

# 新潟市 令和7年度予算案

---

主な取組について

令和7年2月

---



田園の恵みを感じながら  
心豊かに暮らせる  
日本海拠点都市

# 目次

令和7年度当初予算編成にあたって	1 頁
1 令和7年度当初予算の姿	2 頁
2 一般会計(歳入・歳出)予算の概要	6 頁
3 財政基盤の強化に向けた不断の見直し	8 頁
4 令和7年度における重要課題への取組	9 頁
令和7年度予算編成における3つの力点	10 頁
力点1 安心・安全 ～安心して暮らせる新潟市～	12 頁
令和6年能登半島地震への対応	15 頁
力点2 活力・交流 ～人が行き交い活力あふれる新潟市～	17 頁
力点3 子育て・教育 ～子どもと子育てに やさしい新潟市～	21 頁
ラムサール条約都市の推進に向けた取組	23 頁
新潟市総合計画2030 10の重点戦略の推進	25 頁
重点戦略 1 都市機能の充実と拠点性の向上	28 頁
重点戦略 2 地域企業の経営力強化、新たなビジネスや成長産業の創出・育成	33 頁
重点戦略 3 豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現	36 頁
重点戦略 4 魅力と拠点性を活かした交流人口の拡大	39 頁
重点戦略 5 新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住・定住の促進	41 頁
重点戦略 6 誰もが個性と能力を発揮しながら、心豊かに暮らせる社会の実現	43 頁
重点戦略 7 子どもと子育てにやさしいまちづくりと新潟の将来を担う人材の育成	48 頁
重点戦略 8 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現	54 頁
重点戦略 9 脱炭素・循環型社会の実現	56 頁
重点戦略10 安心・安全で災害に強いまちづくり	58 頁
その他 主な取組	61 頁
活力と魅力あふれる区づくりに向けた取組の強化	63 頁
北区 潟と大河と日本海、水の恵みに生まれ、人と人がつながり、心豊かに支え合い、発展するまち	66 頁
東区 産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち	68 頁
中央区 にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち	70 頁
江南区 緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち	72 頁
秋葉区 里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち	74 頁
南区 風と大地の恵みに新たな希望が芽吹く、郷土愛あふれるまち～みんなでつくる暮らし続けたい南区～	76 頁
西区 快適なくらしと、豊かな自然や食が調和する、住み心地のよいまち	78 頁
西蒲区 豊かな自然、歴史と文化のかおりに満ちあふれ、人と人があたたかくつながるまち	80 頁
資料編	82 頁
1 令和7年度会計別予算	83 頁
2 令和7年度一般会計歳入・歳出予算内訳	84 頁
3 目的税および地方消費税交付金の使途	89 頁
4 市民一人当たりの予算の内訳など	91 頁
5 歳出の詳細について	92 頁
6 他都市との財政状況の比較(令和5年度普通会計決算)	94 頁

※精査の結果、数値が変更となる場合があります。

# 令和7年度当初予算編成にあたって

～ 新潟の明るい未来を切りひらく！ ～

令和7年度当初予算編成では、「選ばれる都市 新潟市」を実現し、本市の明るい未来を切りひらくため、「安心・安全」「活力・交流」「子育て・教育」に力点を置いた予算編成を行いました。

## 力点1 安心・安全

地震からの速やかな復旧・復興に向けて、被災者に寄り添った生活の再建支援や着実な公共インフラ等の復旧を進めるとともに、いつ起こるか分からない今後の災害に備えた安心・安全なまちづくりを進めます。物価高騰や人口減少への対応を含めて、安心・安全の土台をしっかりと築くことで、安心して暮らせる新潟市を実現します。

## 力点2 活力・交流

人口減少時代において、経済活力を生み出し市民の所得を向上させるためには、地域の外から消費や投資を呼び込むことが欠かせません。本市は佐渡の玄関口であることから、「佐渡島の金山」の世界遺産登録で注目が集まる好機を活かして、インバウンドを含めた交流人口の拡大に取り組みます。また、新潟駅周辺整備や道路ネットワーク整備を進めることで、本市の拠点性をさらに向上させ、人が行き交い活力あふれる新潟市を実現します。

## 力点3 子育て・教育

本市の発展のためには、将来を担う子どもたちを社会全体で育てていく必要があります。子どもを持ちたいという希望をかなえられるように、そして子どもたちが健やかに成長していけるようにするため、子育てや教育への支援をさらに充実させ、子どもと子育てにやさしい新潟市を実現します。

これら「3つの力点」に加えて、本市の最上位計画である「新潟市総合計画2030」で掲げる重点戦略を推進し、儲かる農業の実現や誰もが心豊かに暮らせる社会の実現に向けて取り組みます。あわせて、活力と魅力あふれる区づくりを推進し、8つのカラーで成長し続ける新潟市を目指します。

令和7年度予算を通じて、都市の活力向上と住民福祉の向上の好循環をつくりだすことで、「選ばれる都市 新潟市」を実現し、本市の明るい未来を切りひらきます。



# 1 令和7年度当初予算の姿

# 当初予算編成のポイント

《令和7年度一般会計当初予算》

◎ 当初予算総額 4,267億円（過去最大：対前年度比+82億円 +2.0%）  
[地震対応分を除く 4,225億円（過去最大：対前年度比+158億円 +3.9%）]

▷地震からの復旧・復興を着実に進めるとともに、  
国内外から「選ばれる都市 新潟市」としてさらなる発展を目指す！

## 1 安心・安全

・ 能登半島地震からの復旧・復興 約42億円

※R6繰越分（約134億円）と一体的に執行（合計 約176億円）

- ・避難所環境・備蓄物資の整備 0.4億円（繰越分含む 計 1.4億円）
- ・街区単位の液状化対策 1.0億円（繰越分含む 計 2.4億円）
- ・液状化被災宅地等の復旧支援 12.3億円（繰越分含む 計 21.7億円）

## 2 活力・交流

・ 交流人口拡大に関する取組

- ・外国人向け案内表示の整備、外国人誘客の促進 0.5億円  
～関連事業（繰越分）：佐渡連携誘客事業 0.2億円

・ にいがた2kmの推進 対前年度比 0.9億円増

- ・にいがた2km「おいしさDX」産学官共創プロジェクト 1.0億円（新規）

## 3 子育て・教育

・ こども・子育て支援 新規4事業 0.8億円（新規）

- ・不妊治療費の助成（0.5億円）、新生児聴覚検査費用の助成（0.2億円）
- ・出会い・結婚サポート、ひとり親家庭サポーターの配置

・ 中学校の全員給食化 8.5億円

- ・食器食缶等の整備、調理配送業務の委託 8.5億円（拡充分）  
～関連事業（物価高への対応）：学校給食費への支援（新規） 1.7億円

## その他

・ ラムサール条約都市の推進に向けた取組 1.1億円

- ・「国際湿地都市NIIGATA」のブランド化、受け入れ態勢の整備

・ 普通建設事業費 約446億円（対前年度比+50.3億円 +12.7%）

- ・新潟駅万代広場など駅周辺整備を推進
- ・学校の特別教室における空調整備を前倒し実施（繰越分含む）

・ 市債残高（臨時財政対策債除く） 対前年度比+90億円（うち、地震分 約53億円）

・ 8年連続の収支均衡予算

## 令和7年度当初予算の概要

### 【一般会計・特別会計】

(単位：百万円)

	令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
一般会計規模	426,700	418,500	8,200	2.0 %	伸率 ⑤+1.4⇒⑥+5.2⇒⑦+2.0 地財 +1.6 +1.7 +3.6  人件費+223 物件費+1,699 維持補修費▲112 扶助費+3,958 補助費等+1,464 公債費+112 出資金貸付金▲2,445 繰出金+368 積立金+1,506 建設事業費+1,428
特別会計規模	252,176	252,105	71	0.0 %	伸率 ⑤▲0.1⇒⑥▲0.7⇒⑦+0.0
(以下、主な特別会計)					
国民健康保険事業会計	69,448	71,386	▲ 1,938	▲ 2.7 %	伸率 ⑤▲3.5⇒⑥+0.9⇒⑦▲2.7
介護保険事業会計	87,307	85,503	1,804	2.1 %	伸率 ⑤+2.4⇒⑥▲3.0⇒⑦+2.1
公債管理事業会計	80,063	79,943	120	0.1 %	伸率 ⑤▲0.8⇒⑥▲2.1⇒⑦+0.1
後期高齢者医療事業会計	12,038	11,568	470	4.1 %	伸率 ⑤+2.1⇒⑥+13.8⇒⑦+4.1
建設事業	47,479	46,612	867	1.9 %	伸率 ⑤+19.0⇒⑥+16.8⇒⑦+1.9 地財 +0.0 +0.1 +1.0
一般会計	46,549	45,122	1,427	3.2 %	伸率 ⑤+17.9⇒⑥+15.7⇒⑦+3.2
補助	22,087	20,793	1,294	6.2 %	増減の主な内容 <補助> 新潟駅周辺整備+1,153 新亀田清掃センター整備+425 西堀5番町再開発▲734
単独	22,524	18,785	3,739	19.9 %	<単独> 新田清掃センター設備整備+1,397 巻斎場整備+503 公共建築物特定天井安全対策+497 音楽文化会館改修+376
災害復旧	1,938	5,543	▲ 3,605	▲ 65.0 %	<災害復旧> 能登半島地震 市有施設災害復旧▲3,605
特別会計	930	1,490	▲ 560	▲ 37.6 %	食肉センター設備改修▲653 新潟西道路用地取得+93

### 【企業会計】

(単位：百万円)

	令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
下水道事業会計	75,673	76,862	▲ 1,189	▲ 1.5 %	伸率 ⑤▲0.1⇒⑥+13.3⇒⑦▲1.5
水道事業会計	30,447	29,629	818	2.8 %	伸率 ⑤+7.6⇒⑥▲6.3⇒⑦+2.8
病院事業会計	36,485	33,197	3,288	9.9 %	伸率 ⇒⑤+4.7⇒⑥+5.2⇒⑦+9.9
企業会計規模	142,605	139,688	2,917	2.1 %	

### 【全会計総計】

(単位：百万円)

	令和7年度 当初予算	令和6年度 当初予算	増 ▲減	伸率%	備 考
合 計	821,481	810,293	11,188	1.4 %	

※端数処理の関係で合計数値と内訳が合致しない場合があります

※全会計総計は各会計の予算を足し上げたもので、各会計間におけるやり取りによる影響は反映させていません

## ◆ 市債の発行額

(単位:百万円)

	令和6年度 当初予算	令和7年度 当初予算	増▲減	伸率%	備考(依存度)		
市債発行額 (一般会計)	36,203	32,432	▲ 3,771	▲ 10.4%	R5	R6	R7
臨時財政 対策債	5,327		▲ 5,327	皆減	本市 9.3%	8.6%	7.6%
その他	30,876	32,432	1,556	5.0%	地財 7.4%	6.7%	6.2%
うち 能登半島地震 災害復旧分	4,342	1,808	▲ 2,534	▲ -58.4%			

## ◆ 市債残高(繰越分含む決算見込)

(単位:百万円)

	令和5年度 年度末実績	令和6年度 年度末見込	令和7年度 年度末見込	増▲減 (R7-R6)
市債残高 (一般会計)	624,545	617,052	611,937	▲ 5,115
臨時財政 対策債	259,166	250,563	236,414	▲ 14,149
その他	365,379	366,489	375,523	9,034
うち能登半島地震 災害復旧分	720	4,106	9,374	5,268

## ◆ 基金残高の推移(予算計上済額ベース)

(単位:百万円)

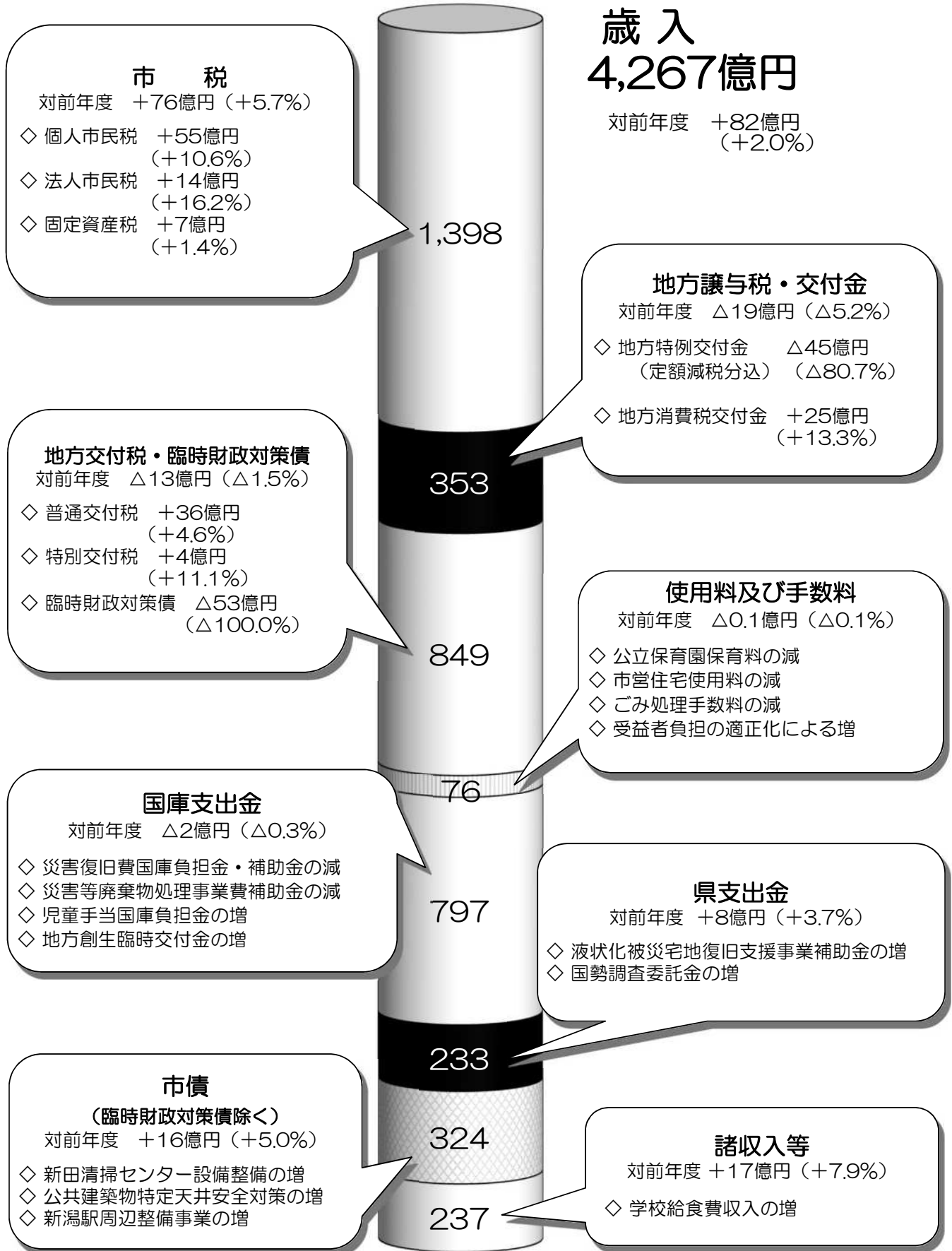
	令和5年度 年度末実績	令和6年度 年度末見込	令和7年度 年度末見込
基金残高	6,537	5,581	5,581

※ 基金残高は、財政調整基金・都市整備基金・市債管理基金の合算額です。

※ 市債管理基金の満期一括償還に係る積立分を除きます。

※ 上記令和6年度末見込の数値は、2月補正後の見込みです。

## 2 一般会計(歳入・歳出)予算の概要



※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。



# 歳出 4,267億円

対前年度 +82億円  
(+2.0%)

472

## 総務費

対前年度 +47億円 (+11.2%)

- ◇ 退職手当基金積立金の増
- ◇ ふるさと新潟市応援寄附金事業の増
- ◇ 国勢調査費の増
- ◇ 音楽文化会館改修の増

1,417

## 民生費

対前年度 +18億円 (+1.3%)

- ◇ 児童手当給付の増
- ◇ 液化化被災宅地等復旧支援事業の増
- ◇ 低所得者支援及び定額減税補足給付金の増
- ◇ 被災家屋の解体・撤去の減

## 衛生費

対前年度 +24億円 (+8.6%)

- ◇ 新田清掃センター施設整備・修繕の増
- ◇ 巻斎場整備の増
- ◇ 新亀田清掃センター整備の増

## 農林水産業費

対前年度 +0.1億円 (+0.1%)

- ◇ 巻漁港整備の増

307

## 商工費

対前年度 △3億円 (△2.3%)

- ◇ 制度融資貸付金の減
- ◇ スマートビル建設促進補助金の増

60

114

## 土木費

対前年度 +19億円 (+3.3%)

- ◇ 新潟駅周辺整備事業の増
- ◇ 下水道事業会計繰出金の増
- ◇ 公共建築物特定天井安全対策の増

608

## 消防費

対前年度 +1億円 (+1.2%)

- ◇ 消防車両整備の増
- ◇ 秋葉消防署大規模改修の減

113

## 災害復旧費

対前年度 △36億円 (△65.0%)

- ◇ 能登半島地震 市有施設復旧事業の減

605

## 教育費

対前年度 +26億円 (+4.5%)

- ◇ 給食費公会計化による増
- ◇ 中学校の全員給食化による増
- ◇ 教職員退職手当の減

19

## 公債費

対前年度 +1億円 (+0.2%)

- ◇ 利子償還金の増
- ◇ 元金償還金の減

485

## その他

67

※端数処理の結果により、合計数値と内訳が合致しないものがあります。

### 3 財政基盤の強化に向けた不断の見直し

社会情勢の変化に対応した行財政改革により、安定した財政運営の基盤づくりを継続するため、不断の見直しに取り組みました。

#### 【事業の見直し】

(単位：百万円)

項 目	見直し 効果額	主 な 取 組 内 容
歳入確保の取り組みによる縮減	△ 427	ふるさと新潟市応援寄附金 寄附額増影響+400百万円 など
情報システムの効率化による縮減	△ 58	情報通信ネットワーク機器入替に合わせた賃貸借及び 保守費の削減 △10百万円 など
施設維持管理費の見直しによる縮減	△ 107	保守項目の見直しなどによる亀田破碎施設管理費の削減 △21百万円 など
各種団体等への補助金等 交付額の見直しによる縮減	△ 38	外郭団体の職員配置の見直しに合わせた補助金の削減 △16百万円 など
効率的な執行や事業内容の 見直し等による縮減	△ 580	内部管理事務の見直しによる経費の削減 過去実績を踏まえた事業費の精査 など
合 計	△ 1,210	

※ 精査の結果、数値を変更することがあります。

## 4 令和7年度における重要課題への取組

### 【事業一覧の見方】

令和7年度に取り組む主な事業を掲載しています。  
令和7年度当初予算のほか、令和6年度補正予算等の繰越分も含めて掲載しています。

令和7年度当初予算の新規事業は【新規】と記載しています。

概要版(カラスライド資料)に掲載している事業は太字で記載しています。

(繰越分)と表示しているものは、令和6年度補正予算等のうち繰越明許費を設定した事業費です。令和7年度当初予算にも計上している場合は2段で表示しています。(上段が繰越分、下段が当初予算分)

事業名	事業概要	予算額
公共インフラ等の復旧		
<b>公立学校災害復旧事業</b>	令和6年能登半島地震により被害を受けた坂井輪中学校の復旧工事を実施します。校舎及び屋内体育館等を改築するための基本・実施設計を行い、完了するまでの間、仮設校舎をリースにより使用します。	(繰越分) 30,000 千円 253,170 千円
地域の外から消費や投資を呼び込む(いいがた2kmの推進)		
【新規】 <b>いいがた2km「おいしさDX」産学官共創プロジェクト</b>	いいがた2kmを拠点に、新潟大学やIT事業者、飲食事業者、食品製造事業者と連携し「おいしさ」のDX化を図ることで、本市が誇る食関連産業の高付加価値化と、フードデータを駆使する人材の輩出を目指します。	100,000 千円
地域の外から消費や投資を呼び込む(拠点性の向上)		
【拡充】 <b>新潟空港利用活性化促進事業</b>	県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組めます。世界文化遺産の佐渡島の金山やラーメンをはじめとする本市の魅力をもPRすることで路線の認知度向上を図り、利用促進に繋がります。	(再掲) 180,004 千円

令和7年度当初予算で拡充する事業は【拡充】と記載しています。

当該ページより前に事業を記載している場合は、(再掲)と表示しています。

# 令和7年度予算編成における 3つの力点

- 令和7年度予算案では、「安心・安全」、「活力・交流」、「子育て・教育」の3つに力点を置いて予算編成を行いました。

## 力点1 安心・安全

～安心して暮らせる新潟市～

### ○ 現状・課題

- ・ 令和6年能登半島地震から1年が経過しましたが、今なお、住宅や生活の再建が進まず、不安を抱える被災者の方々がいらっしゃいます。
- ・ 地域経済においては、長引く物価高騰が、市民の暮らしや事業者の経営に大きな影響を与えています。
- ・ わが国は本格的な人口減少時代に突入しており、本市の生産年齢人口(15歳～64歳)は2020年から2045年までに3割の減少が見込まれるため、人口減少を正面から受け止め、それらに適応した持続可能なまちづくりが必要です。

### ○ 取組の方向性

- ・ 被災者に寄り添った生活再建への支援や本格的な復旧・復興の取組を着実に進めるとともに、いつ起こるか分からない今後の災害に備えて、令和6年能登半島地震の初期対応の検証結果を踏まえた災害に強いまちづくりに取り組みます。
- ・ 物価高の影響で厳しい状況に置かれる市民や事業者に対して支援を行うとともに、人口減少下においても、路線バスネットワークなど市民生活を支える機能の確保に取り組み、安心して暮らせる新潟市を築きます。

## 力点2 活力・交流

～人が行き交い活力あふれる新潟市～

### ○ 現状・課題

- ・ 国は『地方こそ成長の主演』との発想に基づき、都市も地方も、安心・安全で心豊かに暮らせる持続可能な地域経済社会を創るため、「地方創生2.0」を推進しています。
- ・ 全国的なインバウンドの増加や「佐渡島の金山」の世界遺産登録の実現により、本市への来訪者は今後ますます増えることが期待されます。
- ・ 物価高の克服や事業者の人材確保のためには、賃上げによる所得水準の向上が重要となりますが、県内企業の労働分配率は全国と比べて高い水準にあり、賃上げの余力に乏しい状況です。

### ○ 取組の方向性

- ・ 佐渡と連携した誘客を推進するほか、外国人観光客などに向けて、新潟ならではのコンテンツを活かした誘客を進め、交流人口を拡大します。
- ・ 「地方創生2.0」を追い風にして、国・県と連携し、拠点性の向上を進めるとともに、若者・女性にも選ばれる新潟市の実現を目指します。
- ・ デジタル技術の活用などにより、生産性向上を支援し、事業者の稼ぐ力を高めるとともに、市内での消費を促し、地域内経済循環を創出します。

## 力点3 子育て・教育

～こどもと子育てに やさしい新潟市～

### ○ 現状・課題

- ・全国と同様に本市においても、出生数は減少が続いており、合計特殊出生率も低下傾向にあります。(R3 1.33→R5 1.20)
- ・令和6年度市政世論調査における「新潟市として今後もっと力を入れてほしいもの」の第1位は、2年連続で「子育て支援」が挙げられています。
- ・令和7年度から「新潟市こども計画」と「新潟市教育振興基本計画～にいがた学びのコンパス～」の2つの新しい計画がスタートします。

### ○ 取組の方向性

- ・希望する人が安心してこどもを産み育てられるよう、関係機関や民間事業者との連携のもと、結婚・妊娠から子育て全般にわたって切れ目のない支援を行うことで、こどもと子育てにやさしいまちづくりを推進します。
- ・次世代を担うこどもたちが健やかに育ち、しなやかに世界と未来を創る人として成長できるよう、安心して学べる環境整備や学習支援体制の強化に取り組みます。

## 令和7年度予算案の「3つの力点」

### 力点1

## 安心・安全

安心して暮らせる新潟市

- ・生活の再建支援、公共インフラ等の復旧、災害に強いまちづくり
- ・物価高への対応
- ・人口減少社会への適応

### 力点2

## 活力・交流

人が行き交い  
活力あふれる新潟市

- ・交流人口の拡大
- ・拠点性の向上
- ・地域経済の活力創出

### 力点3

## 子育て・教育

こどもと子育てに  
やさしい新潟市

- ・こども・子育てへの切れ目のない支援
- ・学力・体力・豊かな心を育む教育

3つの力点をもとに取組を進め、  
「都市の活力向上」と「住民福祉の向上」の好循環を創出

⇒ 選ばれる都市 新潟市 を実現!

被災者に寄り添った生活再建への支援や本格的な復旧・復興の取組を着実に進めるとともに、いつ起こるか分からない今後の災害に備えて、令和6年能登半島地震の初期対応の検証結果を踏まえた災害に強いまちづくりに取り組みます。

物価高の影響で厳しい状況に置かれる市民や事業者に対して支援を行うとともに、人口減少下においても、路線バスネットワークなど市民生活を支える機能の確保に取り組み、安心して暮らせる新潟市を築きます。

事業名	事業概要	予算額
生活の再建支援		
被災者見守り・相談支援等事業	令和6年能登半島地震の被災者が、それぞれの環境において安心して日常生活を営むことができるよう、見守りや日常生活上の相談を行うとともに、関係支援機関へつなぐ等の支援を行います。	95,000 千円
液状化等被害住宅建替・購入支援事業	令和6年能登半島地震による液状化の被害が大きかったことから、本市独自の制度により住宅の建替や購入を支援します。	250,000 千円
液状化等被害住宅修繕支援事業	住宅の修繕だけでなく、駐車場など国・県の支援制度では対象とならない部分を市独自の制度により支援します。	(繰越分) 1,064,000 千円
液状化被災宅地等復旧支援事業	令和6年能登半島地震の被災者の生活再建を後押しするため、液状化被害を受けた宅地等の復旧費用を支援します。	(繰越分) 940,000 千円
		1,231,000 千円
公共インフラ等の復旧		
公立学校災害復旧事業	令和6年能登半島地震により被害を受けた坂井輪中学校の復旧工事を実施します。校舎及び屋内体育館等を改築するための基本・実施設計を行い、完了するまでの間、仮設校舎をリースにより使用します。	(繰越分) 30,000 千円
		253,170 千円
道路災害復旧事業	安全な道路交通の確保のため、令和6年能登半島地震で破損した道路などの復旧工事を行います。	(繰越分) 4,687,524 千円
		1,650,000 千円
下水道災害復旧事業	令和6年能登半島地震により被害を受けた下水道施設の災害復旧工事を行います。	4,579,526 千円
公園災害復旧事業	令和6年能登半島地震で被害を受けた公園施設の復旧工事を行います。	(繰越分) 119,920 千円
安心・安全で災害に強いまちづくり		
街区単位の液状化対策事業	令和6年能登半島地震による宅地等の被災地における、街区単位の液状化対策検討として、地質調査の分析結果を基に、被災地域に適用可能な対策工法の選定を行います。また、工事施工の実現性検討及び、地下水位低下工法を採用した場合の周辺地盤に対する影響の把握や、データ取得を目的に実証実験を行います。	(繰越分) 141,912 千円
		100,000 千円
【拡充】 住宅・建築物耐震改修等補助事業	建築物の地震対策の重要性について市民理解を深めるとともに、民間の住宅・建築物の耐震改修工事等への助成に加え、新たに旧耐震基準の住宅の除却に係る費用の一部を助成します。	50,287 千円
避難所環境整備事業	避難所の生活環境向上のため、トイレントや簡易ベッド等の物資を拡充します。	(繰越分) 100,000 千円
【拡充】 備蓄物資整備事業	発災直後における本市の想定避難者数に基づき、避難者が必要とする食料や保存水等の備蓄物資を整備します。また、女性用品や乳幼児用品等の物資を拡充します。	37,000 千円
【新規】 避難所運営デジタル化事業	避難所における入退所手続きや避難者把握等、避難生活における支援向上のため、県及び県内市町村共通の避難者支援システムを導入します。	16,000 千円

事業名	事業概要	予算額
安心・安全で災害に強いまちづくり(つづき)		
【新規】 災害時被害情報収集事業	災害発生時の被害情報をAIを活用して、SNSなどから収集するシステムを導入し、速やかな被害状況の把握及び市民への迅速な被害情報の提供等を行います。	4,752 千円
【新規】 災害時消防オペレーションシステム整備事業	大規模災害時における人的被害や家屋倒壊など、緊急性が高い情報の迅速な集約と分析のためにオペレーションシステムを整備して、効果的な消防活動を行い被害の軽減を図ります。	19,700 千円
【拡充】 防災意識啓発事業	災害発生時の適切な避難行動や家庭での備蓄、車中泊避難時の注意事項など、防災意識の啓発や防災関連情報の周知のため、新たに市民及び事業所向けに啓発用チラシを作成します。	3,000 千円
【拡充】 地域防災力育成事業	自主防災組織の防災訓練に対し助成金を交付し、地域における防災力向上及び自主防災組織の機能強化を図ります。また、防災訓練の実施促進のため、新たに自主防災組織向けの講習会を開催します。	27,478 千円
【新規】 避難所運営促進事業	避難所運営委員会の立ち上げを促進するため、講習会等を開催するとともに、設立済みの避難所運営委員会の実践力を強化するため、模擬訓練等を実施します。また、多様な視点を踏まえた避難所運営の啓発を行います。	12,000 千円
【拡充】 地域防災リーダー育成事業	地域の防災リーダー育成のため、防災士の資格取得に係る費用の助成人数を拡充します。また、西区において、防災士のスキルアップを後押しする講習会を開催します。	2,474 千円
上記を含む令和6年能登半島地震への対応に関する事業については、15・16ページをご覧ください。		
物価高への対応		
ひとり親世帯に対する物価高騰対策給付金	物価高騰の影響で経済的に厳しい状況に置かれている児童扶養手当受給世帯等のうち、令和6年度住民税非課税世帯支援給付金の対象とならない世帯に対し、給付金を支給します。	(繰越分) 155,000 千円
【新規】 学校給食費への支援	食材費高騰に伴う学校給食費の上昇を一定程度抑えることで、保護者の負担軽減を図ります。	165,684 千円
生活応援プレミアム付商品券発行事業	物価高に直面している生活者を支援し、消費の下支えをするために、商業団体が実施するプレミアム付商品券発行事業を支援します。	(繰越分) 335,000 千円
園芸経営継続緊急支援事業	燃油および生産資材の価格高騰を踏まえ、生産費に占める燃料費の割合が大きい園芸農業者の負担軽減を目的に、省エネルギー設備をはじめとする資機材等の導入を支援します。	(繰越分) 35,000 千円
漁業燃油等高騰対策事業	高騰する燃油費用に対応するため、漁船の低燃費航行につながる船底塗装費用や必要な装備品の購入費用に加え、漁船のメンテナンスや漁具の購入経費にも拡充し、本市漁業の安定的な経営を支援します。	(繰越分) 20,000 千円
土地改良区電気料金高騰対策支援事業	エネルギー価格高騰により、農業者が構成員となる土地改良区の農業水利施設にかかる電気料金が高騰しているため、土地改良区が負担する高騰分の一部を補助します。	31,000 千円
人件費上昇に伴う長期継続契約等受託事業者への増額対応	近年の社会情勢を勘案し賃金上昇を下支えするため、長期継続契約等を締結している労働集約型業務の委託契約事業について、人件費上昇相当分を委託料に上乗せします。	56,208 千円
住民税非課税世帯支援給付金	物価高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい住民税非課税世帯に対し、1世帯あたり3万円の給付金を支給します。また、18歳以下の子どもが属する世帯には子ども1人あたり2万円を給付額に加算します。あわせて、灯油価格の高騰に対する支援として1世帯あたり5千円を支給します。	(繰越分) 3,130,000 千円

事業名	事業概要	予算額
物価高への対応(つづき)		
【新規】 定額減税補足給付金 (不足額給付)	デフレ完全脱却のための総合経済対策における物価高への支援として、令和6年度に実施した定額減税補足給付金に関し、当初調整給付の支給額に不足が生じる場合に、追加で給付を行います。	2,920,000 千円
食・学び・生活応援事業	「子どもの学習・生活支援事業」に参加している生徒とその家族に対し、物価高騰による家計の負担軽減と食生活で親子が関わる時間を確保するために、弁当配布による支援を行います。	4,410 千円
人口減少社会への適応		
新たなバス運転士応援事業	路線バス等を運行する事業者の運転士不足の解消に向け、大型二種運転免許の取得支援や、新たに就業した運転士への家賃補助など、運転士人材の確保を公民連携により取り組むことで、バスネットワークの維持を図ります。	14,000 千円
未来に向けたバス利用促進事業	市内在住の中学生・高校生世代に3,000円分のりゅーとポイント等と交換できるチケットを配付し、バス利用の促進を図ります。	64,000 千円
バスでおでかけキャンペーン事業	自動車から利用転換するなどの行動変容を図るための「きっかけ」作りを目的に、料金を気にせずバスを利用できる機会を創出するなど、バス利用喚起策を実施し、新たなバス利用者の定着、バス利用の促進を図ります。	45,000 千円
【新規】 公共交通軸の維持確保	導入から10年が経過し、老朽化が進む連節バス車両の更新に向けた更新計画の策定などの検討を行います。	30,000 千円
【新規】 生活交通の集約・効率化検討	利用者が低迷する生活交通や郊外の路線において、地域の状況やニーズを踏まえ、集約化・効率化やICTなど最新技術の導入を含めた改善の検討を行います。	8,000 千円



# 令和6年能登半島地震への対応

事業名	事業概要	予算額
生活の再建支援		
被災者見守り・相談支援等事業 (再掲)	令和6年能登半島地震の被災者が、それぞれの環境において安心した日常生活を営むことができるよう、見守りや日常生活上の相談を行うとともに、関係支援機関へつなぐ等の支援を行います。	95,000 千円
被災相談窓口開設事業	被災者支援制度等の相談・申請が行える被災相談窓口を引き続き設置します。	47,800 千円
液状化等被害住宅建替・購入支援事業 (再掲)	令和6年能登半島地震による液状化の被害が大きかったことから、本市独自の制度により住宅の建替や購入を支援します。	250,000 千円
液状化等被害住宅修繕支援事業 (再掲)	住宅の修繕だけでなく、駐車場など国・県の支援制度では対象とならない部分を市独自の制度により支援します。	(繰越分) 1,064,000 千円
液状化被災宅地等復旧支援事業 (再掲)	令和6年能登半島地震の被災者の生活再建を後押しするため、液状化被害を受けた宅地等の復旧費用を支援します。	(繰越分) 940,000 千円
		1,231,000 千円
被災住宅応急修理事業	災害救助法に基づき、一定規模以上の被害が発生した世帯を対象に、日常生活に必要な部分の応急修理について支援します。(国・県制度)	(繰越分) 1,110,800 千円
賃貸型応急住宅借上げ事業	令和6年能登半島地震により被災された市民を対象に、民間賃貸住宅を借上げ、応急住宅(みなし仮設住宅)として提供します。	300,000 千円
被災者転居費支援事業	令和6年能登半島地震により被災し、自宅の復旧等のため転居が必要となった方に対し、引越し費用の一部を支援します。	25,000 千円
被災家屋等の解体・撤去事業	り災証明で半壊以上と判定された被災家屋等について、所有者からの申請に基づき、公費にて解体・撤去を行います。	(繰越分) 3,814,000 千円
災害被災者住宅復興資金貸付金利子補給事業	令和6年能登半島地震の被災者やその親族が、住宅の復興のために必要な住宅再建融資を受ける場合、借入利子相当額の一部を補助します。	10,340 千円
被災者生活再建支援金	令和6年能登半島地震により居住する住宅が全壊するなど、生活基盤に著しい被害を受けた世帯に対して支援金を支給します。	(繰越分) 426,000 千円
私道災害復旧支援事業	令和6年能登半島地震により被災した私道について、生活再建等に向け迅速な原形復旧を支援することにより、被災者(私道地権者)の負担軽減を図ります。	(繰越分) 440,000 千円
新潟県被災者生活再建支援システム	生活支援策や支援の進捗状況を記録する機能を有するシステムを活用し、被災者への支援状況の一元管理を行います。	23,830 千円
公共インフラ等の復旧		
公立学校災害復旧事業 (再掲)	令和6年能登半島地震により被害を受けた坂井輪中学校の復旧工事を実施します。校舎及び屋内体育館等を改築するための基本・実施設計を行い、完了するまでの間、仮設校舎をリースにより使用します。	(繰越分) 30,000 千円
		253,170 千円

事業名	事業概要	予算額
公共インフラ等の復旧(つづき)		
道路災害復旧事業 (再掲)	安全な道路交通の確保のため、令和6年能登半島地震で破損した道路などの復旧工事を行います。	(繰越分) 4,687,524 千円 1,650,000 千円
公園災害復旧事業 (再掲)	令和6年能登半島地震で被害を受けた公園施設の復旧工事を行います。	(繰越分) 119,920 千円
その他施設災害復旧事業	令和6年能登半島地震により被害を受けた排水路等の市有施設の災害復旧工事を行います。	(繰越分) 483,349 千円 35,000 千円
安心・安全で災害に強いまちづくり		
街区単位の液状化対策事業 (再掲)	令和6年能登半島地震による宅地等の被災地における、街区単位の液状化対策検討として、地質調査の分析結果を基に、被災地域に適用可能な対策工法の選定を行います。また、工事施工の実現性検討及び、地下水位低下工法を採用した場合の周辺地盤に対する影響の把握や、データ取得を目的に実証実験を行います。	(繰越分) 141,912 千円 100,000 千円
【拡充】住宅・建築物耐震改修等補助事業 (再掲)	建築物の地震対策の重要性について市民理解を深めるとともに、民間の住宅・建築物の耐震改修工事等への助成に加え、新たに旧耐震基準の住宅の除却に係る費用の一部を助成します。	50,287 千円
避難所環境整備事業 (再掲)	避難所の生活環境向上のため、トイレントや簡易ベッド等の物資を拡充します。	(繰越分) 100,000 千円
【拡充】備蓄物資整備事業 (再掲)	発災直後における本市の想定避難者数に基づき、避難者が必要とする食料や保存水等の備蓄物資を整備します。また、女性用品や乳幼児用品等の物資を拡充します。	37,000 千円
【新規】避難所運営デジタル化事業 (再掲)	避難所における入退所手続きや避難者把握等、避難生活における支援向上のため、県及び県内市町村共通の避難者支援システムを導入します。	16,000 千円
【新規】災害時被害情報収集事業 (再掲)	災害発生時の被害情報をAIを活用して、SNSなどから収集するシステムを導入し、速やかな被害状況の把握及び市民への迅速な被害情報の提供等を行います。	4,752 千円
【新規】災害時消防オペレーションシステム整備事業 (再掲)	大規模災害時における人的被害や家屋倒壊など、緊急性が高い情報の迅速な集約と分析のためにオペレーションシステムを整備して、効果的な消防活動を行い被害の軽減を図ります。	19,700 千円
【拡充】防災意識啓発事業 (再掲)	災害発生時の適切な避難行動や家庭での備蓄、車中泊避難時の注意事項など、防災意識の啓発や防災関連情報の周知のため、新たに市民及び事業所向けに啓発用チラシを作成します。	3,000 千円
【拡充】地域防災力育成事業 (再掲)	自主防災組織の防災訓練に対し助成金を交付し、地域における防災力向上及び自主防災組織の機能強化を図ります。また、防災訓練の実施促進のため、新たに自主防災組織向けの講習会を開催します。	27,478 千円
【新規】避難所運営促進事業 (再掲)	避難所運営委員会の立ち上げを促進するため、講習会等を開催するとともに、設立済みの避難所運営委員会の実践力を強化するため、模擬訓練等を実施します。また、多様な視点を踏まえた避難所運営の啓発を行います。	12,000 千円
【拡充】地域防災リーダー育成事業 (再掲)	地域の防災リーダー育成のため、防災士の資格取得に係る費用の助成人数を拡充します。また、西区において、防災士のスキルアップを後押しする講習会を開催します。	2,474 千円
生業の再建支援※		
※能登半島地震からの復旧・復興経費(約42億円)には含めず		
経営支援特別融資貸付金	令和6年能登半島地震により事業活動に影響のある中小企業者に対し、必要な経費を融資するとともに、信用保証料の補助を実施し、資金繰りを支援します。	658,000 千円
公共インフラ等の復旧(下水道事業会計分)※		
※能登半島地震からの復旧・復興経費(約42億円)には含めず		
下水道災害復旧事業 (再掲)	令和6年能登半島地震により被害を受けた下水道施設の災害復旧工事を行います。	4,579,526 千円

「地方創生2.0」を追い風にして、国・県と連携し、拠点性の向上を進めるとともに、若者・女性にも選ばれる新潟市の実現を目指します。佐渡と連携した誘客を推進するほか、外国人観光客などに向けて、新潟ならではのコンテンツを活かした誘客を進め、交流人口を拡大します。

デジタル技術の活用などにより、生産性向上を支援し、事業者の稼ぐ力を高めるとともに、市内での消費を促し、地域内経済循環を創出します。

事業名	事業概要	予算額
地域の外から消費や投資を呼び込む(交流人口の拡大)		
佐渡連携誘客事業	「佐渡島の金山」世界遺産登録の好機を生かし、佐渡観光客の本市への周遊や佐渡・新潟エリアのプロモーションによる市内への誘客を推進することで、物価高の影響を受ける観光関連産業において消費額の増加を図り、経済効果を創出します。	(繰越分) 20,000 千円
【拡充】 新潟空港利用活性化促進事業	県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組みます。世界文化遺産の「佐渡島の金山」やラーメンをはじめとする本市の魅力をPRすることで路線の認知度向上を図り、利用促進に繋がります。	180,004 千円
【新規】 外国人向け案内表示整備事業	「佐渡島の金山」の世界遺産登録により、外国人観光客の増加が見込まれる「新潟駅」から「佐渡汽船」間の主要交差点などに、外国人にとってわかりやすい案内表示を整備します。	13,000 千円
【拡充】 外国人誘客促進事業	県や県内外の自治体をはじめ、新潟空港国際線を運航する航空事業者との連携を強化し、海外セールスや個人旅行者向けプロモーション、情報発信などに取り組むほか、新たにモニターツアーを実施し、再訪意欲の創出やツアー参加者の口コミによる新規顧客開拓を図るなど、さらなる訪日外国人観光客の誘客につなげます。	32,000 千円
【拡充】 観光客おもてなし態勢推進事業	市内飲食店を対象としたインバウンド対策セミナーを実施するほか、市公式観光情報サイトの再構築を行うことで、外国人観光客の受入れ環境の向上を図るとともに、着地型観光コンテンツを充実させるなど観光客のおもてなし態勢を推進します。	14,000 千円
【拡充】 クルーズ船誘致推進事業	国内・海外クルーズ船のさらなる誘致に向け、県や関係団体と連携した船社、旅行社へのセールス活動や、大幅に寄港回数が増加するクルーズ船寄港時の受入体制の強化に取り組みます。	34,000 千円
新潟清酒を活用した誘客推進事業	「伝統的造り」のユネスコ無形文化遺産登録を契機に、市内酒蔵を巡るバスツアーや新潟清酒と地元料理のペアリング体験、酒蔵紹介・発酵文化・日本酒の楽しみ方などを盛り込んだ酒旅ガイドブック(日・英)の制作など、日本酒を活用した誘客を推進します。	(繰越分) 30,000 千円
【新規】 歴史的まちなみの保全・活用事業	景観計画特別区域内において、歴史的建造物の保全又はこれと調和した街並みを創出する事業に対して助成を行います。さらに、同区域及びその周辺において、歴史的建造物を活用する事業に対し助成を行い、歴史的なまちなみの保全を図ります。	8,000 千円
【新規】 新潟都市心地区の魅力ある夜間景観創出事業	快適な都市空間の形成や、夜間の滞在率向上による交流人口の拡大を図るため、夜間の目的地となるための拠点整備(公共施設のライトアップ整備)を進めるなど、都市エリアの魅力ある夜間景観の創出に取り組みます。	4,000 千円
【新規】 大阪・関西万博出展事業	大阪・関西万博における新潟県催事へ共同出展し、「水と歴史に育まれたみなとまち新潟」をテーマに「国際湿地都市NIIGATA」をはじめ、本市の観光資源や特産品を広く発信することで、交流人口の拡大を図ります。	7,000 千円
【新規】 アニメーションを活用したまちの魅力向上事業	アニメーション映画のコンペティションやシンポジウム、人材育成プログラムなどを実施する「新潟国際アニメーション映画祭」を支援し、「マンガ・アニメのまち いいがた」のイメージアップとマンガ・アニメによる地域振興を図ります。	5,000 千円
食をツールとした誘客推進事業	全国有数の消費額を誇る新潟ラーメンの魅力を訴求し、観光誘客につなげるとともに、いいがた酒の陣の開催を支援し、受け入れ対応の充実を図ることで、新潟清酒の魅力発信及び本市交流人口の拡大を図ります。	15,000 千円
MICE開催の支援	各種会合やスポーツ大会の主催者等に対し、開催補助金をはじめとする充実した支援制度を有することや、食、みなどまち文化、豊かな自然といった本市の魅力を積極的にアピールすることで、経済波及効果の大きいMICE誘致を推進します。	60,000 千円

事業名	事業概要	予算額
地域の外から消費や投資を呼び込む(拠点性の向上)		
新潟駅周辺地区の整備	鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通の確保など、「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、駅前広場や幹線道路などの整備を進めます。	5,027,790 千円
市街地再開発事業等の促進	都市再生緊急整備地域の規制緩和制度や市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等の補助事業を活用し、民間開発事業を促進します。	859,838 千円
【新規】 スポーツ施設再編基礎調査事業	「新潟市スポーツ施設の未来構想会議」から提言を受けた白山エリアのスポーツ施設の再編にあたり、スポーツを活かしたまちづくりと地域活性化の可能性について基礎調査を実施します。	4,000 千円
【新規】 鳥屋野運動公園野球場再整備事業	鳥屋野運動公園野球場の現地での再整備に向けて、関係者や地域と意見交換を行いながら、施設のコネクトや規模などの基本計画策定に取り組みます。	5,000 千円
新潟中央環状道路の整備	多核連携型の都市構造を支え、各地域拠点間の交流・連携軸となる新潟中央環状道路の整備を推進します。なお、新潟中央環状道路の国道8号から国道49号区間のうち、事業効果の高い工区の整備を優先し、早期供用を目指します。	1,067,000 千円
幹線道路の整備	地域の社会・経済活動を支えるとともに、安心・安全なまちづくりに資する幹線道路の整備を推進します。新たに国道403号の4車線化に着手します。	4,984,524 千円
鳥屋野潟南部地区の総合的な整備	都心の機能を補完する鳥屋野潟南部地区において、交流・にぎわいなどの複合拠点の形成に向け、都市計画道路(鳥屋野潟南部東西線)の整備に取り組みます。	588,000 千円
【拡充】 新潟空港利用活性化促進事業 (再掲)	県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組みます。世界文化遺産の「佐渡島の金山」やラーメンをはじめとする本市の魅力をPRすることで路線の認知度向上を図り、利用促進に繋がります。	180,004 千円
新潟空港整備事業費負担金	国が行う新潟空港の誘導路改良や、灯火施設等の整備費を負担することで、空港機能の改善、強化を図ります。	149,400 千円
上所駅整備事業	鉄道利用圏域の拡大を図るため、令和7年3月開業予定の上所駅および駅前広場の整備を推進します。	1,282,426 千円
越後石山駅・巻駅周辺整備事業	越後石山駅、巻駅について、駅前広場、自由通路の整備と併せてバリアフリー化を推進します。	574,250 千円
地域の外から消費や投資を呼び込む(にいがた2kmの推進)		
【新規】 にいがた2km「おいしさDX」産学官共創プロジェクト	にいがた2kmを拠点に、新潟大学やIT事業者、飲食事業者、食品製造事業者と連携し「おいしさ」のDX化を図ることで、本市が誇る食関連産業の高付加価値化と、フードデータを駆使する人材の輩出を目指します。	100,000 千円
にいがた2km・8区連携オープンイノベーション推進事業	にいがた2kmと8区の連携をさらに推進し、国内外から稼げる事業を創造することを目的に、多様な主体が繋がり・共創する「オープンイノベーション」を実施するとともに、創出された民間事業を支援します。	10,000 千円
デジタル・イノベーション企業立地促進補助金	にいがた2kmエリアを中心に、情報通信関連産業の集積と、多様な魅力的な雇用の場の創出を図るため、本市に進出するIT企業に対し、オフィス賃借料や新規雇用を支援します。	437,000 千円

事業名	事業概要	予算額
地域の外から消費や投資を呼び込む(にいがた2kmの推進)(つづき)		
にいがたまちあそび学校KAIKOU! 推進事業	若い世代が「まち」や「ひと」とつながり、主体的にまちづくりに関わってもらうことを目的に、公民連携で「にいがたまちあそび学校KAIKOU!」を運営し、都心エリア「にいがた2km」で、まちを知る、学ぶ、体験する＝まちあそびを通してまちの豊かさに触れる機会を作ります。	4,000 千円
【新規】 歴史的まちなみの保全・活用事業 (再掲)	景観計画特別区域内において、歴史的建造物の保全又はこれと調和した街並みを創出する事業に対して助成を行います。さらに、同区域及びその周辺において、歴史的建造物を活用する事業に対し助成を行い、歴史的なまちなみの保全を図ります。	8,000 千円
【新規】 新潟都心地区の魅力ある夜間景観創出事業 (再掲)	快適な都市空間の形成や、夜間の滞在率向上による交流人口の拡大を図るため、夜間の目的地となるための拠点整備(公共施設のライトアップ整備)を進めるなど、都心エリアの魅力ある夜間景観の創出に取り組みます。	4,000 千円
新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン推進事業	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの具現化に向け、エリア関係者で情報と課題を共有するとともに、公民連携のまちづくりを推進し、エリアの新たな魅力と価値を創出するため、エリアプラットフォームでの事業の実施や運営等を行います。	7,000 千円
東大通”人中心の空間づくり”推進事業	東大通において、人中心の魅力ある空間づくりを推進するため、公民連携による社会実験を実施するとともに、道路空間の再構築に向けた基本方針を検討します。	10,000 千円
にいがた2km魅力創造・8区連携支援補助金	稼げる都心の実現と賑わいの創出を図るため、にいがた2kmエリアにおいて新たな魅力やビジネスを創造する事業、「にいがた2km×8区連携」の促進に寄与する事業などに対し補助を行います。	20,000 千円
地域の潜在資源を活用したリノベーションまちづくり推進事業	古町地区の遊休不動産等を活かした民間主導によるリノベーションを生み出し、エリアの価値を向上していくため、エリアマネジメントを担う、新たなプレイヤーの発掘や育成、事業化に向けた支援を行います。	10,000 千円
にいがた2km魅力発信事業	「にいがた2km」のまちづくりの取組について、市内外の関心を高め、共感を呼び、ワクワク感や期待感を醸成するため、「にいがた2km」特設HP「ニイガタニキロニュース」の運用などを通じて魅力発信を行います。	3,700 千円
緑のまちなか空間創造事業	都心エリアにおけるみどり豊かな魅力ある空間の創出と市民の緑化意識の向上を目的に、緑化イベントの開催に向けた取り組みや、道路等公共空間の緑化を進めます。	39,000 千円
事業者の稼ぐ力を高める・所得を地域の中で循環させる(地域経済の活力創出)		
【拡充】 人材育成支援事業	製造業及び物流業のデジタル化や生産性向上を図る人材を育成するとともに、情報通信業において不足するIT人材の育成を促進するため、研修費用の一部を助成します。	2,500 千円
省力化・省エネ化補助金	製造業及び物流業における、生産コストの削減や人手不足の緩和を図るため、省力化・省エネ化に資する生産設備やデジタル技術の導入に要する費用の一部を補助します。	(繰越分) 30,000 千円
新潟IPC財団補助金(コンサルティング事業ほか)	中小企業が抱える経営課題に対応するため、専門家によるコンサルティングを通じて、経営状況に応じた丁寧なサポートを実施するとともに、中小企業の強みづくりを支え、稼ぐ力の強化を支援します。	87,324 千円
生活応援プレミアム付商品券発行事業 (再掲)	物価高に直面している生活者を支援し、消費の下支えをするために、商業団体が実施するプレミアム付商品券発行事業を支援します。	(繰越分) 335,000 千円
つながる商店街支援事業	商店街が多様化する消費者ニーズに応え、商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るための取組を支援するとともに、複数の商店街等による連携を推進します。	48,000 千円
海外ビジネス支援事業	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤー等との商談機会を創出し、市内企業等の海外販路開拓を支援します。	5,800 千円

事業名	事業概要	予算額
事業者の稼ぐ力を高める・所得を地域の中で循環させる(地域経済の活力創出)(つづき)		
デジタル技術を活用した地域就労モデル構築事業	事業者の人手不足の解消と多様で柔軟な働き方ができる環境を広げるため、本市公式の単日短時間就労マッチングサービス「にいがたCITYマッチボックス」を運営するとともに、在宅テレワーカー育成・活用支援のための施策を実施します。	34,000 千円
新規採用活動支援事業	市内中小企業の人材確保と大学生等の市内就労を促進するため、自社の採用ホームページ等を有効活用して魅力を発信する企業のほか、リクルーターの養成やインターンシッププログラムの構築に取り組む企業を支援します。	16,000 千円

希望する人が安心してこどもを産み育てられるよう、関係機関や民間事業者との連携のもと、結婚・妊娠から子育て全般にわたって切れ目のない支援を行うことで、こどもと子育てにやさしいまちづくりを推進します。

次世代を担うこどもたちが健やかに育ち、しなやかに世界と未来を創る人として成長できるよう、安心して学べる環境整備や学習支援体制の強化に取り組みます。

事業名	事業概要	予算額
ライフステージに応じたこども・子育てへの切れ目のない支援		
【新規】 不妊治療費助成事業	こどもを持ちたいという夫婦の経済的負担軽減のため、不妊治療(一般不妊治療・生殖補助医療・先進医療)費用の一部を助成します。	50,600 千円
【新規】 出会い・結婚サポート事業	出会い・結婚に係る支援を強化するため、新潟県が運用する婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」の登録料を市が補助することにより、出会い・結婚を希望する方の第一歩を後押しします。	1,500 千円
【新規】 新生児聴覚検査費用助成事業	すべての新生児を対象に、新生児聴覚検査費用の助成をすることで、聴覚障がい早期発見・早期療育につなげます。	19,200 千円
【拡充】 産後ケア事業	出産後の一定期間、産婦及び乳児に産後の母体管理、沐浴、授乳指導、その他必要な保健指導を実施することにより、こどもを産み育てやすい体制の整備を図ります。令和7年度より訪問ケアの対象者を1歳まで拡充します。	92,761 千円
【新規】 ひとり親家庭サポーター事業	ひとり親家庭サポーターを配置し、養育費や離婚後の親子交流の取り決めを学ぶ親支援講座の開催や、離婚前後のひとり親が必要とする支援が受けられるよう家庭裁判所や公証人役場などへの同行支援を行います。	3,500 千円
【新規】 新生児マススクリーニング(先天性代謝異常等)検査実証事業	新生児の先天性疾患を早期に発見し、生涯にわたって障がいなどの発生を予防するため、新たに国の実証事業を活用し、対象2疾患に係る検査費用を支援します。	13,000 千円
【拡充】 にいがたっすこやかパスポート事業	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートについて、妊婦及び「高校3年生相当年齢以下」のこどもを持つ家庭へ配布するとともに、令和7年度より、連携市町(新発田市、胎内市、聖籠町、田上町、加茂市)でも本市と同様の対象者が相互利用できるようにします。	769 千円
【拡充】 子育て家庭支援事業	育児に不安や負担を抱える子育て世帯等を訪問し、支援することにより、虐待を予防します。対象世帯の増加に対応するため、支援体制を強化します。また、保護者が入院等により、児童を養育することが一時的に困難となった場合に、乳児院において乳児等を泊まりで預かり、こどもの育成を支援します。	21,940 千円
産婦健康診査事業	産婦の経済的・精神的負担を軽減し、安心かつ積極的に2人目以降のこどもを持つことにつながるよう、産婦健康診査の費用を助成します。	42,647 千円
新潟市子ども条例推進事業	新潟市子ども条例を、権利の主体であるこどものほか、幅広い市民に周知・啓発するとともに、こどもの意見表明及び社会参加を促進します。また、令和6年8月より運用を開始した子どもの権利相談室「こころのレスキュー隊」において、権利侵害に係る相談を受け、権利救済活動を進めます。	25,000 千円
こどもの居場所づくり支援体制強化事業	こどもの視点に立った多様な居場所づくりが行われるよう、居場所づくりコーディネーターを配置し、居場所の運営や立ち上げ、地域資源の活用を支援します。	10,259 千円
養育費履行確保事業	養育費に係る公正証書の作成や調停に要した費用の補助、保証会社と養育費保証契約を締結した際の本人負担費用の初回保証料の補助、強制執行の申立てや第三者からの情報取得手続きの申立て費用の補助を行い、ひとり親家庭を経済的に支援します。	1,200 千円
医療的ケア児保育支援事業	保育園等における受入れ体制や必要な物品等を整備し、看護師等への研修支援を充実させ、医療的ケア児への地域生活支援の向上を図ります。	81,840 千円
空家等対策	空家法改正を受け、情報提供により把握した空家等の危険度調査をすることで、早期指導や勧告による適正管理に向けた取り組みを強化します。また、制度拡充により申請が増加した子育て世帯や県外からの移住者への空き家取得費補助等を継続し、空き家の活用を図るとともに子育てしやすいまちと移住定住促進に繋がります。	96,300 千円

事業名	事業概要	予算額
学力・体力・豊かな心を育む教育		
【拡充】 中学校の全員給食化	全ての生徒に温かく栄養バランスのよい食事を提供することを目的に、中学校スクールランチを食缶方式による全員給食に切り替えます。	853,101 千円
空調設備整備事業	良好な教育環境を確保するため、既存空調設備の更新を計画的に進めると同時に、理科室、図工室など特定の教科で使用する特別教室や給食調理室への空調設置を早期に完了させるため、集中的に整備を進めます。	(繰越分) 4,089,000 千円
		64,000 千円
【拡充】 不登校対策事業	不登校を未然に防止するとともに、不登校児童生徒の登校復帰を支援するために、SSR設置校を拡大するとともに、支援するスタッフを配置します。また、潜在している事案を早期に発見し、問題を深刻化させないために、SCやSSWの配置を充実させ、支援体制を強化します。	74,826 千円
【拡充】 こども・学校サポーター配置事業	退職教員を小学校に配置し通常の学級における特別な教育的支援を必要とする児童への支援を行っていましたが(こどもサポーター)、特別支援学級も対象に加え、新たに担任や養護教諭が出張・休暇で不在の時に自習監督等の支援を行うことで(学校サポーター)、学校教育活動の充実を図り、教員の働き方改革を一層推進します。	6,780 千円
中学生のための地域クラブ活動支援事業	地域と学校が連携・協働して設置を目指す地域クラブ活動が、円滑に実施されるよう指導者の謝金を助成するとともに、児童・生徒、保護者向けの体験会を実施します。また、中学校を活動場所の一つとしていくため、必要な設備の整備を進めます。	32,600 千円
【拡充】 学校給食費の公会計化	小中学校等において、教職員の業務負担軽減や保護者の利便性の向上などを目的に、学校給食費を公会計化し、市による給食費の徴収管理や食材購入を実施します。	4,250,185 千円
【拡充】 巡回通級指導教室整備事業	他校通級に伴う保護者送迎の負担軽減や、こどもが在籍校の慣れた環境で安心して指導を受けられるよう、通級指導教室について巡回指導(教員が該当するこどもの在籍する学校を訪問し指導を行う)の対象校の拡大を図ります。	24,495 千円
教育DX推進事業	1人1台端末を活用した教育をさらに充実させ、こどもの情報活用能力を伸ばすため、中学校でプログラミング教材、小中学校で新聞データベース教材を提供します。	36,653 千円
個別の教育支援サポート事業	個別の教育支援計画等作成に係るシステムの活用促進を図り、一人一人のニーズと課題に対応した支援を行い、就学・進級・進学等において個別の教育支援計画等が有効に活用される仕組みづくりを進めます。	31,425 千円



## ラムサール条約都市の推進に向けた取組

潟など湿地の価値を再認識し、国際湿地都市NIIGATAの確立に向け、潟の魅力発信や国際湿地都市としてのブランディングを図るとともに、受入態勢や環境の整備、保全・再生に取り組めます。

事業名	事業概要	予算額
潟など湿地の価値を再認識し、国際湿地都市NIIGATAの確立へ		
【拡充】 ラムサール条約都市推進事業	潟をはじめとする本市の湿地の魅力を発信し、「国際湿地都市NIIGATA」のブランド化及び潟の保全や賢明な利用の促進を図るため、各種プロモーションの展開や市民団体等の活動への支援、市公認里潟ガイドの育成のほか、佐潟の再生などに引き続き取り組みます。	48,400 千円
【新規】 水がつなぐ各地域の歴史・文化の魅力発信事業（広域合併20周年企画）	広域合併20周年を記念し、本市に特徴的な川湊や潟の歴史・文化を発信する映像を作成するとともに、まちあるき体験ツアーなどの実施により、文化観光の発展を図ります。	5,000 千円
【新規】 佐潟野鳥観察舎建替事業	能登半島地震の被害等により、解体が決定した佐潟野鳥観察舎（環境省所有）について、本市施設として新たに整備することとし、令和8年秋頃の完成に向けて、建物の実施設計を行います。	4,000 千円
各区での主な取組		
【新規】 <北区> キタクなる福島潟整備事業	「水の公園福島潟」の景観の確保や快適な利用に向け、園路の修繕などの環境整備を行い、来訪者の増加につなげます。	10,000 千円
【新規】 <北区> 北区水辺大学	福島潟・新井郷川周辺地域における水辺の魅力と水との関いの歴史を学ぶ体験型事業や、十二潟やひょうたん池などにおける保全や自然観察に関する地元地域団体の活動を知るための体験型事業を実施し、豊かな水辺の魅力向上と区への愛着形成を図ります。	1,000 千円
<北区> 水辺ふるさとづくり事業	ひょうたん池や十二潟、濁川自然生態観察園で自然観察会や保全活動等を実施し、自然環境についてのふるさとへの誇りと愛着を育むとともに、次世代の担い手の育成を図ります。	2,500 千円
【拡充】 <東区> 地域と水辺と共生プロジェクト	「じゅんさい池みらいプラン」に基づく活動を継続するとともに、東区の水辺環境の魅力について地域と連携しながら発信することで、地域への愛着の醸成やにぎわいの創出を図ります。また、同プランに基づく池の自然環境保全活動として、外来種カメ捕獲の強化を図ります。	8,800 千円
<中央区> 鳥屋野潟環境啓発事業「とやの物語」	鳥屋野潟の認知度と環境意識を高め、広く市民等の取組を促し、都市と自然豊かな水辺が共生するまちづくりを推進するため、学校への出前講座、啓発パネル展、潟舟の乗船体験等の環境啓発事業を行います。	5,170 千円
【拡充】 <西区> 佐潟活用プロジェクト（ソフト事業）	ラムサール条約湿地「佐潟」を含む北国街道沿いの地域資源の掘り起こしに引き続き取り組むとともに、令和6年度に作成したブランドビジョンを周知・共有して、地域の気運醸成と、企業、観光客などをターゲットとした具体的な取り組みを検討・実施します。	8,000 千円
<西区> 佐潟活用プロジェクト（ハード事業）	日本初のラムサール条約の湿地自治体認証を受け、佐潟公園の景観の確保や快適な利用に向け、維持管理の強化を図り、来訪者の増加につなげます。	7,000 千円
【拡充】 <西蒲区> 上堰潟公園魅力向上プロジェクト（ハード事業）	上堰潟公園の利便性の向上を図るため、前年度の第2駐車場の舗装とスロープ整備に加えて、公園内に多目的トイレを設置し、誰もが快適に利用できる公園を目指します。	5,000 千円



**新潟市総合計画2030  
10の重点戦略の推進**

# 新潟市総合計画2030 10の重点戦略について

## 新潟市総合計画2030とは

- 目指す都市像『田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる 日本海拠点都市』の実現に向けた、新潟市のまちづくりの方向性を示す計画であり、新潟市における最上位計画に位置付けられます。
- 計画期間は2023年度から2030年度までの8年間ですが、人口減少・少子高齢化の進行に的確に対応するため、さらに一步先の将来(2040年頃)にかけて想定される変化・課題を見据えて、現時点から取り組むべき政策・施策の方向性を示しています。

## 重点戦略とは

- 新潟市総合計画2030に記載した各分野の政策・施策の中から、目指す都市像の実現に大きく貢献する施策を重点化したものです。10の重点戦略を一つの政策パッケージとして推進することで、総合計画全体を牽引していきます。

## 重点戦略を中心とした施策の総動員により人口減少を和らげる

- 人口減少時代において新潟市が持続的に発展していくためには、「人口減少を和らげること」と「人口減少社会に適応すること」が重要です。
- 人口減少を和らげるためには、市民や民間事業者など多様な主体との連携・協働のもと、あらゆる施策を総動員し、点ではなく面として対応していく必要があります。
- 重点戦略を中心に各分野の政策・施策を一体的に推進することで、都市機能の充実や魅力的な雇用環境の創出を図り、そこから生み出される財源をもとに子ども・子育て支援を充実させるなど、都市の活力向上と住民福祉の向上の好循環を創出します。

新潟市総合計画2030の内容は、  
本市HPで確認できます。



目指す都市像 『田園の恵みを感じながら 心豊かに暮らせる 日本海拠点都市』

都市が生み出す活力と財源を  
住民福祉の向上に活用



市民の活躍が更なる活力を創出

政策パッケージ

- 重点戦略1 都市機能の充実と拠点性の向上
- 重点戦略2 地域企業の経営力強化、新たなビジネスや成長産業の創出・育成
- 重点戦略3 豊富な田園資源を活かした儲かる農業の実現
- 重点戦略4 魅力と拠点性を活かした交流人口の拡大
- 重点戦略5 新潟暮らしの魅力発信と多様な支援による移住・定住の促進
- 重点戦略6 誰もが個性と能力を発揮しながら、心豊かに暮らせる社会の実現
- 重点戦略7 子どもと子育てにやさしいまちづくりと新潟の将来を担う人材の育成
- 重点戦略8 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現
- 重点戦略9 脱炭素・循環型社会の実現
- 重点戦略10 安心・安全で災害に強いまちづくり

各分野の政策・施策の中から目指す都市像の実現に大きく貢献する施策を重点化し、総合計画全体を牽引

市民活躍

文化・  
スポーツ

子育て・  
教育

健康・  
福祉

産業・  
交流

安心・  
安全

まちづくり・  
インフラ

環境

# 重点戦略

## 1 都市機能の充実と拠点性の向上

新潟市が有している国際拠点港湾や拠点空港、高速道路や新幹線など、国内外と結ばれた広域交通基盤を大いに活かしながら、人・モノ・情報が行き交う活力あふれるまちづくりを進めることが戦略展開の大きな柱となります。

都市機能の充実と拠点性の向上に取り組み、日本海拠点都市としての力と存在感を高め、経済活動の活性化や戦略的な企業誘致による産業集積、文化・スポーツをはじめとした様々な分野の活性化につなげ、その効果を市域全体に広く波及させていきます。

事業名	事業概要	予算額
<b>拠点機能の充実・強化</b>		
新潟駅周辺地区の整備 (再掲)	鉄道を挟んだ南北市街地の一体化や自動車・自転車・歩行者の安全かつ円滑な交通の確保など、「日本海拠点都市にいがた」としてふさわしい都市機能の強化を図ることを目的に、駅前広場や幹線道路などの整備を進めます。	5,027,790 千円
新潟駅交通ターミナル(仮称:バスタ新潟)の整備	新潟駅周辺における広域的な交通結節機能の強化による交流人口の拡大や賑わいの創出を図るため、新潟駅の南北に分散している高速乗合バス乗降場を集約し、待合空間を併せ持つ中・長距離バスターミナルの整備を進めます。	21,667 千円
<b>都心部の戦略的な再開発促進</b>		
市街地再開発事業等の促進 (再掲)	都市再生緊急整備地域の規制緩和制度や市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等の補助事業を活用し、民間開発事業を促進します。	859,838 千円
<b>戦略的な企業立地・誘致の推進</b>		
【新規】 スマートビル建設促進補助金	開放感のある空間や利便性の高い共有スペース、環境に配慮した設備機器導入など、企業ニーズが高く、多様な働き方に対応したオフィスフロア整備費の一部を補助します。	370,000 千円
デジタル・イノベーション企業立地促進補助金 (再掲)	にいがた2kmエリアを中心に、情報通信関連産業の集積と、多様な魅力的な雇用の場の創出を図るため、本市に進出するIT企業に対し、オフィス賃借料や新規雇用を支援します。	437,000 千円
企業誘致促進事業@新潟サテライトオフィス	民間のネットワークと知見を活用し、首都圏等に本社を置く企業を対象に本市のビジネス環境を体験する機会を提供するとともに、市内企業や教育機関とのマッチングなど事業活動を支援することで、企業誘致をさらに推進します。	17,750 千円
<b>社会の変化を見据えた新規事業創出の支援</b>		
DXプラットフォーム推進事業	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	12,000 千円
NIIGATA XR プロジェクト推進事業	今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などのバーチャル技術であるXRを活用した新たなビジネスを創出するため、整備した3D都市モデルを活用し、市内企業がサービスを実装する際の経費を補助します。	5,000 千円
新潟IPC財団補助金(地域イノベーション戦略推進事業)	新潟IPC財団と連携し、デジタル化やDXの推進により市内企業の生産性や付加価値の向上を図るとともに、地域産業の持続的な発展に向け、航空機産業における事業拡大も支援していきます。	14,116 千円
<b>特色ある文化芸術で地域振興</b>		
【新規】 水がつながる各地域の歴史・文化の魅力発信事業(広域合併20周年企画) (再掲)	広域合併20周年を記念し、本市に特徴的な川湊や潟の歴史・文化を発信する映像を作成するとともに、まちあるき体験ツアーなどの実施により、文化観光の発展を図ります。	5,000 千円
【新規】 アニメーションを活用したまちの魅力向上事業 (再掲)	アニメーション映画のコンペティションやシンポジウム、人材育成プログラムなどを実施する「新潟国際アニメーション映画祭」を支援し、「マンガ・アニメのまち にいがた」のイメージアップとマンガ・アニメによる地域振興を図ります。	5,000 千円
マンガ・アニメのまちづくり推進事業	マンガ・アニメの多分野活用に向け、産学官連携により取り組むほか、市内のマンガ・アニメに関連する様々な情報や取り組みを広く発信します。	3,574 千円

事業名	事業概要	予算額
特色ある文化芸術で地域振興(つづき)		
マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の管理運営	マンガ・アニメの魅力や楽しさに触れる機会を広く提供するため、多様な作品の展示を行うほか、こどもたちを対象に制作体験などを実施します。	111,165 千円
歴史博物館企画展等実施事業	市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めるとともに、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与することを目的として、館所蔵資料などの研究・活用を通して企画展を開催します。	10,190 千円
スポーツを通じた交流の推進		
【新規】 スポーツ施設再編基礎調査事業 (再掲)	「新潟市スポーツ施設の未来構想会議」から提言を受けた白山エリアのスポーツ施設の再編にあたり、スポーツを活かしたまちづくりと地域活性化の可能性について基礎調査を実施します。	4,000 千円
【新規】 第45回日米大学野球選手権大会開催事業	大学日本代表と大学米国代表による野球選手権大会をHARD OFF ECOスタジアム新潟で開催し、観戦体験を通じたスポーツの推進はもとより、交流人口の拡大やまちの賑わいづくりに繋がります。	6,000 千円
新潟シティマラソンの開催	フルマラソン等に加え、年齢や障がいの有無を問わず参加できる種目、ユニバーサルランを実施し、市民の健康保持・増進を図ります。また、中心市街地や水辺を含むコース設定により、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。さらに、姉妹大会の佐渡トキマラソンとの連携により、一層魅力的な大会を開催します。	37,800 千円
新潟の個性・魅力と拠点性を活かした誘客の促進		
【新規】 外国人向け案内表示整備事業 (再掲)	「佐渡島の金山」の世界遺産登録により、外国人観光客の増加が見込まれる「新潟駅」から「佐渡汽船」間の主要交差点などに、外国人にとってわかりやすい案内表示を整備します。	13,000 千円
新潟清酒を活用した誘客推進事業 (再掲)	「伝統的造り」のユネスコ無形文化遺産登録を契機に、市内酒蔵を巡るバスツアーや新潟清酒と地元料理のペアリング体験、酒蔵紹介・発酵文化・日本酒の楽しみ方などを盛り込んだ酒旅ガイドブック(日・英)の制作など、日本酒を活用した誘客を推進します。	(繰越分) 30,000 千円
【新規】 にいがた2km「おいしさDX」産学官共創プロジェクト (再掲)	にいがた2kmを拠点に、新潟大学やIT事業者、飲食事業者、食品製造事業者と連携し「おいしさ」のDX化を図ることで、本市が誇る食関連産業の高付加価値化と、フードデータを駆使する人材の輩出を目指します。	100,000 千円
【拡充】 外国人誘客促進事業 (再掲)	県や県内外の自治体をはじめ、新潟空港国際線を運航する航空事業者との連携を強化し、海外セールスや個人旅行者向けプロモーション、情報発信などに取り組むほか、新たにモニターツアーを実施し、再訪意欲の創出やツアー参加者の口コミによる新規顧客開拓を図るなど、さらなる訪日外国人観光客の誘客につなげます。	32,000 千円
食をツールとした誘客推進事業 (再掲)	全国有数の消費額を誇る新潟ラーメンの魅力を訴求し、観光誘客につなげるとともに、にいがた酒の陣の開催を支援し、受け入れ対応の充実を図ることで、新潟清酒の魅力発信及び本市交流人口の拡大を図ります。	15,000 千円
観光資源・観光イベントの充実	新潟まつりやにいがた総おどりなど、本市の魅力発信や交流人口拡大に資する観光イベントの開催を支援します。	81,300 千円
魅力発信・誘客の推進	観光パンフレットの作成や公式観光ホームページ等により観光情報を発信するとともに、拠点性を活かし、首都圏や近県、国内線就航地等での誘客キャンペーンやセールスを実施することで、本市へのさらなる誘客につなげます。	22,288 千円
新潟観光コンベンション協会との連携	交流人口の拡大につなげるため、「新潟観光コンベンション協会」と連携し、本市の魅力発信をはじめ、MICE誘致、観光案内センターの運営などの活動を展開します。	183,474 千円
佐渡連携誘客事業 (再掲)	「佐渡島の金山」世界遺産登録の好機を生かし、佐渡観光客の本市への周遊や佐渡・新潟エリアのプロモーションによる市内への誘客を推進することで、物価高の影響を受ける観光関連産業において消費額の増加を図り、経済効果を創出します。	(繰越分) 20,000 千円
MICE開催の支援 (再掲)	各種会合やスポーツ大会の主催者等に対し、開催補助金をはじめとする充実した支援制度を有することや、食、みなどまち文化、豊かな自然といった本市の魅力を積極的にアピールすることで、経済波及効果の大きいMICE誘致を推進します。	60,000 千円

事業名	事業概要	予算額
新潟の個性・魅力と拠点性を活かした誘客の促進(つづき)		
広域連携誘客事業	観光振興に関する連携協定を締結している会津若松市などとの都市間連携をはじめ、北前船寄港地などの様々なテーマで結ばれる都市との連携により、本市への誘客を図ります。	12,287 千円
地域経済の持続的発展に向けた取組		
つながる商店街支援事業 (再掲)	商店街が多様化する消費者ニーズに応え、商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るための取組を支援するとともに、複数の商店街等による連携を推進します。	48,000 千円
古町地区空き店舗活用事業	古町地区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街との関わりに意欲があり、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	16,600 千円
商店街空き店舗活用事業	市内商店街区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街区の賑わい及び集客に寄与し、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	1,200 千円
商店街環境整備事業	商店街の振興及び美化を図り、あわせて消費者に便利で快適な買い物の場を提供するため、商店街の共同施設の改修等に係る費用を支援します。	21,500 千円
新潟の農水産物と食文化を全国に発信		
海外ビジネス支援事業 (再掲)	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤー等との商談機会を創出し、市内企業等の海外販路開拓を支援します。	5,800 千円
農産物販売力強化促進事業	儲かる農業の実現に向け、県や農業団体と連携して、首都圏をはじめとする国内や海外の販路開拓・販売促進につなげます。	6,000 千円
食文化創造都市の推進	食や食文化を通じて新たな地域交流を生み出すため、民間事業者の食を活用した取組を支援します。また、料理人や飲食店、生産者等と連携したプロモーションを実施することで、市産農水産物や食文化の認知度及び関心の向上につなげます。	3,077 千円
食と花のまちなかマルシェ支援事業	にいがた2kmエリアにおいて、食と花の魅力を発信するマルシェの開催を通じ、農村と都市の交流やまちの賑わい創出を図る事業者を支援します。	5,400 千円
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進		
元気な農業応援事業	本市農業の持続的発展と、効率的で安定した農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物導入による経営の複合化、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上のほか、園芸産地づくりに向けた取組を支援します。	777,300 千円
農業脱炭素・SDGs推進事業	持続可能な農業の実現を目的に、農業DXによる生産性・収益性の向上や、農業における脱炭素化や環境負荷低減に向け農業者が提案するモデル事業を支援します。	4,000 千円
起業・創業しやすい環境づくり		
新潟IPC財団補助金(コンサルティング事業ほか) (再掲)	中小企業が抱える経営課題に対応するため、専門家によるコンサルティングを通じて、経営状況に応じた丁寧なサポートを実施するとともに、中小企業の強みづくりを支え、稼ぐ力の強化を支援します。	87,324 千円
中小企業の開業へ向けた資金繰り支援	創業にかかる資金調達の円滑化を図るため、必要な経費を融資するとともに、信用保証料の補助や利子補給を実施します。	1,664,636 千円
新チャレンジショップ展開事業	創業希望者向けに創業支援セミナーを開催し、セミナー参加者のうち希望者に対し、期間限定で出店体験の機会を提供します。	6,000 千円



事業名		事業概要	予算額
人中心のウォーカブルな空間形成			
【新規】	にいがた2km「おいしさDX」産学官共創プロジェクト (再掲)	にいがた2kmを拠点に、新潟大学やIT事業者、飲食事業者、食品製造事業者と連携し「おいしさ」のDX化を図ることで、本市が誇る食関連産業の高付加価値化と、フードデータを駆使する人材の輩出を目指します。	100,000 千円
【新規】	歴史的まちなみの保全・活用事業 (再掲)	景観計画特別区域内において、歴史的建造物の保全又はこれと調和した街並みを創出する事業に対して助成を行います。さらに、同区域及びその周辺において、歴史的建造物を活用する事業に対し助成を行い、歴史的なまちなみの保全を図ります。	8,000 千円
【新規】	新潟都心地区の魅力ある夜間景観創出事業 (再掲)	快適な都市空間の形成や、夜間の滞在率向上による交流人口の拡大を図るため、夜間の目的地となるための拠点整備(公共施設のライトアップ整備)を進めるなど、都心エリアの魅力ある夜間景観の創出に取り組みます。	4,000 千円
	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョン推進事業 (再掲)	新潟駅・万代地区周辺将来ビジョンの具現化に向け、エリア関係者で情報と課題を共有するとともに、公民連携のまちづくりを推進し、エリアの新たな魅力と価値を創出するため、エリアプラットフォームでの事業の実施や運営等を行います。	7,000 千円
	東大通”人中心の空間づくり”推進事業 (再掲)	東大通において、人中心の魅力ある空間づくりを推進するため、公民連携による社会実験を実施するとともに、道路空間の再構築に向けた基本方針を検討します。	10,000 千円
	にいがた2km・8区連携オープンイノベーション推進事業 (再掲)	にいがた2kmと8区の連携をさらに推進し、国内外から稼げる事業を創造することを目的に、多様な主体が繋がり・共創する「オープンイノベーション」を実施するとともに、創出された民間事業を支援します。	10,000 千円
	にいがた2km魅力創造・8区連携支援補助金 (再掲)	稼げる都心の実現と賑わいの創出を図るため、にいがた2kmエリアにおいて新たな魅力やビジネスを創造する事業、「にいがた2km×8区連携」の促進に寄与する事業などに対し補助を行います。	20,000 千円
	にいがたまちあそび学校KAIKOU! 推進事業 (再掲)	若い世代が「まち」や「ひと」とつながり、主体的にまちづくりに関わってもらうことを目的に、公民連携で「にいがたまちあそび学校KAIKOU!」を運営し、都心エリア「にいがた2km」で、まちを知る、学ぶ、体験する＝まちあそびを通してまちの豊かさに触れる機会を作ります。	4,000 千円
	地域の潜在資源を活用したリノベーションまちづくり推進事業 (再掲)	古町地区の遊休不動産等を活かした民間主導によるリノベーションを生み出し、エリアの価値を向上していくため、エリアマネジメントを担う、新たなプレイヤーの発掘や育成、事業化に向けた支援を行います。	10,000 千円
	にいがた2km魅力発信事業 (再掲)	「にいがた2km」のまちづくりの取組について、市内外の関心を高め、共感呼び、ワクワク感や期待感を醸成するため、「にいがた2km」特設HP「ニイガタニキロニュース」の運用などを通じて魅力発信を行います。	3,700 千円
	緑のまちなか空間創造事業 (再掲)	都心エリアにおけるみどり豊かな魅力ある空間の創出と市民の緑化意識の向上を目的に、緑化イベントの開催に向けた取り組みや、道路等公共空間の緑化を進めます。	39,000 千円
	都心エリア水辺空間にぎわい創出事業	都心の水辺空間のにぎわい創出のため、「ミズベリング信濃川やすらぎ堤」を実施します。	1,500 千円
	古町ルフル周辺公共空間滞在価値向上事業	古町エリアの滞在価値向上につなげるため、古町7モールの自転車駐輪のあり方を含む道路空間の再構築や、良好な景観の誘導など、公共空間の居心地の良さや利活用の向上に取り組みます。	8,000 千円
	万代島にぎわい空間創造事業	万代島地区の更なるにぎわい創出と活性化のために、行政と民間企業が一体となり進めている「万代島地区将来ビジョン」の実現に向け、万代島多目的広場やピアBandaiの取組を通じ、万代島地区のにぎわいを創出します。	32,966 千円
交通ネットワークの強化・充実			
【新規】	生活交通の集約・効率化検討 (再掲)	利用者が低迷する生活交通や郊外の路線において、地域の状況やニーズを踏まえ、集約化・効率化やICTなど最新技術の導入を含めた改善の検討を行います。	8,000 千円
【新規】	公共交通軸の維持確保 (再掲)	導入から10年が経過し、老朽化が進む連節バス車両の更新に向けた更新計画の策定などの検討を行います。	30,000 千円

事業名	事業概要	予算額
交通ネットワークの強化・充実(つづき)		
【拡充】 路線バス運行の円滑化	新潟駅バスターミナルの供用開始を契機として、限られたリソースを最大限生かし、バス環境の改善に向けた案内サインの強化、南北路線の実態把握と調査検討を行い、路線バス運行の円滑化を図ります。	23,500 千円
【拡充】 自転車の回遊性、利便性向上	まちなかの回遊性向上や公共交通の補完、バス利用圏域の拡大等を目的に、運営事業者と協働でいかに2kmシェアサイクルの運用や、バス停付近に駐輪場を設置するサイクル&バスライドの社会実験を行います。	8,596 千円
上所駅整備事業	(再掲) 鉄道利用圏域の拡大を図るため、令和7年3月開業予定の上所駅および駅前広場の整備を推進します。	1,282,426 千円
区バス・住民バス等運行事業	区バス、エリアバス×タクの運行や、地域が主体となって運行する住民バスに対して、運行費の補助を行い、生活交通の確保に努めます。	222,194 千円
新たなバス運転士応援事業	(再掲) 路線バス等を運行する事業者の運転士不足の解消に向け、大型二種運転免許の取得支援や、新たに就業した運転士への家賃補助など、運転士人材の確保を公民連携により取り組むことで、バスネットワークの維持を図ります。	14,000 千円
未来に向けたバス利用促進事業	(再掲) 市内在住の中学生・高校生世代に3,000円分のりゅーとポイント等と交換できるチケットを配付し、バス利用の促進を図ります。	64,000 千円
バスでおでかけキャンペーン事業	(再掲) 自動車から利用転換するなどの行動変容を図るための「きっかけ」作りを目的に、料金を気にせずバスを利用できる機会を創出するなど、バス利用喚起策を実施し、新たなバス利用者の定着、バス利用の促進を図ります。	45,000 千円
高齢者おでかけ促進事業	高齢者のおでかけを促進するため、バス運賃を半額にする「シニア半わり」を実施し、公共交通の利用促進と健康寿命の延伸につなげます。	275,493 千円
自転車走行空間の整備	歩行者と自転車利用者が安全に通行できるように、車道の路肩に自転車走行空間を示す路面標示を設置するなど、歩行者、自転車、自動車適切に分離された空間整備を推進します。	6,250 千円
越後石山駅・巻駅周辺整備事業	(再掲) 越後石山駅、巻駅について、駅前広場、自由通路の整備と併せてバリアフリー化を推進します。	574,250 千円
拠点機能の充実・強化		
【拡充】 クルーズ船誘致推進事業	(再掲) 国内・海外クルーズ船のさらなる誘致に向け、県や関係団体と連携した船社、旅行社へのセールス活動や、大幅に寄港回数が増加するクルーズ船寄港時の受入体制の強化に取り組めます。	34,000 千円
【拡充】 新潟空港利用活性化促進事業	(再掲) 県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組めます。世界文化遺産の「佐渡島の金山」やラーメンをはじめとする本市の魅力をPRすることで路線の認知度向上を図り、利用促進に繋がります。	180,004 千円
新潟空港整備事業費負担金	(再掲) 国が行う新潟空港の誘導路改良や、灯火施設等の整備費を負担することで、空港機能の改善、強化を図ります。	149,400 千円
鳥屋野潟南部地区の総合的な整備	(再掲) 都心の機能を補完する鳥屋野潟南部地区において、交流・にぎわいなどの複合拠点の形成に向け、都市計画道路(鳥屋野潟南部東西線)の整備に取り組めます。	588,000 千円
みなと拠点化・活性化推進事業	新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援や、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組めます。	1,500 千円

ポストコロナの社会経済環境の変化への対応を後押しし、付加価値の高い新事業への展開や、新たな市場への販路開拓、設備投資による生産性の向上を支援するとともに、デジタル化・脱炭素化による競争力強化に取り組む企業を支援します。

起業・創業しやすい環境を整えるとともに、食や農をはじめとする新潟市の強みを活かした新たなビジネスの創出と成長産業の育成を図ります。高等教育機関の人口当たりの数が政令指定都市トップクラスであり、未来を支える優れた人材を輩出している強みも活かしながら、企業誘致や産業集積を図り、多様で魅力ある雇用を創出します。

事業名	事業概要	予算額
経営課題の解決に向けた支援		
オープンネーム事業承継推進事業	後継者確保に課題を抱える市内中小事業者を支援するため、事業者名等を公開して後継者を募集するオープンネームによる第三者承継を推進することで、事業活動の継続及び雇用の維持を図るとともに、承継に伴う創業者・移住者の増加を目指します。	3,200 千円
新潟IPC財団補助金(コンサルティング事業ほか) (再掲)	中小企業が抱える経営課題に対応するため、専門家によるコンサルティングを通じて、経営状況に応じた丁寧なサポートを実施するとともに、中小企業の強みづくりを支え、稼ぐ力の強化を支援します。	87,324 千円
地域経済の持続的発展に向けた取組		
【新規】 いいがた2km「おいしさDX」産学官共創プロジェクト (再掲)	いいがた2kmを拠点に、新潟大学やIT事業者、飲食事業者、食品製造事業者と連携し「おいしさ」のDX化を図ることで、本市が誇る食関連産業の高付加価値化と、フードデータを駆使する人材の輩出を目指します。	100,000 千円
いいがた2km・8区連携オープンイノベーション推進事業 (再掲)	いいがた2kmと8区の連携をさらに推進し、国内外から稼げる事業を創造することを目的に、多様な主体が繋がり・共創する「オープンイノベーション」を実施するとともに、創出された民間事業を支援します。	10,000 千円
いいがた2km魅力創造・8区連携支援補助金 (再掲)	稼げる都心の実現と賑わいの創出を図るため、いいがた2kmエリアにおいて新たな魅力やビジネスを創造する事業、「いいがた2km×8区連携」の促進に寄与する事業などに対し補助を行います。	20,000 千円
地域の潜在資源を活用したリノベーションまちづくり推進事業 (再掲)	古町地区の遊休不動産等を活かした民間主導によるリノベーションを生み出し、エリアの価値を向上していくため、エリアマネジメントを担う、新たなプレイヤーの発掘や育成、事業化に向けた支援を行います。	10,000 千円
つながる商店街支援事業 (再掲)	商店街が多様化する消費者ニーズに応え、商店街エリアの集客や消費促進、賑わい創出を図るための取組を支援するとともに、複数の商店街等による連携を推進します。	48,000 千円
古町地区空き店舗活用事業 (再掲)	古町地区の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街との関わりに意欲があり、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	16,600 千円
商店街空き店舗活用事業 (再掲)	市内商店街の空き店舗に出店する事業者のうち、商店街の賑わい及び集客に寄与し、事業の継続性が認められる店舗の出店に係る費用を支援します。	1,200 千円
商店街環境整備事業 (再掲)	商店街の振興及び美化を図り、あわせて消費者に便利で快適な買い物の場を提供するため、商店街の共同施設の改修等に係る費用を支援します。	21,500 千円
海外ビジネスの推進		
海外ビジネス支援事業 (再掲)	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤー等との商談機会を創出し、市内企業等の海外販路開拓を支援します。	5,800 千円
所得拡大に向けた販売力の強化		
農産物販売力強化促進事業 (再掲)	儲かる農業の実現に向け、県や農業団体と連携して、首都圏をはじめとする国内や海外の販路開拓・販売促進につなげます。	6,000 千円

事業名	事業概要	予算額
所得拡大に向けた販売力の強化(つづき)		
食と花の世界フォーラム	産官学で構成する食と花の世界フォーラム組織委員会による食の国際見本市「フードメッセinにいがた」の開催などを通じ、本市の強みである食と農の新たなビジネスチャンスにつなげます。	29,600 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
【拡充】 人材育成支援事業 (再掲)	製造業及び物流業のデジタル化や生産性向上を図る人材を育成するとともに、情報通信業において不足するIT人材の育成を促進するため、研修費用の一部を助成します。	2,500 千円
省力化・省エネ化補助金 (再掲)	製造業及び物流業における、生産コストの削減や人手不足の緩和を図るため、省力化・省エネ化に資する生産設備やデジタル技術の導入に要する費用の一部を補助します。	(繰越分) 30,000 千円
新潟地域脱炭素社会推進パートナーシップ会議運営	企業の脱炭素化の推進を目的に、市内事業者や団体等と行政をメンバーとし、勉強会等を通じて、環境と経済の好循環に取り組みます。	2,390 千円
働き方改革など職場環境の整備		
働き方改革推進事業	経営者向けセミナーの開催、働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰及びフォーラムを実施します。また、専用サイトを活用し、働き方改革やウェルビーイング経営実践企業のノウハウや国・県・市の支援制度を発信し、支援機関や業界団体と連携したネットワークの活性化を図ることで、企業の働き方改革の推進を支援します。	5,742 千円
人材確保・育成に向けた支援		
市内就労促進事業	次代の担い手である若者の地元就職への意識醸成を促進するため、経済団体や地元大学など関係機関と連携してセミナーなどを開催するほか、市内外に企業情報を発信することで人口の流出抑制と流入促進を図ります。	2,428 千円
新規採用活動支援事業 (再掲)	市内中小企業の人材確保と大学生等の市内就労を促進するため、自社の採用ホームページ等を有効活用して魅力を発信する企業のほか、リクルーターの養成やインターンシッププログラムの構築に取り組む企業を支援します。	16,000 千円
企業参加型奨学金返済支援事業	若者の市内就労の促進と企業の人材不足解消を目指し、奨学金の返済を抱える新規卒業者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業の支援額の一部を支援します。	3,000 千円
デジタル技術を活用した地域就労モデル構築事業 (再掲)	事業者の人手不足の解消と多様で柔軟な働き方ができる環境を広げるため、本市公式の単日短時間就労マッチングサービス「にいがたCITYマッチボックス」を運営するとともに、在宅テレワーカー育成・活用支援のための施策を実施します。	34,000 千円
探究学習推進事業	市立高等学校等の魅力化・特色化を図るとともに、将来の市内就労やUIターンにつながるよう、地元への誇りと愛着の醸成を図るため、市立高等学校等の探究的な学習の充実に向けた取組を実施します。	2,600 千円
起業・創業しやすい環境づくり		
中小企業の開業へ向けた資金繰り支援 (再掲)	創業にかかる資金調達の円滑化を図るため、必要な経費を融資するとともに、信用保証料の補助や利子補給を実施します。	1,664,636 千円
新チャレンジショップ展開事業 (再掲)	創業希望者向けに創業支援セミナーを開催し、セミナー参加者のうち希望者に対し、期間限定で出店体験の機会を提供します。	6,000 千円
社会の変化を見据えた新規事業創出の支援		
新潟IPC財団補助金(地域イノベーション戦略推進事業) (再掲)	新潟IPC財団と連携し、デジタル化やDXの推進により市内企業の生産性や付加価値の向上を図るとともに、地域産業の持続的な発展に向け、航空機産業における事業拡大も支援していきます。	14,116 千円
DXプラットフォーム推進事業 (再掲)	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	12,000 千円

事業名	事業概要	予算額
社会の変化を見据えた新規事業創出の支援(つづき)		
NIIGATA XR プロジェクト推進事業 (再掲)	今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などのバーチャル技術であるXRを活用した新たなビジネスを創出するため、整備した3D都市モデルを活用し、市内企業がサービスを実装する際の経費を補助します。	5,000 千円
戦略的な企業立地・誘致の推進		
【新規】 スマートビル建設促進補助金 (再掲)	開放感のある空間や利便性の高い共有スペース、環境に配慮した設備機器導入など、企業ニーズが高く、多様な働き方に対応したオフィスフロア整備費の一部を補助します。	370,000 千円
デジタル・イノベーション企業立地促進補助金 (再掲)	にいがた2kmエリアを中心に、情報通信関連産業の集積と、多様な魅力的な雇用の場の創出を図るため、本市に進出するIT企業に対し、オフィス賃借料や新規雇用を支援します。	437,000 千円
企業誘致促進事業@新潟サテライトオフィス (再掲)	民間のネットワークと知見を活用し、首都圏等に本社を置く企業を対象に本市のビジネス環境を体験する機会を提供するとともに、市内企業や教育機関とのマッチングなど事業活動を支援することで、企業誘致をさらに推進します。	17,750 千円

意欲ある担い手への農地の利用集積・集約化を推進するとともに、需要に応じた多様な米生産への取組を進めます。園芸作物の導入による経営の複合化や、大規模な園芸産地の形成、6次産業化や農商工連携を進めるとともに、スマート農業技術やデジタル技術の導入を支援することで、生産性・収益性の向上を図ります。さらに園芸作物の生産拡大とあわせて多様な販売先を確保するため、オール新潟体制で新たな需要開拓や市内農産物のPR活動に積極的に取り組みます。また、子どもたちが農業や食文化に触れ、理解を深める機会の拡大にも取り組みます。

事業名	事業概要	予算額
「儲かる農業」に向けた農業生産基盤の整備・保全		
【拡充】 未来へつなく地域農業支援事業	効率的な農業経営に向け、簡易なほ場整備を推進するとともに、「田んぼダム」の取組地域において、国事業を活用した農業用排水路等の更新整備を支援します。また、農地バンクを活用した分散農地の集約化と合わせ、農業法人の経営発展に向けた設備投資を推進します。	(繰越分) 15,100 千円 16,535 千円
【拡充】 猛暑・高温対策栽培体系確立事業	猛暑・高温による園芸作物の品質低下や収量減少などの影響緩和対策として、新潟県、JA、市場と連携しながら、新たな昇温抑制技術や耐暑性品種を取り入れた試験研究に重点的に取り組み、本市の環境や産地の実情に即した新技術・新品種の普及・実装を図ります。	5,000 千円
機構集積協力金事業	地域の中心となる経営体への農地集積や分散化している農地の集約化を円滑に進めるため、農地中間管理機構を通じた農地集積・集約化に取り組む地域を支援します。	89,570 千円
ほ場整備の推進	本市農業の競争力向上に繋がる、農地の大区画化や汎用化を促進し、併せて、担い手への農地の集積・集約を進めるために、ほ場整備事業を支援します。	(繰越分) 305,200 千円 77,817 千円
農業水利施設等の保全管理・長寿命化	市域の25%がゼロメートル地帯である本市において、豊かな農業生産を支え、都市部における安心・安全な生活を守る農業水利施設の適正な維持管理・整備更新を図るとともに、老朽化した施設の長寿命化対策を進めます。	569,716 千円
新たな需要に応える農産物の生産体制の強化		
元気な農業応援事業 (再掲)	本市農業の持続的発展と、効率的で安定した農業の担い手の育成を目的に、需要に応じた米生産や園芸作物導入による経営の複合化、規模拡大や経営改善、農産物の付加価値向上のほか、園芸産地づくりに向けた取組を支援します。	777,300 千円
地域資源を活用し、コミュニティの活力を創出		
【拡充】 農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮	農業・農村が有する多面的機能の維持・発揮を図るため、農用地・水路・農道等の地域資源の適切な保全管理の推進を目的に、農業者や地域住民が実施する共同活動を支援します。また、活動組織の体制強化や地域共同で行う環境負荷低減の取組を促進します。	1,636,076 千円
6次産業化サポート事業	農業者や食品関連事業者を対象に、農産物の付加価値向上に向けた相談業務やセミナーを実施するほか、新たな事業展開に必要な加工機械・施設の導入等を支援することで、6次産業化や農商工連携の取り組みを進めます。	4,546 千円
起業・創業しやすい環境づくり		
DXプラットフォーム推進事業 (再掲)	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	12,000 千円
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進		
みどりの農業推進事業 (J-クレジット普及推進事業)	温室効果ガスの排出削減量・吸収量を国が認証する「J-クレジット制度 (AG005:水稲栽培における中干し期間の延長)」を活用し、環境に配慮した持続可能な農業を推進するとともに、事業で得られたクレジットにより、地域農業や企業の環境保全活動の活性化を図ります。	3,000 千円

事業名	事業概要	予算額
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進(つづき)		
農業脱炭素・SDGs推進事業 (再掲)	持続可能な農業の実現を目的に、農業DXによる生産性・収益性の向上や、農業における脱炭素化や環境負荷低減に向け農業者が提案するモデル事業を支援します。	4,000 千円
所得拡大に向けた販売力の強化		
農産物販売力強化促進事業 (再掲)	儲かる農業の実現に向け、県や農業団体と連携して、首都圏をはじめとする国内や海外の販路開拓・販売促進につなげます。	6,000 千円
食と花の世界フォーラム (再掲)	産官学で構成する食と花の世界フォーラム組織委員会による食の国際見本市「フードメッセinにいがた」の開催などを通じ、本市の強みである食と農の新たなビジネスチャンスにつなげます。	29,600 千円
新潟の農水産物と食文化を全国に発信		
【新規】 農産物ブランド力強化促進事業	本市農産物のブランド力を強化するため、地域活性化起業人の派遣を受けて、民間の専門的なノウハウや知見、ネットワークを活かし、本市の「食」や「農」の魅力の掘り起こしや磨き上げに取り組みます。	6,600 千円
海外ビジネス支援事業 (再掲)	本市の強みである「食」分野を中心に、海外バイヤー等との商談機会を創出し、市内企業等の海外販路開拓を支援します。	5,800 千円
食文化創造都市の推進 (再掲)	食や食文化を通じて新たな地域交流を生み出すため、民間事業者の食を活用した取組を支援します。また、料理人や飲食店、生産者等と連携したプロモーションを実施することで、市産農水産物や食文化の認知度及び関心の向上につなげます。	3,077 千円
食と花のまちなかマルシェ支援事業 (再掲)	にいがた2kmエリアにおいて、食と花の魅力を発信するマルシェの開催を通じ、農村と都市の交流やまちの賑わい創出を図る事業者を支援します。	5,400 千円
意欲ある担い手等の確保・育成		
にいがたagribase事業	新規就農者の栽培技術向上をはじめ、経営安定化のため、伴走型の支援を行うほか、親元等で就農する農業者を支援するなど新規就農者の確保・育成に取り組みます。	27,000 千円
新規就農者経営開始資金	独立・自営する認定新規就農者の、初期投資の軽減や経営の安定化を図るため、経営開始資金の支援を行います。	23,400 千円
食と農への理解促進とシビックプライドの醸成		
食と農のわくわくSDGs学習推進事業	主に小学校高学年から専門学校・大学までを対象とした食と農に関する探究的な学習を推進し、本市の豊かな食や農への理解を深め、地域への誇りや愛着、生きる力を培うとともに、本市の農業や食品産業を支える人材づくりにつなげます。	5,156 千円
食と花の交流センターの管理運営、食育・花育センターの管理運営	本市が誇る食と花の魅力を市内外に発信し、多くの人にその魅力に触れる機会を提供することにより、食と花の販路拡大及び農村と都市の交流を推進します。また、食と花を一体的に学ぶことができる場を提供することにより、市民の食育及び花育を推進します。	114,036 千円
食育推進事業	食育推進計画に基づき、本市の特色ある基盤を生かした食育活動を推進し、市民の食育に関する理解と関心を深めます。特に、食の課題が多い若い世代に向けて、大学や企業等と連携しながら重点的に働きかけ、食に対する興味・関心を高める取り組みを実施します。	2,261 千円
林業・水産業の環境整備		
森林経営管理事業	森林資源の適切な管理を推進するため、森林経営管理制度に基づく意向調査、間伐などを行います。	24,000 千円

事業名	事業概要	予算額
林業・水産業の環境整備(つづき)		
みんなの森林づくり支援事業	市民と協働して海岸保安林等の森林環境を保全するため、森林整備ボランティア団体等への支援を行います。	2,450 千円
水産物供給基盤機能保全事業	国の補助事業を活用し、松浜漁港における「水産物基盤機能保全事業基本計画」の策定および「海岸メンテナンス事業計画」に基づいた漁港施設の長寿命化および効率的な維持管理をおこないます。	(繰越分) 30,000 千円
		78,000 千円



新潟市が有する文化やスポーツ、食や農をはじめとした多彩な魅力をさらに磨き上げるとともに、デジタル技術やデータなどを活用しながら、外国人旅行者への対応など来訪者へのおもてなし態勢を強化します。また、全国・世界とつながる高速交通ネットワークを有する拠点性を活かし、県内外の自治体との広域連携による誘客活動を積極的に展開します。

そして、官民のパートナーシップによりポストコロナに適した観光スタイルを構築・推進し、新潟市への観光マインドを活性化させ、訪れたいまちとして国内外から選ばれる新潟市を目指します。

事業名	事業概要	予算額
持続可能な観光の推進とおもてなし態勢の強化		
【拡充】 観光客おもてなし態勢推進事業 (再掲)	市内飲食店を対象としたインバウンド対策セミナーを実施するほか、市公式観光情報サイトの再構築を行うことで、外国人観光客の受入れ環境の向上を図るとともに、着地型観光コンテンツを充実させるなど観光客のおもてなし態勢を推進します。	14,000 千円
古町芸妓等の育成支援	みなとまち新潟の文化を象徴する古町芸妓のほか、万代太鼓や民謡の担い手育成を支援し、本市の特徴ある観光資源の保全及びその発展を図ります。	6,580 千円
観光循環バス運行事業	市内中心部の観光スポットを結び観光循環バスを運行し、来訪者の利便性の向上とまちなかへの誘客を図ります。	7,591 千円
特色ある文化芸術で地域振興		
【新規】 アニメーションを活用したまちの魅力向上事業 (再掲)	アニメーション映画のコンペティションやシンポジウム、人材育成プログラムなどを実施する「新潟国際アニメーション映画祭」を支援し、「マンガ・アニメのまち にいがた」のイメージアップとマンガ・アニメによる地域振興を図ります。	5,000 千円
【新規】 水がつながる各地域の歴史・文化の魅力発信事業 (広域合併20周年企画) (再掲)	広域合併20周年を記念し、本市に特徴的な川湊や潟の歴史・文化を発信する映像を作成するとともに、まちあるき体験ツアーなどの実施により、文化観光の発展を図ります。	5,000 千円
マンガ・アニメのまちづくり推進事業 (再掲)	マンガ・アニメの多分野活用に向け、産学官連携により取り組むほか、市内のマンガ・アニメに関連する様々な情報や取り組みを広く発信します。	3,574 千円
マンガ・アニメ情報館及びマンガの家の管理運営 (再掲)	マンガ・アニメの魅力や楽しさに触れる機会を広く提供するため、多様な作品の展示を行うほか、こどもたちを対象に制作体験などを実施します。	111,165 千円
歴史博物館企画展等実施事業 (再掲)	市域の歴史的特性を明らかにし、市民の歴史に対する理解を深めるとともに、歴史を媒介とした市民交流を行うことにより、市民の社会的活動及び文化的活動に寄与することを目的として、館所蔵資料などの研究・活用を通して企画展を開催します。	10,190 千円
新津鉄道資料館企画展等実施事業	新津鉄道資料館の充実とまちなかの活性化や交流人口の拡大を目的に、新潟・新津の地域資源である「鉄道文化」を積極的に活用し、その魅力を、地域や各種関連団体等との連携により、全国に向けて発信します。	3,558 千円
スポーツを通じた交流の推進		
【新規】 スポーツ施設再編基礎調査事業 (再掲)	「新潟市スポーツ施設の未来構想会議」から提言を受けた白山エリアのスポーツ施設の再編にあたり、スポーツを活かしたまちづくりと地域活性化の可能性について基礎調査を実施します。	4,000 千円
【新規】 第45回日米大学野球選手権大会開催事業 (再掲)	大学日本代表と大学米国代表による野球選手権大会をHARD OFF ECOスタジアム新潟で開催し、観戦体験を通じたスポーツの推進はもとより、交流人口の拡大やまちの賑わいづくりに繋がります。	6,000 千円
新潟シティマラソンの開催 (再掲)	フルマラソン等に加え、年齢や障がいの有無を問わず参加できる種目、ユニバーサルランを実施し、市民の健康保持・増進を図ります。また、中心市街地や水辺を含むコース設定により、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。さらに、姉妹大会の佐渡トキマラソンとの連携により、一層魅力的な大会を開催します。	37,800 千円

事業名	事業概要	予算額
新潟の個性・魅力と拠点性を活かした誘客の促進		
【新規】 外国人向け案内表示整備事業	(再掲) 「佐渡島の金山」の世界遺産登録により、外国人観光客の増加が見込まれる「新潟駅」から「佐渡汽船」間の主要交差点などに、外国人にとってわかりやすい案内表示を整備します。	13,000 千円
新潟清酒を活用した誘客推進事業	(再掲) 「伝統的造り」のユネスコ無形文化遺産登録を契機に、市内酒蔵を巡るバスツアーや新潟清酒と地元料理のペアリング体験、酒蔵紹介・発酵文化・日本酒の楽しみ方などを盛り込んだ酒旅ガイドブック(日・英)の制作など、日本酒を活用した誘客を推進します。	(繰越分) 30,000 千円
【新規】 にいがた2km「おいしさDX」産学官共創プロジェクト	(再掲) にいがた2kmを拠点に、新潟大学やIT事業者、飲食事業者、食品製造事業者と連携し「おいしさ」のDX化を図ることで、本市が誇る食関連産業の高付加価値化と、フードデータを駆使する人材の輩出を目指します。	100,000 千円
【新規】 大阪・関西万博出展事業	(再掲) 大阪・関西万博における新潟県催事へ共同出展し、「水と歴史に育まれたみなとまち新潟」をテーマに「国際湿地都市NIIGATA」をはじめ、本市の観光資源や特産品を広く発信することで、交流人口の拡大を図ります。	7,000 千円
【拡充】 クルーズ船誘致推進事業	(再掲) 国内・海外クルーズ船のさらなる誘致に向け、県や関係団体と連携した船社、旅行社へのセールス活動や、大幅に寄港回数が増加するクルーズ船寄港時の受入体制の強化に取り組みます。	34,000 千円
【拡充】 外国人誘客促進事業	(再掲) 県や県内外の自治体をはじめ、新潟空港国際線を運航する航空事業者との連携を強化し、海外セールスや個人旅行者向けプロモーション、情報発信などに取り組みほか、新たにモニターツアーを実施し、再訪意欲の創出やツアー参加者の口コミによる新規顧客開拓を図るなど、さらなる訪日外国人観光客の誘客につなげます。	32,000 千円
【拡充】 ラムサール条約都市推進事業	(再掲) 潟をはじめとする本市の湿地の魅力を発信し、「国際湿地都市NIIGATA」のブランド化及び潟の保全や賢明な利用の促進を図るため、各種プロモーションの展開や市民団体等の活動への支援、市公認里潟ガイドの育成のほか、佐潟の再生などに引き続き取り組みます。	48,400 千円
【拡充】 新潟空港利用活性化促進事業	(再掲) 県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組みます。世界文化遺産の「佐渡島の金山」やラーメンをはじめとする本市の魅力をPRすることで路線の認知度向上を図り、利用促進に繋がります。	180,004 千円
食をツールとした誘客推進事業	(再掲) 全国有数の消費額を誇る新潟ラーメンの魅力を訴求し、観光誘客につなげるとともに、にいがた酒の陣の開催を支援し、受け入れ対応の充実を図ることで、新潟清酒の魅力発信及び本市交流人口の拡大を図ります。	15,000 千円
MICE開催の支援	(再掲) 各種会合やスポーツ大会の主催者等に対し、開催補助金をはじめとする充実した支援制度を有することや、食、みなとまち文化、豊かな自然といった本市の魅力を積極的にアピールすることで、経済波及効果の大きいMICE誘致を推進します。	60,000 千円
広域連携誘客事業	(再掲) 観光振興に関する連携協定を締結している会津若松市などとの都市間連携をはじめ、北前船寄港地などの様々なテーマで結ばれる都市との連携により、本市への誘客を図ります。	12,287 千円
佐渡連携誘客事業	(再掲) 「佐渡島の金山」世界遺産登録の好機を生かし、佐渡観光客の本市への周遊や佐渡・新潟エリアのプロモーションによる市内への誘客を推進することで、物価高の影響を受ける観光関連産業において消費額の増加を図り、経済効果を創出します。	(繰越分) 20,000 千円
観光資源・観光イベントの充実	(再掲) 新潟まつりやにいがた総おどりなど、本市の魅力発信や交流人口拡大に資する観光イベントの開催を支援します。	81,300 千円
魅力発信・誘客の推進	(再掲) 観光パンフレットの作成や公式観光ホームページ等により観光情報を発信するとともに、拠点性を活かし、首都圏や近県、国内線就航地等での誘客キャンペーンやセールスを実施することで、本市へのさらなる誘客につなげます。	22,288 千円
新潟観光コンベンション協会との連携	(再掲) 交流人口の拡大につなげるため、「新潟観光コンベンション協会」と連携し、本市の魅力発信をはじめ、MICE誘致、観光案内センターの運営などの活動を展開します。	183,474 千円

新潟への誇りと愛着を醸成しながら、市内外で新潟暮らしの魅力を実践するとともに、若者に対する市内就労への意識醸成や、市内企業を知ってもらう取組を強化します。

移住セミナーでの情報発信はもとより、移住検討者・UIターンによる就業者・移住者向けの多様な支援の展開に加え、将来的なUターンや移住を見据えた継続的なつながりを持ち続ける「関係人口」の創出に取り組むことで、新しい人の流れを生み出します。

事業名	事業概要	予算額
自己実現していく力の育成		
探究学習推進事業 (再掲)	市立高等学校等の魅力化・特色化を図るとともに、将来の市内就労やUIターンにつながるよう、地元への誇りと愛着の醸成を図るため、市立高等学校等の探究的な学習の充実に向けた取組を実施します。	2,600 千円
地域と学校・社会教育施設の協働		
コミュニティ・スクール推進事業	各学校の学校運営協議会において保護者、地域、学校が一体となっ て子どもを取り巻く課題や育てたい子どもの姿について議論や協働を重 ね、共に子どもの成長を支える学校づくりを進めます。	28,640 千円
地域とともにある学校 づくり推進事業	コミュニティ・スクール講座の開催により、学校運営協議会の協働プロ セスの構築やマネジメントスキルの向上など機能の充実を図ります。ま た、学校や地域を取り巻く課題解決に先進的に取り組んでいる学校を 募集し、その取組を支援します。	3,397 千円
子どもふれあいスク ール事業	小学校PTAと教育委員会の共催により、週1～3回平日の放課後や土 曜日の午前中に小学校の体育館や余剰教室などで、児童の自由遊びを 基本にした「子どもふれあいスクール」を開催します。	21,212 千円
地域と学校パートナ シップ事業	学校教育活動のさらなる充実を図り、学・社・民の融合による教育を進 めることを目的として、地域教育コーディネーターを配置し、学校と社 会教育施設、地域活動を結ぶネットワークづくりなどの取組を行いま す。	163,219 千円
活動の担い手育成・確保		
地域力UPチャレンジ事 業	地域コミュニティ協議会が実施する、地域課題解決の実践にかかる経 費の一部を補助します。本事業を通じて、地域のリーダー役・調整役と して、地域課題を解決に導ける地域人材の育成につなげるとともに、新 たな担い手の発掘や課題解決力の向上を目指します。	4,300 千円
市民活動支援センター の運営	市民活動支援センターにおいて、市民公益活動に関する情報収集・情 報提供や各種団体の交流支援、人材育成などの事業を行い、さまざま な団体の市民公益活動を全般的に支援します。なお、施設の老朽化等 に伴い、令和7年6月に移転することを予定しています。	34,212 千円
新潟暮らしの魅力発信		
新潟暮らし魅力発信事 業	組織横断的に新潟暮らしの優位性や魅力を把握し、移住定住ポータル サイトや移住相談、移住セミナーなどで市内外に広く発信し、本市へ移 住者を呼び込みます。また、移住後の生活を安心して送れるよう、移住 者の定住に向けた取組を行います。	8,011 千円
市内への就労促進		
市内就労促進事業 (再掲)	次代の担い手である若者の地元就職への意識醸成を促進するため、経 済団体や地元大学など関係機関と連携してセミナーなどを開催するほ か、市内外に企業情報を発信することで人口の流出抑制と流入促進を 図ります。	2,428 千円
デジタル技術を活用し た地域就労モデル構築 事業 (再掲)	事業者の人手不足の解消と多様で柔軟な働き方ができる環境を広げ るため、本市公式の単日短時間就労マッチングサービス「いがかた CITYマッチボックス」を運営するとともに、在宅テレワーカー育成・活 用支援のための施策を実施します。	34,000 千円
新規採用活動支援事業 (再掲)	市内中小企業の人材確保と大学生等の市内就労を促進するため、自社 の採用ホームページ等を有効活用して魅力を発信する企業のほか、リ クルーターの養成やインターンシッププログラムの構築に取り組む企業 を支援します。	16,000 千円

事業名	事業概要	予算額
市内への就労促進(つづき)		
働きがいのある新潟地域創造事業	中小企業の団体が行う「地域で人を育成・採用する仕組み」(中小企業有志による社員定着の取組とその成果の効果的な広報による採用の取組)を構築することにより、若者から選ばれる新潟地域として人口の流出抑制へとつなげます。	290 千円
働き方改革など職場環境の整備		
働き方改革推進事業 (再掲)	経営者向けセミナーの開催、働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰及びフォーラムを実施します。また、専用サイトを活用し、働き方改革やウェルビーイング経営実践企業のノウハウや国・県・市の支援制度を発信し、支援機関や業界団体と連携したネットワークの活性化を図ることで、企業の働き方改革の推進を支援します。	5,742 千円
移住・定住(UIJターン)の促進		
【拡充】 移住支援事業	東京圏(埼玉県、千葉県、東京都及び神奈川県)から本市へ要件を満たして移住した方に支援金を交付し、本市への移住・定住促進及び中小企業等における人材不足の解消を図ります。また、東京圏から就職活動で本県を訪れた大学生への交通費の支援と、新たに当該学生が就職し本市に移住した際の移転費の支援を行います。	132,400 千円
テレワーカー移住・定住促進事業	地域おこし協力隊を活用した情報発信などにより、テレワーカー移住者を本市に呼び込むとともに、テレワーカーのコミュニティを通じ、移住者が移住者をさらに呼び込みます。また、三大都市圏から一定要件を満たして移住したテレワーカーや本市で体験居住をした方に支援金を交付し、移住・定住を促進します。	30,100 千円
関係人口の創出		
新潟暮らし魅力発信事業(学生×地域の魅力探求プロジェクト:トビラ)	市内外の大学生等と地域活動を行う団体が地域の課題を解決するプロジェクトと一緒に企画・運営することで、大学生に本市の魅力を認識してもらおうとともに、その後も本市と継続的なつながりを持ってもらい、将来的な本市への移住定住につなげます。	2,640 千円
副業関係人口創出事業	市外の副業人材等と市内の企業・団体とのマッチングを行うことで、副業をきっかけとした関係人口を創出します。また、市内企業の外部人材活用に関する機運を醸成し、企業の経営上の課題解決につなげます。	16,400 千円

新潟市の住民自治の力を土台に、地域コミュニティ協議会やNPO、民間企業など多様な主体が連携して地域住民の抱える課題を主体的に把握し解決を試みる環境づくりを進めるとともに、障がいや介護、子育てなどに関する様々な機関が協働し包括的に支援する重層的支援体制を構築します。

市民がいつまでも元気でいきいきと暮らせるよう、文化やスポーツの一層の振興を図るとともに、一人一人の健康づくりを推進します。多様性を認め合い、誰もが自分らしく個性と能力を發揮しながら、心豊かに暮らせる社会を実現します。

事業名	事業概要	予算額
地域団体・市民団体の活動支援		
【拡充】 共創コミュニティ推進事業	持続可能な地域をめざして、地域で主体的に活動する人たちがつながる機会を各区で設け、新たな価値を共に創造するコミュニティを形成します。さらに、地域おこし協力隊やクラウドファンディング型ふるさと納税の活用により、地域の活性化や課題解決に向けた活動を支援します。	26,700 千円
にいがたまちあそび学校KAIKOU! 推進事業 (再掲)	若い世代が「まち」や「ひと」とつながり、主体的にまちづくりに関わってもらうことを目的に、公民連携で「にいがたまちあそび学校KAIKOU!」を運営し、都心エリア「にいがた2km」で、まちを知る、学ぶ、体験する＝まちあそびを通してまちの豊かさに触れる機会を作ります。	4,000 千円
自治会・町内会の支援	自治会・町内会に対し、市政情報の回覧・配布業務などの事務委託に伴う活動財源を提供するとともに、集会所確保に関する費用の一部を補助するなどの支援を行います。	421,512 千円
地域コミュニティ協議会の支援	地域コミュニティ協議会が活発な活動を展開できるよう、運営にかかる経費や事務所借上経費の一部を補助するなどの支援を行います。	94,814 千円
地域活動補助金	自治会・町内会や地域コミュニティ協議会、NPO団体などが、地域課題解決を図る活動を行う際に必要な経費の一部を補助し、地域福祉や防災、防犯などさまざまな地域活動を活性化することで、市民との協働のまちづくりを進めます。	110,000 千円
まちづくりパートナーシップ事業	行政課題の解決に向け、各区役所や本庁各々がテーマを設定し、広く民間企業やNPO、学校などからの柔軟な発想に基づく提案を募集し、提案者と協働で事業実施することで、多様な主体とのパートナーシップによるまちづくりを進めます。	20,000 千円
活動の担い手育成・確保		
地域力UPチャレンジ事業 (再掲)	地域コミュニティ協議会が実施する、地域課題解決の実践にかかる経費の一部を補助します。本事業を通じて、地域のリーダー役・調整役として、地域課題を解決に導ける地域人材の育成につなげるとともに、新たな担い手の発掘や課題解決力の向上を目指します。	4,300 千円
市民活動支援センターの運営 (再掲)	市民活動支援センターにおいて、市民公益活動に関する情報収集・情報提供や各種団体の交流支援、人材育成などの事業を行い、さまざまな団体の市民公益活動を全般的に支援します。なお、施設の老朽化等に伴い、令和7年6月に移転することを予定しています。	34,212 千円
全ての市民の健康づくりの推進		
児童生徒のむし歯・歯周疾患予防対策事業	市立学校園において、フッ化物洗口や歯科衛生士による歯科保健指導等を実施することでむし歯や歯肉炎予防につなげ、こどもたちの歯と口の健康づくりを推進します。	10,785 千円
健幸になれるまちづくり推進事業	健康寿命の延伸に向け、運動習慣の定着を目的に、事業所単位や市民個人で参加する「ウォーキングチャレンジ」を実施します。また、市民の減塩意識を高めるため、企業などの社員食堂やアルビレックス新潟と連携した「ちよいしおプロジェクト」に取り組みます。	2,073 千円
生活習慣病健診・各種がん検診	本市の死亡原因の半数以上を占める生活習慣病の予防、早期発見・早期治療につなげるため、特定健康診査やがん検診が受診しやすい体制を整備し、受診勧奨・意識啓発を行います。また、健康診査・検診の結果を生活習慣の見直しにつなげます。	1,552,515 千円
歯科保健事業(妊婦乳幼児歯科健康診査事業・成人歯科健診事業・オーラルフレイル予防事業)	健康寿命の延伸に向け、歯科疾患予防の推進、口腔機能の育成・維持・回復を支援するため、各種歯科健診(妊婦乳幼児歯科健診、成人歯科健診、オーラルフレイル予防事業)を実施します。	32,012 千円

事業名	事業概要	予算額
企業・団体と連携した健康増進		
健康寿命延伸計画推進事業	働き盛り世代の健康づくりを進めるため、「健康経営®」に取り組む事業所を認定するほか、健康づくり関連情報の提供など、各事業所の健康経営の取組を支援します。 ※「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。	10,680 千円
成人歯科健診事業	「歯周病リスク見える化事業」として、職場健診時に、40歳未満を対象とするスクリーニングを実施し、職場において、若い世代からの歯周病のリスクや予防方法を啓発します。	9,636 千円
介護予防・健康づくり・社会参加の推進		
【拡充】フレイル予防事業	フレイルチェックを活用し、健康な状態と要介護状態の間であるフレイル(虚弱)の予防を通じて、健康寿命の延伸を目指します。令和7年度は市内30圏域全てで実施します。	8,940 千円
地域の茶の間支援事業	住民同士が支え合うしくみづくりの構築を進めるため、多世代が集まり交流する「地域の茶の間」開催団体に対して運営費を助成します。	39,114 千円
地域での支え合い・認知症施策の推進		
認知症施策推進事業	認知症の方が住み慣れた地域で尊厳を保ちながら安心して生活を継続できるように、認知症サポーターを養成するほか、地域ぐるみで認知症の方や家族を見守り、支援する体制を進めます。	64,315 千円
重層的支援体制整備事業	令和6年度から本格実施している重層的支援体制整備事業について、各区社会福祉協議会のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)へ助言・指導を行う「事業マネージャー」の配置を継続し、複雑・複合化課題を抱える市民への支援を行います。	63,940 千円
認知症予防のための補聴器購入費助成	認知症の発症・進行予防に難聴対策が重要との観点から、聴力の低下により日常生活に支障をきたしている中高年者のコミュニケーション能力の維持向上を図るため、補聴器購入費の助成を実施します。	7,070 千円
生活支援体制整備事業	高齢者が安心して暮らし続けていく環境を整備するため、支え合いのしくみづくり推進員が中心となって、地域の現状把握や課題の抽出を行い、関係団体とネットワークを構築しながら、地域で不足する支援やサービスの創出を図り、住民主体による地域の支え合いのしくみづくりを進めます。	164,901 千円
介護サービスの充実と生活基盤整備		
小規模多機能型居宅介護事業所建設事業費補助金	地域密着型サービスの基盤整備を進めるため建設事業費の補助を行います。	83,160 千円
施設開設準備経費等支援事業	施設等の円滑な開設のため、新たに整備(新規開設・増床)を行う事業者に対し、開設準備に要する経費の助成を行います。	152,093 千円
医療と介護の出前スクール事業	介護職のイメージアップや理解促進を図るため、介護サービス事業所で勤務する職員に協力を募り、小・中学校、高校を訪問して介護の魅力を発信します。	304 千円
介護職員等キャリアアップ支援事業	介護職員などの資質向上および定着化、キャリアアップを図るため、専門的な研修会の開催や資格を取得するための費用などを法人が負担した場合にその費用の一部を助成します。	1,300 千円
必要な医療が提供される体制づくり		
【拡充】急患診療センター電子カルテシステム導入事業	初期救急を担う新潟市急患診療センターへ電子カルテシステムを導入することで、患者が安心して受診できる体制を確保します。	229,000 千円

事業名	事業概要	予算額
必要な医療が提供される体制づくり(つづき)		
救急業務ICT化推進事業	救急業務に導入したICT技術を効果的に運用することで、病院収容所要時間の短縮による傷病者(市民)の負担軽減と、増加する救急要請(出動)に迅速に対応します。	13,598 千円
救急医療体制の整備	市民が安心して適切な医療を受けられるよう、病院群輪番制参加病院や救急指定病院における救急患者の受け入れの促進に向け、病院の体制強化に係る補助金を交付します。	364,527 千円
在宅医療・介護連携の推進		
在宅医療・介護連携推進事業	在宅医療・介護連携センター/ステーションを拠点として、医療・介護連携の強化、在宅医療ネットワークとの協働、医療人材の育成および市民への在宅医療等に関する普及啓発などの取組を推進します。	76,984 千円
地域医療を支える看護人材確保事業	地域医療を支える訪問看護師の人材確保・育成を支援し、訪問看護ステーションの体制強化を図ります。	4,000 千円
治療と社会参加の両立		
がん患者アピアランスサポート事業	がん治療によるアピアランス(外見)の変化を補完するウィッグ、胸部補整具、人工乳房などの購入費用を助成することによりQOLの向上を図り、がん患者の治療と社会参加の両立を支援します。	9,824 千円
障がいのある人の社会参加の推進		
聴覚障がい者意思疎通支援事業	聴覚障がい者の社会参加の促進や安心した日常生活の実現に向けて、手話通訳者や要約筆記者を派遣することで、意思疎通の円滑化を図ります。	8,790 千円
文化芸術による共生社会推進事業	障がいのある人が制作した作品を発表する機会や障がい者施設と文化芸術団体との交流を創出することで、障がいのある人とない人との相互理解を深める環境づくりに取り組みます。	458 千円
障がい者の成年後見制度支援利用支援事業	判断能力が充分でない知的障がいのある人及び精神障がいのある人に対して、権利擁護及び法的地位の安定性を図るため、成年後見制度利用に係る費用を助成します。	45,812 千円
障がい者福祉センター事業	手話通訳者や要約筆記者等の養成を行うとともに、社会適応訓練や創作活動などの事業を実施して、障がいのある方の生きがいを高め、社会参加を促進します。	10,854 千円
地域生活の支援体制の充実		
【拡充】生活困窮者自立相談支援事業	生活困窮者自立支援法の改正に伴い、自立相談支援機関に「住まいの相談窓口」を設置するとともに「住まい相談支援員」を配置し、居住支援の強化を図ります。	50,134 千円
グループホーム運営費補助事業	グループホームの運営費に補助を行うことで、重度障がい者の地域での住まいを安定的に確保します。	104,637 千円
強度行動障がい者(児)支援職員育成事業	強度行動障がいの支援に専門的知見を有する者が、障がい福祉サービス事業所等における支援の困難事例に対して助言等を行うことで、職員の支援力の向上を図ります。	2,125 千円
新潟市障がい者地域自立支援協議会の設置	障がいのある人が重度化・高齢化しても、安心して地域での生活ができる支援体制の構築に向けて、障がい者地域自立支援協議会で協議するとともに、地域生活支援拠点の整備に向けた検討を行います。	162 千円
障がい者基幹相談支援センターの運営	障がいのある人が住み慣れた地域で安心して生活を送れるよう、自立と社会参加を支援することを目的に、専門的相談員が各種相談や情報提供などの支援を総合的に行います。また、医療的ケア児とご家族への相談支援にも対応できる医療的ケア児等コーディネーターの配置を行います。	176,569 千円

事業名	事業概要	予算額
雇用促進と就労支援の充実		
新潟市障がい者就業支援センターの運営	障がい者雇用の中心施設として、就職を希望する障がい者や障がい者雇用を促進する企業に対し、相談・助言等の支援を行います。	32,813 千円
障がい者就業能力向上支援事業	職業訓練やセミナー、企業見学会などの開催及び企業や障がい者向けのガイドブックの作成を行うことで障がい者雇用を推進します。	497 千円
まちなかほっとショップ運営事業	障がいのある人が通う施設等で作られた製品を展示・販売することにより、工賃向上や理解促進を行います。	1,179 千円
地域と連携した子育て支援		
妊娠・出産サポート体制整備事業	各区の妊娠・子育てほっとステーションに助産師や保健師等の専門の相談員を配置し、地域の関係機関と連携しながら、妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の整備を図ります。	36,708 千円
ファミリー・サポート・センター事業	核家族化の進展や、近所付き合いが希薄になるなど、親類や地域での助け合いが難しくなるなか、子育ての援助を行いたい人(提供会員)と援助を受けたい人(依頼会員)をマッチングさせ、依頼会員のニーズを踏まえ提供会員を紹介することにより、地域社会全体で子育てを支えます。	11,790 千円
社会全体で子育てを応援する機運の醸成		
【拡充】 いいがたっすこやかパスポート事業 (再掲)	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けられるパスポートについて、妊婦及び「高校3年生相当年齢以下」のこどもを持つ家庭へ配布するとともに、令和7年度より、連携市町(新発田市、胎内市、聖籠町、田上町、加茂市)でも本市と同様の対象者が相互利用できるようにします。	769 千円
結婚・子育てを応援するまちづくり事業	結婚・子育て応援サイトを中心に、結婚応援結パスポートと、いいがたっすこやかパスポートなどをPRし、民間と連携しながら社会全体で結婚と子育てを応援する機運の醸成に取り組みます。また、「いいがた子育て応援アプリ」や、子育て応援パンフレット「スキップ」を通じて子育て情報を発信します。	4,000 千円
男女共同参画の理解の促進		
男女共同参画推進事業	男女共同参画社会の実現に向け、市民・事業者・市民団体や庁内外の関係機関と連携し、意識啓発および理解促進に向けた事業を行います。	2,589 千円
男女共同参画推進センター事業	男女共同参画を推進する拠点施設「アルザにいがた」において、各種講座の開催などの啓発事業や情報提供を行います。	4,275 千円
アルザフォーラムの開催	市と市民による実行委員会の主催により、若い世代を含め幅広い世代を対象に、基調講演や分科会、上映会など、誰もが気軽に参加でき、「アルザにいがた」の周知や男女共同参画への関心を高める各種イベントを開催します。	1,300 千円
男女共同参画推進センター相談事業	フェミニストカウンセラーによる相談や男性相談員による男性専用相談など、家族や対人関係、生き方など様々な悩みについて相談に応じます。	4,785 千円
外国籍市民にも暮らしやすい環境づくり		
【拡充】 外国人との共生社会推進事業	外国人との共生社会の実現を目指し、日本人と外国人の相互理解の促進を図ります。庁内外への意識啓発やHPの自動翻訳言語数の追加による多言語情報発信体制の拡充、翻訳機を活用した相談体制の強化などに取り組みます。	12,000 千円
新潟市国際交流協会運営費補助金	(公財)新潟市国際交流協会への補助を通じて、国際文化理解講座の開催、市内在住外国人への情報発信や日本語学習支援、外国語による相談窓口の運営など、市内在住外国人にも暮らしやすい多文化共生のまちづくりを進めます。	37,296 千円



事業名	事業概要	予算額
市民が文化芸術に親しむ機会の創出		
【新規】 アニメーションを活用したまちの魅力向上事業 (再掲)	アニメーション映画のコンペティションやシンポジウム、人材育成プログラムなどを実施する「新潟国際アニメーション映画祭」を支援し、「マンガ・アニメのまち にいがた」のイメージアップとマンガ・アニメによる地域振興を図ります。	5,000 千円
音楽文化会館大規模改修事業	1977年の建設から45年が経過し、建物や設備が経年劣化していることから、老朽化した躯体や各種設備を改修するほか、遮音性能の向上や舞台設備の更新を行い、今後も市民の文化芸術活動の発表及び練習の場として安全に利用していただくため、大規模改修を行います。	1,536,000 千円
新潟市美術館大規模改修事業	1984年の本体工事竣工後、40年を経過したため、美術資料の展示保存環境維持に不可欠な空調設備の更新をはじめとし、外壁タイルの補修や照明のLED化、エレベータの更新など、今後も美術館機能を維持できるように大規模改修を行います。	935,000 千円
市民芸術文化会館文化事業補助金	質の高い舞台芸術作品を創造・発信する文化事業などを通じて、本市の舞台芸術の振興を図るとともに、市民の文化芸術活動を支援します。また、ジュニア音楽教室の運営などにより、次代を担う人材を育成します。	155,000 千円
新潟市美術展開催事業	美術を愛好する市民の創作作品を発表する場として、洋画・日本画・書道・彫刻・工芸・版画・写真の作品を募集する「新潟市美術展」を開催します。	1,991 千円
にいがた市民文学発刊事業	市民の文芸活動の振興を図り、創作意欲を高めるため、文芸作品を募集し、審査のうえ優秀作品を「にいがた市民文学」に収録し、発刊(年1回)します。	2,748 千円
(公財)新潟市芸術文化振興財団運営費補助金(アーツカウンシル新潟)	アーツカウンシル新潟による相談窓口や助成事業を通じて、市民による主体的な文化芸術活動を支援します。	4,856 千円
新潟市美術館・新津美術館企画展	市民が芸術に触れる機会の提供、地域の美術活動の発展・向上のため、幅広い種類の展覧会を開催します。	28,558 千円
誰もが参加できるスポーツの機会創出		
新潟シティマラソンの開催 (再掲)	フルマラソン等に加え、年齢や障がいの有無を問わず参加できる種目、ユニバーサルランを実施し、市民の健康保持・増進を図ります。また、中心市街地や水辺を含むコース設定により、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。さらに、姉妹大会の佐渡トキマラソンとの連携により、一層魅力的な大会を開催します。	37,800 千円
氷上スポーツ体験学習推進事業	新潟市アイスアリーナにおいて、市内小学校・保育園等の校外活動利用時、施設利用料金とバス送迎に係る費用を助成します。多くの小学生・園児等に氷上スポーツを体験してもらうことで、氷上スポーツ愛好者のすそ野拡大を図ります。	2,400 千円
子どもスポーツふれあい促進事業	小学生を対象にしたサッカー教室の開催、中学生とその指導者に対して地元プロ選手から指導等を実施してもらい、心身の健全育成と競技力・技術力等の向上を図ります。	3,000 千円
循環型生涯学習の推進		
公立夜間中学の設置準備	令和6年度に実施したニーズ調査の結果を踏まえ、義務教育を修了していない方や外国籍の方などに対し、義務教育を受ける機会を実質的に確保するため、公立夜間中学の開設に向けて準備を進めます。	800 千円
新潟水俣病の啓発		
【新規】 新潟水俣病公式確認60年事業	新潟水俣病公式確認60年にあたり、関係者とともに実行委員会方式で式典を開催するほか、上映会の開催やパネル展示の拡充などの啓発活動を行います。	4,000 千円

出会いから子育てにかけてライフステージに応じた切れ目ない支援を行うとともに、子どもと子育てを支える関係機関や団体との連携のもと、温もりのある支援を行います。子育てと教育を連携させ、一人一人の子どもの最善の利益と権利保障を第一に考えながら施策を推進するほか、地域や企業をはじめ社会全体で子育てを応援する機運を醸成します。

また、これからの社会の変化を前向きにとらえ、主体的に物事を成し遂げることができる人材の育成に学・社・民が一体となって取り組んでいきます。

事業名	事業概要	予算額
出会い・結婚に対する支援		
【新規】 出会い・結婚サポート事業 (再掲)	出会い・結婚に係る支援を強化するため、新潟県が運用する婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」の登録料を市が補助することにより、出会い・結婚を希望する方の第一歩を後押しします。	1,500 千円
結婚新生活支援補助金	結婚に伴う経済的不安の軽減を図るため、新婚世帯の住居費(入居費、賃料、住宅購入費等)や引っ越し費用を支援します。	40,000 千円
思春期等相談事業	思春期・妊娠・出産に関する適切な知識を持ち、自分の望む人生を設計できるよう思春期における健康教育に取り組みます。	2,083 千円
妊娠・出産・子育て期の包括的な支援		
【新規】 不妊治療費助成事業 (再掲)	子どもを持ちたいという夫婦の経済的負担軽減のため、不妊治療(一般不妊治療・生殖補助医療・先進医療)費用の一部を助成します。	50,600 千円
【新規】 新生児聴覚検査費用助成事業 (再掲)	すべての新生児を対象に、新生児聴覚検査費用の助成をすることで、聴覚障がいの早期発見・早期療育につなげます。	19,200 千円
【新規】 新生児マススクリーニング(先天性代謝異常等)検査実証事業 (再掲)	新生児の先天性疾患を早期に発見し、生涯にわたって障がいなどの発生を予防するため、新たに国の実証事業を活用し、対象2疾患に係る検査費用を支援します。	13,000 千円
【拡充】 産後ケア事業 (再掲)	出産後の一定期間、産婦及び乳児に産後の母体管理、沐浴、授乳指導、その他必要な保健指導を実施することにより、子どもを産み育てやすい体制の整備を図ります。令和7年度より訪問ケアの対象者を1歳まで拡充します。	92,761 千円
【拡充】 出産・子育て応援事業	妊婦のための支援給付として、1回目に5万円、2回目に胎児の数あたり5万円を支給するとともに、妊娠期から出産・子育てまで身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ相談支援を組み合わせ実施します。国の制度改正により、これまで対象外であった流産・死産等された方にも2回目の給付金を支給します。	418,498 千円
産婦健康診査事業 (再掲)	産婦の経済的・精神的負担を軽減し、安心かつ積極的に2人目以降の子どもを持つことにつながるよう、産婦健康診査の費用を助成します。	42,647 千円
児童手当の給付	家庭における生活の安定と、次の世代を担う児童の健全な育成・資質の向上を目的に、高校生年代までの児童を養育している方へ児童手当を支給します。	14,409,898 千円
子育て応援情報発信	新潟市公式LINEアカウントを活用し、市の制度や事業、イベント等について子育て世帯が必要とする情報をわかりやすく提供します。	2,954 千円
妊娠・出産サポート体制整備事業 (再掲)	各区の妊娠・子育てほっとステーションに助産師や保健師等の専門の相談員を配置し、地域の関係機関と連携しながら、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の整備を図ります。	36,708 千円
こんにちは赤ちゃん訪問事業	生後4カ月までの乳児がいる家庭を助産師や保健師が訪問し、計測や育児相談、子育て支援に関する情報提供、親子の心身状況、養育環境の把握や助言を行い、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供につなげます。	27,514 千円

事業名	事業概要	予算額
妊娠・出産・子育て期の包括的な支援(つづき)		
妊産婦医療費助成	妊産婦の健康の保持・増進を図るため、すべての妊産婦に医療費の助成(出産の翌月末まで)を行います。	208,010 千円
こども医療費助成	こどもの健康の保持・増進を図るため、0歳から高校3年生相当年齢までの児童に医療費の助成を行います。	2,568,342 千円
良好な教育・保育環境の確保と質の向上		
【拡充】 保育士の確保事業	保育士確保に向け、保育士の宿舍借り上げ費用の補助や保育士養成施設の学生への修学資金等の貸付、潜在保育士への再就職支援などを継続するほか、新たに、保育士試験受験のための学習に要した費用の補助を行います。	45,975 千円
こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)	就労要件等を問わず、月一定時間のなかで、生後6か月から2歳のこどもの保育を行うとともに、保護者に対して必要な支援を行う「こども誰でも通園制度(乳児等通園支援事業)」に取り組みます。	3,800 千円
保育定員の確保事業	待機児童ゼロの維持に必要な保育定員数を確保するため、保育施設の新設にかかる費用の一部補助や、適切な定員調整等を行います。	238,680 千円
多子世帯の保育料等軽減事業	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、国基準を上回る市独自の保育料等軽減を行います。	589,457 千円
多様な保育・子育て支援サービスの充実事業	多様な保育・子育て支援ニーズに対応するため、全区で病児・病後児保育や休日保育などを実施するほか、利用可能な保育サービスの紹介等を行う保育コンシェルジュを全区の妊娠・子育てほっとステーションに配置し、利用者に応じた適切なサービスを提供します。	725,042 千円
保育園等ICT化推進事業	保育士の業務負担軽減等を図るとともに、こどもの安全対策を強化するため、保育の周辺業務や補助業務(保育に関する計画・記録や、登降園管理等の業務)に係る業務システムの活用促進を図ります。	40,351 千円
子どもが安心して過ごせる居場所づくり		
【拡充】 放課後児童の健全育成(放課後児童クラブ)	就労などにより昼間保護者がいない家庭の児童に対し、健全な遊びや安全な生活の場を提供するため、放課後児童クラブを運営します。また、利用保護者や運営事業者の利便性向上を図るため、放課後児童クラブにおけるICT化を推進します。	2,981,573 千円
こどもの居場所づくり支援体制強化事業	(再掲) こどもの視点に立った多様な居場所づくりが行われるよう、居場所づくりコーディネーターを配置し、居場所の運営や立ち上げ、地域資源の活用を支援します。	10,259 千円
空調設備整備事業	(再掲) 良好な教育環境を確保するため、既存空調設備の更新を計画的に進めると同時に、理科室、図工室など特定の教科で使用される特別教室や給食調理室への空調設置を早期に完了させるため、集中的に整備を進めます。	(繰越分) 4,089,000 千円 64,000 千円
子どもが有する固有の権利の保障		
新潟市子ども条例推進事業	(再掲) 新潟市子ども条例を、権利の主体であるこどものほか、幅広い市民に周知・啓発するとともに、こどもの意見表明及び社会参加を促進します。また、令和6年8月より運用を開始した子どもの権利相談室「こころのレスキュー隊」において、権利侵害に係る相談を受け、権利救済活動を進めます。	25,000 千円
子どもの貧困対策と困難を抱える子どもへの支援		
【拡充】 ヤングケアラー支援体制整備事業	こども自身や保護者・支援者などのヤングケアラーへの理解促進を図るとともに、当事者やその家庭を適切な福祉サービスにつなぐ機能を強化します。また、ケアラー同士の交流会を試行的に実施するほか、市民向けの研修会を開催します。	1,800 千円
ひとり親家庭への支援		
【新規】 ひとり親家庭サポーター事業	(再掲) ひとり親家庭サポーターを配置し、養育費や離婚後の親子交流の取り決めを学ぶ親支援講座の開催や、離婚前後のひとり親が必要とする支援が受けられるよう家庭裁判所や公証人役場などへの同行支援を行います。	3,500 千円

事業名	事業概要	予算額
ひとり親家庭への支援(つづき)		
養育費履行確保事業 (再掲)	養育費に係る公正証書の作成や調停に要した費用の補助、保証会社と養育費保証契約を締結した際の本人負担費用の初回保証料の補助、強制執行の申立てや第三者からの情報取得手続きの申立て費用の補助を行い、ひとり親家庭を経済的に支援します。	1,200 千円
児童扶養手当の給付	父または母と生計を同じくしていない児童の健やかな成長のため、生活の安定と自立の促進を目的として児童扶養手当を支給します。	2,234,702 千円
配慮が必要な子どもや家族への支援		
【拡充】 子育て家庭支援事業 (再掲)	育児に不安や負担を抱える子育て世帯等を訪問し、支援することにより、虐待を予防します。対象世帯の増加に対応するため、支援体制を強化します。また、保護者が入院等により、児童を養育することが一時的に困難となった場合に、乳児院において乳児等を泊まりで預かり、こどもの育成を支援します。	21,940 千円
児童の発達支援	地域の中核的な支援機関として、児童発達支援センターにおいて、発達に心配のあるこどもとその家族、関係機関に対する支援を行います。	42,301 千円
1歳6か月児健診・3歳児健診	幼児期の健全な育成を図るため、身体の発育発達及び精神発達の確認を行い、必要時保健・栄養・発達相談を行い、継続的な支援へつなげます。	57,237 千円
療育教室	言葉や社会性の発達に遅れがみられる概ね2歳児に、親子遊びを通してこどもの発達を支援し、こどもの特性に合わせた関わり方を保護者に学んでもらう機会を提供します。	17,313 千円
医師による発達相談	発達の遅れ、障がいの可能性があり、またそれにより日常生活や集団生活への適応に困難があるこどもに対して、専門医による発達の見極め、助言等を行い、必要に応じて専門機関へつなぎます。	13,787 千円
発達支援コーディネーター養成事業	保育園等における障がい児の受け入れ体制の強化を図るため、各園等において支援のリーダー的役割を担う発達支援コーディネーターを養成します。	357 千円
医療的ケア児保育支援事業 (再掲)	保育園等における受け入れ体制や必要な物品等を整備し、看護師等への研修支援を充実させ、医療的ケア児への地域生活支援の向上を図ります。	81,840 千円
社会全体で子育てを応援する機運の醸成		
【拡充】 にいがたっ子すこやかパスポート事業 (再掲)	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートについて、妊婦及び「高校3年生相当年齢以下」のこどもを持つ家庭へ配布するとともに、令和7年度より、連携市町(新発田市、胎内市、聖籠町、田上町、加茂市)でも本市と同様の対象者が相互利用できるようにします。	769 千円
結婚・子育てを応援するまちづくり事業 (再掲)	結婚・子育て応援サイトを中心に、結婚応援結パスポートと、にいがたっ子すこやかパスポートなどをPRし、民間と連携しながら社会全体で結婚と子育てを応援する機運の醸成に取り組みます。また、「にいがた子育て応援アプリ」や、子育て応援パンフレット「スキップ」を通じて子育て情報を発信します。	4,000 千円
男性の家庭活躍推進事業	職場や家庭での性別による固定的な役割分担意識を解消し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、育児休業を取得した男性及び事業主に奨励金を支給するほか、企業の経営者や管理職に向けたセミナーを開催します。	24,000 千円
地域の防犯啓発活動の推進		
区民の安心・安全対策事業	地域ごとに異なる犯罪発生実態に対応するため、各区が必要な個別の防犯対策(街頭防犯活動や防犯ボランティアへの支援等)を講ずることにより、安心・安全な地域づくりを実現します。	1,387 千円
自己実現していく力の育成		
【拡充】 こども・学校サポーター配置事業 (再掲)	退職教員を小学校に配置し通常の学級における特別な教育的支援を必要とする児童への支援を行っていましたが(こどもサポーター)、特別支援学級も対象に加え、新たに担任や養護教諭が出張・休暇で不在の時に自習監督等の支援を行うことで(学校サポーター)、学校教育活動の充実を図り、教員の働き方改革を一層推進します。	6,780 千円

事業名		事業概要	予算額
自己実現していく力の育成(つづき)			
【拡充】	公立幼稚園の教育環境の充実 (預かり保育事業)	保護者の生活スタイルやニーズに合わせ、預かり保育の実施など、公立幼稚園における教育環境の整備を行うことにより、幼児教育の質の向上を図り、幼児の生活全体が豊かなものとなるよう取組を推進します。 (令和6年度に2園でモデル実施し、令和7年度から5園全園に拡充)	12,499 千円
	教育DX推進事業	(再掲) 1人1台端末を活用した教育をさらに充実させ、こどもの情報活用能力を伸ばすため、中学校でプログラミング教材、小中学校で新聞データベース教材を提供します。	36,653 千円
	食と農のわくわくSDGs学習推進事業	(再掲) 主に小学校高学年から専門学校・大学までを対象とした食と農に関する探究的な学習を推進し、本市の豊かな食や農への理解を深め、地域への誇りや愛着、生きる力を培うとともに、本市の農業や食品産業を支える人材づくりにつなげます。	5,156 千円
	学力向上対策事業	各学校が自校の学力実態を的確に把握し、きめ細かな指導を行ったり、指導法を工夫・改善したりすることにより、児童生徒の学力の向上を図ります。	4,430 千円
	外国語指導助手(ALT)派遣事業	ALTを市内の全ての学校に派遣し、英語を用いたコミュニケーション力の向上を図ります。	14,600 千円
	ICT機器を活用した学習活動の充実	GIGAスクール構想における一人一台端末と高速ネットワーク環境を整備し、これらを活用した学習活動の充実を図ることを通じて、「学習の基盤となる資質・能力」である情報活用能力等を育成します。	152,000 千円
	探究学習推進事業	(再掲) 市立高等学校等の魅力化・特色化を図るとともに、将来の市内就労やUIターンにつながるよう、地元への誇りと愛着の醸成を図るため、市立高等学校等の探究的な学習の充実に向けた取組を実施します。	2,600 千円
豊かな心と健やかな身体の育成			
【拡充】	巡回通級指導教室整備事業	(再掲) 他校通級に伴う保護者送迎の負担軽減や、こどもが在籍校の慣れた環境で安心して指導を受けられるよう、通級指導教室について巡回指導(教員が該当することもの在籍する学校を訪問し指導を行う)の対象校の拡大を図ります。	24,495 千円
【拡充】	中学校の全員給食化	(再掲) 全ての生徒に温かく栄養バランスのよい食事を提供することを目的に、中学校スクールランチを食付方式による全員給食に切り替えます。	853,101 千円
【拡充】	学校給食費の公会計化	(再掲) 小中学校等において、教職員の業務負担軽減や保護者の利便性の向上などを目的に、学校給食費を公会計化し、市による給食費の徴収管理や食材購入を実施します。	4,250,185 千円
【拡充】	不登校対策事業	(再掲) 不登校を未然に防止するとともに、不登校児童生徒の登校復帰を支援するために、SSR設置校を拡大するとともに、支援するスタッフを配置します。また、潜在している事案を早期に発見し、問題を深刻化させないために、SCやSSWの配置を充実させ、支援体制を強化します。	74,826 千円
	児童生徒等の食育・健康づくり推進事業	児童生徒が生涯にわたり心身共に健康な生活を送るため、規則正しい生活習慣や望ましい食習慣を身につけられるよう、生活習慣病健診を実施するほか、児童生徒に加え家庭や地域にも訴求する取組を民間等と連携・協働して展開するなど、地域の食や食文化への理解を含めた健康教育・食育の一層の充実を図ります。	6,308 千円
	個別の教育支援サポート事業	(再掲) 個別の教育支援計画等作成に係るシステムの活用促進を図り、一人一人のニーズと課題に対応した支援を行い、就学・進級・進学等において個別の教育支援計画等が有効に活用される仕組みづくりを進めます。	31,425 千円
安心して学べる環境づくり			
	奨学金貸付事業	大学等への修学のために経済的支援が必要な学生へ奨学金の無利子貸付を行うことで、高等教育における教育の機会均等を図ります。また、返還特別免除制度により若者の定住と経済的支援を推進します。	77,800 千円

事業名	事業概要	予算額
文化芸術の鑑賞・体験機会の創出		
【新規】 水がつなぐ各地域の歴史・文化の魅力発信事業 (広域合併20周年企画)	(再掲) 広域合併20周年を記念し、本市に特徴的な川湊や潟の歴史・文化を発信する映像を作成するとともに、まちあるき体験ツアーなどの実施により、文化観光の発展を図ります。	5,000 千円
子ども向け文化プログラム体験事業	本市の文化や歴史などへの子どもたちの興味・関心を醸成するため、市内の文化・歴史に着目したツアー形式の体験プログラムを実施します。	2,000 千円
子どものための芸術文化体験事業	日頃、文化芸術に接する機会の少ない子どもたちに鑑賞・体験機会を提供するため、プロオーケストラによる演奏会を開催するほか、小学校などへのアウトリーチを実施します。	9,500 千円
市民芸術文化会館文化事業補助金	(再掲) 質の高い舞台芸術作品を創造・発信する文化事業などを通じて、本市の舞台芸術の振興を図るとともに、市民の文化芸術活動を支援します。また、ジュニア音楽教室の運営などにより、次代を担う人材を育成します。	155,000 千円
美術館教育普及事業 (アートリップ)	美術館学芸員による学校へ出張授業と、美術館での実際の鑑賞を組み合わせたプログラムを実施します。学校との連携を深め、子どもたちが美術に触れることで想像力と感受性を養うことを目指します。	550 千円
誰もが参加できるスポーツの機会創出		
新潟シティマラソンの開催	(再掲) フルマラソン等に加え、年齢や障がいの有無を問わず参加できる種目、ユニバーサルランを実施し、市民の健康保持・増進を図ります。また、中心市街地や水辺を含むコース設定により、本市の魅力発信や交流人口の拡大を図ります。さらに、姉妹大会の佐渡トキマラソンとの連携により、一層魅力的な大会を開催します。	37,800 千円
氷上スポーツ体験学習推進事業	(再掲) 新潟市アイスアリーナにおいて、市内小学校・保育園等の校外活動利用時、施設利用料金とバス送迎に係る費用を助成します。多くの小学生・園児等に氷上スポーツを体験してもらうことで、氷上スポーツ愛好者のすそ野拡大を図ります。	2,400 千円
子どもスポーツふれあい促進事業	(再掲) 小学生を対象にしたサッカー教室の開催、中学生とその指導者に対して地元プロ選手から指導等を実施してもらい、心身の健全育成と競技力・技術力等の向上を図ります。	3,000 千円
将来にわたって望ましい教育環境の提供		
【拡充】 多忙化解消対策推進事業	学校現場にゆとりを生み出し、全ての教職員が生き生きと児童生徒に向き合えるように、教頭マネジメント支援員の配置校の拡充および、教員業務支援員の2人配置校の拡充などを進め、多忙化解消を図ります。	396,318 千円
キャリアステージに関わる研修・教職員の専門性向上に関わる研修	教育の動向や学校現場のニーズ、それぞれの教職員のキャリアステージに応じた研修を行います。また、教職員の専門性を向上させるため、様々な教育課題に対応した研修を行います。	5,750 千円
循環型生涯学習の推進		
公立夜間中学の設置準備	(再掲) 令和6年度に実施したニーズ調査の結果を踏まえ、義務教育を修了していない方や外国籍の方などに対し、義務教育を受ける機会を実質的に確保するため、公立夜間中学の開設に向けて準備を進めます。	800 千円
にいがた市民大学の開設	幅広い世代の主体的な学習活動を推進するため、時代や社会の変化、学習ニーズ、新潟の地域性に応じた講座を開設します。対面かオンラインを選択できるハイブリット形式の講座をとりいれ、市民の生活スタイルに応じた多様な学習機会を提供します。	3,217 千円
公民館事業	市民が主体的に行う地域活動の活性化を支援するため、様々な世代の人たちが一緒に、地域の歴史や伝統、課題等について学び、交流する機会を提供し、地域への愛着を醸成します。	4,338 千円
地域と学校・社会教育施設の協働		
中学生のための地域クラブ活動支援事業	(再掲) 地域と学校が連携・協働して設置を目指す地域クラブ活動が、円滑に実施されるよう指導者の謝金を助成するとともに、児童・生徒、保護者向けの体験会を実施します。また、中学校を活動場所の一つとしていくため、必要な設備の整備を進めます。	32,600 千円

事業名	事業概要	予算額
地域と学校・社会教育施設の協働(つづき)		
コミュニティ・スクール推進事業 (再掲)	各学校の学校運営協議会において保護者、地域、学校が一体となつて子どもを取り巻く課題や育てたい子どもの姿について議論や協働を重ね、共に子どもの成長を支える学校づくりを進めます。	28,640 千円
地域とともにある学校づくり推進事業 (再掲)	コミュニティ・スクール講座の開催により、学校運営協議会の協働プロセスの構築やマネジメントスキルの向上など機能の充実を図ります。また、学校や地域を取り巻く課題解決に先進的に取り組んでいる学校を募集し、その取組を支援します。	3,397 千円
子どもふれあいスクール事業 (再掲)	小学校PTAと教育委員会の共催により、週1~3回平日の放課後や土曜日の午前中に小学校の体育館や余裕教室などで、児童の自由遊びを基本にした「子どもふれあいスクール」を開催します。	21,212 千円
地域と学校パートナーシップ事業 (再掲)	学校教育活動のさらなる充実を図り、学・社・民の融合による教育を進めることを目的として、地域教育コーディネーターを配置し、学校と社会教育施設、地域活動を結びネットワークづくりなどの取組を行います。	163,219 千円
教職員研修における大学との連携	各種教職員研修に大学の教員を招聘することにより最新の知見を生かした質の高い研修を実施し、教職員の資質・能力の向上を図ります。	1,081 千円
活動の担い手育成・確保		
地域力UPチャレンジ事業 (再掲)	地域コミュニティ協議会が実施する、地域課題解決の実践にかかる経費の一部を補助します。本事業を通じて、地域のリーダー役・調整役として、地域課題を解決に導ける地域人材の育成につなげるとともに、新たな担い手の発掘や課題解決力の向上を目指します。	4,300 千円
市民活動支援センターの運営 (再掲)	市民活動支援センターにおいて、市民公益活動に関する情報収集・情報提供や各種団体の交流支援、人材育成などの事業を行い、さまざまな団体の市民公益活動を全般的に支援します。なお、施設の老朽化等に伴い、令和7年6月に移転することを予定しています。	34,212 千円
新潟暮らしの魅力発信		
テレワーカー移住・定住促進事業 (再掲)	地域おこし協力隊を活用した情報発信などにより、テレワーカー移住者を本市に呼び込むとともに、テレワーカーのコミュニティを通じ、移住者が移住者をさらに呼び込みます。また、三大都市圏から一定要件を満たして移住したテレワーカーや本市で体験居住をした方に支援金を交付し、移住・定住を促進します。	30,100 千円
新潟暮らし魅力発信事業 (再掲)	組織横断的に新潟暮らしの優位性や魅力を把握し、移住定住ポータルサイトや移住相談、移住セミナーなどで市内外に広く発信し、本市へ移住者を呼び込みます。また、移住後の生活を安心して送れるよう、移住者の定住に向けた取組を行います。	8,011 千円
市内就労促進事業 (再掲)	次代の担い手である若者の地元就職への意識醸成を促進するため、経済団体や地元大学など関係機関と連携してセミナーなどを開催するほか、市内外に企業情報を発信することで人口の流出抑制と流入促進を図ります。	2,428 千円

多様な保育サービスを提供するとともに、女性のみならず男性の家庭でのさらなる活躍を促すなど、男女共に仕事と家庭生活の両方で活躍できるよう支援します。

企業とのパートナーシップのもと、働き方改革を推進し、官民協働で仕事と生活の調和の実現を図ります。そして、誰もがいきいきと働きながら地域活動や子育てができて、家族や友人との充実した時間が持てる、心豊かに暮らせる新潟市を築きます。

事業名	事業概要	予算額
働き方改革など職場環境の整備		
働き方改革推進事業 (再掲)	経営者向けセミナーの開催、働きやすい職場づくりに取り組む企業の表彰及びフォーラムを実施します。また、専用サイトを活用し、働き方改革やウェルビーイング経営実践企業のノウハウや国・県・市の支援制度を発信し、支援機関や業界団体と連携したネットワークの活性化を図ることで、企業の働き方改革の推進を支援します。	5,742 千円
多様な就労の機会の創出		
デジタル技術を活用した地域就労モデル構築事業 (再掲)	事業者の人手不足の解消と多様で柔軟な働き方ができる環境を広げるため、本市公式の単日短時間就労マッチングサービス「にいがたCITYマッチボックス」を運営するとともに、在宅テレワーカー育成・活用支援のための施策を実施します。	34,000 千円
新潟地域若者サポートステーション事業	就職に向けて動き出せない若者や就職氷河期世代を含む幅広い世代の方の職業的自立に向け、説明会やセミナーを開催するなど、国と連携して就労支に取り組みます。	16,600 千円
男女共同参画の理解の促進		
男女共同参画推進事業 (再掲)	男女共同参画社会の実現に向け、市民・事業者・市民団体や庁内外の関係機関と連携し、意識啓発および理解促進に向けた事業を行います。	2,589 千円
男女共同参画推進センター事業 (再掲)	男女共同参画を推進する拠点施設「アルザにいがた」において、各種講座の開催などの啓発事業や情報提供を行います。	4,275 千円
アルザフォーラムの開催 (再掲)	市と市民による実行委員会の主催により、若い世代を含め幅広い世代を対象に、基調講演や分科会、上映会など、誰もが気軽に参加でき、「アルザにいがた」の周知や男女共同参画への関心を高める各種イベントを開催します。	1,300 千円
女性の参画拡大と男女とも仕事と家庭生活が両立できる環境整備		
男性の家庭活躍推進事業 (再掲)	職場や家庭での性別による固定的な役割分担意識を解消し、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るため、育児休業を取得した男性及び事業主に奨励金を支給するほか、企業の経営者や管理職に向けたセミナーを開催します。	24,000 千円
女性活躍応援事業	女性の職業生活における活躍の推進や、仕事と家庭生活との両立支援に向けて、経済界や労働団体との情報交換を行うほか、働く女性や再就職を目指す女性向けのセミナー等を開催します。	234 千円
良好な教育・保育環境の確保と質の向上		
【拡充】 保育士の確保事業 (再掲)	保育士確保に向け、保育士の宿舍借上げ費用の補助や保育士養成施設の学生への修学資金等の貸付、潜在保育士への再就職支援などを継続するほか、新たに、保育士試験受験のための学習に要した費用の補助を行います。	45,975 千円
多様な保育・子育て支援サービスの充実事業 (再掲)	多様な保育・子育て支援ニーズに対応するため、全区で病児・病後児保育や休日保育などを実施するほか、利用可能な保育サービスの紹介等を行う保育コンシェルジュを全区の妊娠・子育てほっとステーションに配置し、利用者に応じた適切なサービスを提供します。	725,042 千円
保育定員の確保事業 (再掲)	待機児童ゼロの維持に必要な保育定員数を確保するため、保育施設の新設にかかる費用の一部補助や、適切な定員調整等を行います。	238,680 千円



事業名	事業概要	予算額
良好な教育・保育環境の確保と質の向上(つづき)		
多子世帯の保育料等軽減事業 (再掲)	多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、国基準を上回る市独自の保育料等軽減を行います。	589,457 千円
子どもが安心して過ごせる居場所づくり		
【拡充】 放課後児童の健全育成(放課後児童クラブ) (再掲)	就労などにより昼間保護者がいない家庭の児童に対し、健全な遊びや安全な生活の場を提供するため、放課後児童クラブを運営します。また、利用保護者や運営事業者の利便性向上を図るため、放課後児童クラブにおけるICT化を推進します。	2,981,573 千円
社会全体で子育てを応援する機運の醸成		
【拡充】 にいがたっすこやかパスポート事業 (再掲)	地域を挙げて子育て世帯を応援するため、協賛店で様々なサービスを受けることができるパスポートについて、妊婦及び「高校3年生相当年齢以下」のこどもを持つ家庭へ配布するとともに、令和7年度より、連携市町(新発田市、胎内市、聖籠町、田上町、加茂市)でも本市と同様の対象者が相互利用できるようにします。	769 千円
結婚・子育てを応援するまちづくり事業 (再掲)	結婚・子育て応援サイトを中心に、結婚応援結パスポートと、にいがたっすこやかパスポートなどをPRし、民間と連携しながら社会全体で結婚と子育てを応援する機運の醸成に取り組みます。また、「にいがた子育て応援アプリ」や、子育て応援パンフレット「スキップ」を通じて子育て情報を発信します。	4,000 千円
人材確保・育成に向けた支援		
企業参加型奨学金返済支援事業 (再掲)	若者の市内就労の促進と企業の人材不足解消を目指し、奨学金の返済を抱える新規学卒者等の経済的負担を諸手当等により支援する企業の支援額の一部を支援します。	3,000 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
DXプラットフォーム推進事業 (再掲)	異分野・異業種間の企業や人、技術やデータなどを繋ぐDXプラットフォームを通じて、DXの推進と新規事業開発を加速させるため、企業のイノベーション創出のサイクルを定着させる実践型プログラムを実施するとともに、事業化に向けた実証実験に係る経費を補助し、共創によるイノベーションの創出を図ります。	12,000 千円
NIIGATA XR プロジェクト推進事業 (再掲)	今後成長が期待されるVR(仮想現実)、AR(拡張現実)などのバーチャル技術であるXRを活用した新たなビジネスを創出するため、整備した3D都市モデルを活用し、市内企業がサービスを実装する際の経費を補助します。	5,000 千円

市民、団体、地域の事業者のパートナーシップのもと、徹底した省エネルギーとライフスタイルの転換を推進します。また、再生可能エネルギーの地産地消に取り組むことで、地域の脱炭素化を進めるとともに、エネルギーに関する地域外への資金流出を減らし、地域内経済循環にもつなげます。

併せて、食品ロス削減に向けた取組など、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進するとともに、環境教育の充実や多様な主体と連携・協働した環境美化活動を推進し、廃棄物の減量と適正処理を進めます。

事業名	事業概要	予算額
気候変動適応策の推進		
浸水対策の推進	浸水被害の軽減に向け、気候変動の影響を踏まえ緊急度が高い地区を優先した浸水対策施設の整備を推進します。	4,710,400 千円
省エネ・再エネの推進		
ゼロカーボン戦略推進事業	国交付金を活用し、公共・民間・個人を対象にZEH、ZEB、太陽光発電等の導入をモデル的に進め、効果を発信し同種設備の普及を図ります。また、EV・PHVの充電設備設置が遅れている集合住宅等を対象にセミナーを開催し、設備の普及を図ります。また、市施設へ初期投資ゼロで導入可能な充電設備整備に取り組みます。	182,765 千円
公共施設のZEB関連調査事業	本市の公共建築物のZEB化を推進するため、秋葉区役所など既存施設の現況性能把握及び改修設計提案・検討を実施します。	13,000 千円
新潟地域脱炭素社会推進パートナーシップ会議運営	(再掲) 企業の脱炭素化の推進を目的に、市内事業者や団体等と行政をメンバーとし、勉強会等を通じて、環境と経済の好循環に取り組みます。	2,390 千円
高性能省エネ住宅普及事業	家庭部門のCO <sub>2</sub> 排出量が政令市中2位である本市の課題解決に向け、高性能省エネ住宅の普及を加速させることを目的に、そうした住宅を選択しやすい環境を作るためのセミナー等を実施します。	600 千円
都心部の戦略的な再開発促進		
市街地再開発事業等の促進	(再掲) 都市再生緊急整備地域の規制緩和制度や市街地再開発事業、優良建築物等整備事業等の補助事業を活用し、民間開発事業を促進します。	859,838 千円
デジタル化・脱炭素化による競争力強化		
【拡充】 人材育成支援事業	(再掲) 製造業及び物流業のデジタル化や生産性向上を図る人材を育成するとともに、情報通信業において不足するIT人材の育成を促進するため、研修費用の一部を助成します。	2,500 千円
省力化・省エネ化補助金	(再掲) 製造業及び物流業における、生産コストの削減や人手不足の緩和を図るため、省力化・省エネ化に資する生産設備やデジタル技術の導入に要する費用の一部を補助します。	(繰越分) 30,000 千円
生産性向上と持続性の両立に向けたスマート農業技術の導入促進		
みどりの農業推進事業 (J-クレジット普及推進事業)	(再掲) 温室効果ガスの排出削減量・吸収量を国が認証する「J-クレジット制度 (AG005:水稲栽培における中干し期間の延長)」を活用し、環境に配慮した持続可能な農業を推進するとともに、事業で得られたクレジットにより、地域農業や企業の環境保全活動の活性化を図ります。	3,000 千円
農業脱炭素・SDGs推進事業	(再掲) 持続可能な農業の実現を目的に、農業DXによる生産性・収益性の向上や、農業における脱炭素化や環境負荷低減に向け農業者が提案するモデル事業を支援します。	4,000 千円
3Rの推進によるごみの減量		
【新規】 製品プラスチック分別収集・再商品化実証事業	プラスチックの焼却に伴う温室効果ガスの発生を抑制するため、製品プラスチックの分別収集・再商品化の本格実施に向け、地区及び期間を限定して実証事業を実施し、効果の検証や課題の抽出などを行います。	8,000 千円

事業名	事業概要	予算額
3Rの推進によるごみの減量(つづき)		
新焼却施設の整備 (亀田清掃センターの建替え)	安定かつ効率的なごみ処理体制の構築に向け、亀田清掃センターの建替えを進めます。令和7年度は、事業契約を締結し、令和12年度の稼働開始を目指し、工事に着手します。	443,200 千円
食品ロス削減推進事業	エコレシビコンテストの開催や、「20・10・0運動」、「てまえどり」の展開など食品関係事業者と連携した取組により食品ロスの削減を図ります。	21,051 千円
脱炭素社会に向けたバイオマスプラスチック利用促進事業	市内産のお米を原料にしたバイオマスプラスチック製のごみ指定袋を使用してもらうことで、市民への脱炭素社会に向けた機運醸成につなげるほか、農業体験との連携による環境教育を実施します。	48,000 千円
新潟市資源とごみの情報紙「サイチョプレス」	ごみの減量・資源化を推進するため、新聞折込による広報紙を定期的に発行するとともにホームページなどで発信し、多くの市民・事業者にごみ・リサイクルに関する情報を提供します。	16,143 千円
新潟市環境優良事業者等認定制度	環境分野における様々な課題解決に向け、SDGsのゴールやターゲットを意識し、積極的に取り組む事業者等を、環境優良事業者(愛称 ONEカンパニー)に認定し、その取組内容を広く周知します。	350 千円
地域の環境美化の推進		
地域清掃等補助金	まちなかで発生するごみが身近な地域の生活環境を損なうほか、川などを通じ「海ごみ」につながることから、町内会・自治会などの地域団体やその他環境美化を推進しようとする団体が、海岸などを含む地域における一斉清掃などの美化活動を行うための費用の一部を支援することで環境美化活動を推進します。	14,961 千円
自然との共生		
【新規】 佐潟野鳥観察舎建替事業 (再掲)	能登半島地震の被害等により、解体が決定した佐潟野鳥観察舎(環境省所有)について、本市施設として新たに整備することとし、令和8年秋頃の完成に向けて、建物の実施設計を行います。	4,000 千円
【拡充】 ラムサール条約都市推進事業 (再掲)	潟をはじめとする本市の湿地の魅力を発信し、「国際湿地都市 NIIGATA」のブランド化及びび潟の保全や賢明な利用の促進を図るため、各種プロモーションの展開や市民団体等の活動への支援、市公認里潟ガイドの育成のほか、佐潟の再生などに引き続き取り組みます。	48,400 千円

災害時に市民一人一人が適切な行動をとれるよう、さらなる地域防災力の向上に取り組むとともに、市の危機管理体制の強化にも取り組みます。

住宅・建築物の耐震化促進や、道路・橋りょう、上水道・下水道など都市を支えるインフラ施設の長寿命化や耐震化により、災害時の機能確保などを進めます。加えて、広域交通基盤が整備されている新潟市の拠点性を国・県との連携のもとさらに高め、有事の際の救援・代替機能につなげていきます。

事業名	事業概要	予算額
地域の防災啓発活動の推進		
獣害対策事業	猟友会等と協力し、イノシシ等の大型野生獣が出没する緊急時において、バトロールや捕獲などの被害防止対策を行うほか、人と野生鳥獣のすみ分けにつながる地域主体の取組みを支援するため、電気柵の貸出しや緩衝帯整備費用の助成などを行います。	5,000 千円
区民の安心・安全対策事業	(再掲) 地域ごとに異なる犯罪発生実態に対応するため、各区が必要な個別の防犯対策(街頭防犯活動や防犯ボランティアへの支援等)を講ずることにより、安心・安全な地域づくりを実現します。	1,387 千円
交通安全意識の普及		
新潟市交通対策協議会補助金	市、警察、及び各種民間団体が相互に連携し、新潟市における交通安全活動(街頭指導・広報、交通安全教室等)を効果的に推進することを目的に設立された新潟市交通対策協議会の活動に対して補助を行います。	2,100 千円
高齢者安全運転サポート事業	民間企業等と連携した高齢運転者特有の危険発生と自己の運転能力の変化を認識できる運転能力診断、参加型交通安全教室の実施や自動車学校と連携した技能講習会を実施します。	645 千円
校区交通安全推進協議会補助金	主に児童の交通安全の推進を目的に小学校区単位で結成された校区交通安全推進協議会に対する活動(街頭指導や交差点への横断旗設置、危険箇所の点検及び対策等)に対して補助を行います。	8,964 千円
地域防災力・減災力の向上		
【拡充】 防災意識啓発事業	(再掲) 災害発生時の適切な避難行動や家庭での備蓄、車中泊避難時の注意事項など、防災意識の啓発や防災関連情報の周知のため、新たに市民及び事業所向けに啓発用チラシを作成します。	3,000 千円
【拡充】 地域防災力育成事業	(再掲) 自主防災組織の防災訓練に対し助成金を交付し、地域における防災力向上及び自主防災組織の機能強化を図ります。また、防災訓練の実施促進のため、新たに自主防災組織向けの講習会を開催します。	27,478 千円
【拡充】 地域防災リーダー育成事業	(再掲) 地域の防災リーダー育成のため、防災士の資格取得に係る費用の助成人数を拡充します。また、西区において、防災士のスキルアップを後押しする講習会を開催します。	2,474 千円
水防対策事業	河川管理者などの関係者との協働により、信濃川及び阿賀野川における水防訓練を実施し、水防対応能力の向上を図ります。	2,857 千円
避難行動要支援者支援制度促進事業	避難行動要支援者支援制度の取組を一層促進するため、地域向け講習会等を実施するとともに、優先度が高い要支援者については、福祉専門職等との連携により、同制度に係る個別避難計画の作成を推進します。	2,310 千円
避難体制の充実		
【新規】 避難所運営デジタル化事業	(再掲) 避難所における入退所手続きや避難者把握等、避難生活における支援向上のため、県及び県内市町村共通の避難者支援システムを導入します。	16,000 千円
【新規】 避難所運営促進事業	(再掲) 避難所運営委員会の立ち上げを促進するため、講習会等を開催するとともに、設立済みの避難所運営委員会の実践力を強化するため、模擬訓練等を実施します。また、多様な視点を踏まえた避難所運営の啓発を行います。	12,000 千円

事業名	事業概要	予算額
避難体制の充実(つづき)		
避難所環境整備事業 (再掲)	避難所の生活環境向上のため、トイレントや簡易ベッド等の物資を拡充します。	(繰越分) 100,000 千円
【拡充】 備蓄物資整備事業 (再掲)	発災直後における本市の想定避難者数に基づき、避難者が必要とする食料や保存水等の備蓄物資を整備します。また、女性用品や乳幼児用品等の物資を拡充します。	37,000 千円
危機管理体制の整備		
【新規】 災害時被害情報収集事業 (再掲)	災害発生時の被害情報をAIを活用して、SNSなどから収集するシステムを導入し、速やかな被害状況の把握及び市民への迅速な被害情報の提供等を行います。	4,752 千円
【新規】 災害時消防オペレーションシステム整備事業 (再掲)	大規模災害時における人的被害や家屋倒壊など、緊急性が高い情報の迅速な集約と分析のためにオペレーションシステムを整備して、効果的な消防活動を行い被害の軽減を図ります。	19,700 千円
防災情報システム機能強化事業	にいがた防災メールやLINEなど、11のツールにより緊急情報を発信する「災害情報伝達一元化システム」の運用により、市民へ避難情報や災害情報を迅速に伝えます。	4,216 千円
災害対策センター施設管理費	災害対策本部や区役所などの拠点施設を結ぶWEB会議システムなどの適切な管理を行うことで、災害発生時における迅速な対応を図ります。	42,925 千円
安心・安全で快適な住まい・住環境づくり		
【拡充】 空家等対策 (再掲)	空家法改正を受け、情報提供により把握した空家等の危険度調査を行うことで、早期指導や勧告による適正管理に向けた取り組みを強化します。また、制度拡充により申請が増加した子育て世帯や県外からの移住者への空き家取得費補助等を継続し、空き家の活用を図るとともに子育てしやすいまちと移住定住促進に繋がります。	96,300 千円
【拡充】 住宅・建築物耐震改修等補助事業 (再掲)	建築物の地震対策の重要性について市民理解を深めるとともに、民間の住宅・建築物の耐震改修工事等への助成に加え、新たに旧耐震基準の住宅の除却に係る費用の一部を助成します。	50,287 千円
災害・事故対策の推進		
道路防災対策事業	法面及びトンネルでの災害や事故を未然に防ぐため、過年度に実施した防災点検で「要対策」と判定された箇所を重点的に、防災対策を実施します。	(繰越分) 55,000 千円 294,600 千円
交通安全施設整備事業	地域ごとに通学路の交通安全の確保に向けた取組の基本的方針をまとめた「通学路交通安全プログラム」に基づき、小学校の通学路において、防護柵の設置や路側帯のカラー化など交通安全対策を実施します。	(繰越分) 25,000 千円 870,570 千円
持続可能な維持管理体制の構築		
除雪対策事業	冬期間の安心・安全な道路交通を確保するため、効率的・効果的な除雪体制を整備するとともに、担い手確保に取り組みます。	5,074,824 千円
道路施設の長寿命化の推進		
橋りょうの維持補修	橋りょうなどの道路施設の状態を把握するために、新技術等を積極的に取り入れながら効率的な定期点検を実施します。また、市民の安全・安心を確保するために、定期点検により補修が必要な状態を確認した道路施設について、補修を実施し健全性を回復させることにより施設の長寿命化を推進します。	(繰越分) 577,000 千円 2,457,585 千円
道路の維持補修	道路利用者の安全性・快適性を確保するために、主に交通量の多い幹線道路において、舗装状態を把握するための路面性状調査等を実施し、その結果に基づいた適切な補修を推進します。	3,273,650 千円

事業名	事業概要	予算額
災害に強い水道施設の構築		
施設整備事業(耐震化)	浄水場機能の信頼性と安定性を維持するため、計画的に老朽化設備の更新を進めます。また、主要な土木構造物の耐震化・長寿命化を行い、自然災害等による被災を最小限にとどめて早期復旧が可能となる施設の整備を進めます。	5,500 千円
基幹管路更新事業(耐震化)	事故発生時の影響が大きい主要な管路について、老朽度や耐震性を踏まえて優先付けし、長期的な更新費用の平準化を図りながら、計画的に管路の更新と耐震化を行います。	3,005,200 千円
下水道施設の機能確保と計画的な改築		
下水道施設の機能確保	健全で持続可能な下水道サービスを提供するため、ストックマネジメントの実施により、不具合が発生してから対応する「事後対応」から、不具合が発生する前に対応する「予防保全」へ転換することで、下水道施設の機能確保を図ります。	9,456,103 千円
雨に強いまちづくりと耐震化・耐水化の推進		
浸水対策の推進	(再掲) 浸水被害の軽減に向け、気候変動の影響を踏まえ緊急度が高い地区を優先した浸水対策施設の整備を推進します。	4,710,400 千円
下水道施設の耐震化・耐水化の推進	大規模地震の被災時にも最低限の機能を確保することで、市民生活に及ぼす影響を最小限に止めるため、下水道施設の耐震化・耐水化を推進します。	80,000 千円
拠点機能の充実・強化		
【拡充】新潟空港利用活性化促進事業	(再掲) 県や関係団体と連携し、既存路線の維持・拡充や新規路線の誘致、新潟空港の利用促進に向けた機運醸成に取り組めます。世界文化遺産の「佐渡島の金山」やラーメンをはじめとする本市の魅力をPRすることで路線の認知度向上を図り、利用促進に繋がります。	180,004 千円
新潟空港整備事業費負担金	(再掲) 国が行う新潟空港の誘導路改良や、灯火施設等の整備費を負担することで、空港機能の改善、強化を図ります。	149,400 千円
みなと拠点化・活性化推進事業	(再掲) 新潟港の利用活性化を図るため、コンテナ貨物の輸出支援や、ポートセールス、港湾施設の整備促進等に取り組めます。	1,500 千円
放射・環状型の道路ネットワークの強化		
新潟中央環状道路の整備	(再掲) 多核連携型の都市構造を支え、各地域拠点間の交流・連携軸となる新潟中央環状道路の整備を推進します。なお、新潟中央環状道路の国道8号から国道49号区間のうち、事業効果の高い工区の整備を優先し、早期供用を目指します。	1,067,000 千円
幹線道路の整備	(再掲) 地域の社会・経済活動を支えるとともに、安心・安全なまちづくりに資する幹線道路の整備を推進します。新たに国道403号の4車線化に着手します。	4,984,524 千円
直轄国道の整備促進	本市の拠点性を高め、多核連携型の都市構造を支える放射環状型の幹線道路ネットワークの骨格をなす直轄国道の整備を促進します。	1,589,000 千円

## その他 主な取組

事業名	事業概要	予算額
その他 主な取組		
【拡充】 急患診療センター電子カルテシステム導入事業 (再掲)	初期救急を担う新潟市急患診療センターへ電子カルテシステムを導入することで、患者が安心して受診できる体制を確保します。	229,000 千円
巻斎場の整備	巻斎場は施設の老朽化が進んでおり、今後増加する火葬需要への対応が困難になると想定されるため、現在の敷地内に建替え整備を行うことにより、必要な火葬体制の確保及び市民サービスの維持を図ります。令和7年度は、新斎場施設の建設工事を実施します。	527,200 千円
市役所旧分館解体事業	昭和36年竣工の市役所旧分館は耐震性能を満たしておらず、大地震時に倒壊・崩壊する危険性がある建物です。庁舎としての役割を終えた現在、安全確保のために旧分館と本館を結ぶ連絡通路を併せて解体します。	577,188 千円
人材に関する諸課題への対策事業	市政を担う人材確保が年々難しくなる中、市民サービスを維持・向上できる人材の確保と育成を目的に、職員採用に向けた取組を強化するとともに若手職員層のマネジメント力向上等を目的とした研修を新設します。併せて働きやすい職場づくりをテーマに業務改革コンサルタントを導入し職員の意識改革や業務改善に取り組みます。	8,200 千円
平和推進事業	戦後80年、非核平和都市宣言20周年にあたり、例年の事業をはじめ、記念行事などを通じて戦争の悲惨さや平和の尊さについてさらなる意識啓発に取り組みます。	3,804 千円





**活力と魅力あふれる区づくりに  
向けた取組の強化**

## 区予算について

区長の裁量で執行できる予算を充実させ、より区民の皆さまに近い立場から区政を推進できるようにすることで、区民の皆さまをはじめ、多様な主体と一体となって、活力と魅力あふれる区づくりを積極的に進めています。

### 各区の課題解決に向けて

～区長による事業提案を継続的に予算化～

区民の皆さまの要望を踏まえた区長からの事業提案を継続的に予算化し、住民起点でのより良い地域づくりを推進します。

#### ○ 各区で実施する区長提案事業 : 2億8,600万円

- 北区 キタくなる福島潟整備  
松浜エリアリノベーションの推進
- 東区 産業のまち東区オープンファクトリー  
寺山公園環境改善整備
- 中央区 ハマベリング!!!～しもまち地域魅力向上事業～  
越後線高架下の利用促進（公園整備）
- 江南区 アスパーク亀田環境整備  
江南区商・農・福連携の推進
- 秋葉区 秋葉公園魅力アップ  
アキハ移動式こどもの居場所づくり  
新津金屋運動広場野球場スコアボードリニューアル
- 南区 白根まち歩き空間整備（旧白根排水塔）  
バス利用者の環境整備
- 西区 佐潟活用プロジェクト  
新川遊歩道整備  
新潟大学前駅地下道エレベーター整備（本庁配当予算）
- 西蒲区 岩室温泉・角田浜観光活性化  
上堰潟公園魅力向上プロジェクト

#### ○ 全区共通で実施する事業 : 4,670万円

～パートナーシップによる区のまちづくりのさらなる深化に向けて～

- ・共創コミュニティ推進事業 2,670万円

地域おこし協力隊やクラウドファンディング型ふるさと納税を活用して、各区で地域活性化や課題解決に向けて活動する人材ネットワーク「共創コミュニティ」の取組を支援

- ・まちづくりパートナーシップ事業 2,000万円

区が抱える地域課題等の解決に向け、民間事業者などから提案を募集し、提案者との協働により事業を実施



## 直接区役所に配分する予算

区役所が区民の皆さまの声に、迅速かつ柔軟に対応することができるよう、本庁の所管部署を通さず、直接区役所に配分する予算については、下表のとおりとなります。

(単位：百万円)

項 目	令和7年度	令和6年度	差引増△減
区 政 推 進 事 業	808	850	△42
うち 特色ある 区づくり予算	240	240	0
うち 緊急対応予算	262.5	262.5	0
地域施設の維持管理費	6,457	6,502	△45
地域のイベントなど	160	163	△3
市道、公園などの管理費	3,495	3,563	△68
生活道路、公園などの整備費	1,982	1,978	4
地域施設の整備費	456	448	8
合 計	13,358	13,504	△146
総予算に対し	3.1%	3.2%	

※人件費を除きます。

活力と魅力あふれる  
区づくりをさらに推進します



北区

区の将来像 潟と大河と日本海、水の恵みに生まれ、人と人がつながり、心豊かに支え合い、発展するまち

<b>【北区】 予算概要</b>	区の強みである自然環境の魅力を発信し交流人口の拡大を図ります。また、大学生など若者の発想や民間企業の専門的知見を活かすとともに、多様な団体と連携を深めて賑わいを創出し、地域課題の解決及び地域活性化に努め、住み続けたいくなるまちづくりに取り組みます。
----------------------	--

事業名	事業概要	予算額
自然の魅力輝くまち		
【新規】 キタクなる福島潟整備事業 (再掲)	「水の公園福島潟」の景観の確保や快適な利用に向け、園路の修繕などの環境整備を行い、来訪者の増加につなげます。	10,000 千円
【新規】 北区水辺大学 (再掲)	福島潟・新井郷川周辺地域における水辺の魅力と水との闘いの歴史を学ぶ体験型事業や、十二潟やひょうたん池などにおける保全や自然観察に関する地元地域団体の活動を知るための体験型事業を実施し、豊かな水辺の魅力向上と区への愛着形成を図ります。	1,000 千円
キタクなるみどりの景観共創事業	魅力ある自然環境を教育や観光に活用し交流人口の拡大を図るため、海辺の森や農村公園のボランティア団体等と協働で緑地管理を推進し、農村環境の景観向上に取り組みます。	4,500 千円
松浜海岸の自然環境保全と地域の魅力づくり事業	飛砂被害を軽減し暮らしやすい環境づくりを行うため、官民協働で植栽を行います。	3,000 千円
水辺ふるさとづくり事業 (再掲)	ひょうたん池や十二潟、濁川自然生態観察園で自然観察会や保全活動等を実施し、自然環境についてのふるさとへの誇りと愛着を育むとともに、次世代の担い手の育成を図ります。	2,500 千円
未来へ続く活力あるまち		
松浜エリアリノベーション推進事業	松浜地区の遊休不動産や、エリア内外の人的資源を活用し、新しいまちづくりプレイヤーや不動産オーナーの発掘、育成、事業化支援を行います。	3,500 千円
キタクなる魅力創造プロジェクト	交流人口拡大のため、福島潟の食材を使った潟料理などの観光資源を整備し、新規顧客の開拓とリピーターの増加を狙います。あわせて、市外・県外・外国人客・若者世代に向けた広報を強化します。	3,700 千円
大学連携「未来のまちづくり」事業	区民の身近なテーマで継続的に大学、民間事業者、地域、行政が連携した講座等を開催することで、地域のつながり強化やまちづくりの活性化を図ります。	1,000 千円
北区トマト王国プロジェクト	「儲かる農業」実現に向け、農作業の省力化・効率化を図るとともに、ブランド力強化と新たな販路獲得を行います。あわせて、新規就農者への支援を強化し、耕作放棄地対策にも取り組みます。	2,000 千円
商店街ブランディング事業	うまいもん市場やこらっせ松浜市など、地域に密着したイベントなどを行い、賑わいを創出するとともに、エリア全体でのイメージアップ及び地域への愛着形成を図ります。	2,600 千円
産学官豊栄まちなかリノベ事業	産学官の連携により、リノベーションした拠点を活用し、多世代交流を図るイベント等の取組みを継続的に実施することで、まちなかの賑わいを創出します。	3,500 千円
いきいきと心豊かに暮らせるまち		
【拡充】 北区エンジョイスポーツ事業	気軽にスポーツを楽しめる区民参加型のイベントや、各種競技別大会を開催し、多くの人がスポーツを愛好する機運の醸成を図ります。あわせて、ジュニア世代の課外活動を支援します。	3,000 千円

事業名	事業概要	予算額
いきいきと心豊かに暮らせるまち(つづき)		
出張児童館事業	既存の公共施設等を活用し、児童館のない地域へのサービスの拡充を図り、こどもの居場所づくりを推進します。	9,900 千円
北区もの忘れ検診	認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切な支援・サービスに繋げるため、区の65歳以上の希望者に対して、国保の特定健康診査、後期高齢者健康診査、生活保護受給者等健康診査を受診の際に、「もの忘れ検診」を実施します。	707 千円
子育て応援事業	多世代交流カフェや子育て応援イベントの開催により、子育てを支える地域づくりを推進します。また、多胎児を妊娠中の人やその家族向けの交流会の開催、地域団体への子育て支援講座の講師派遣により、子育てを応援します。	1,470 千円
北区郷土博物館 地域 魅力発信事業	北区郷土博物館を起点に、北区の歴史・文化・伝統を北区の魅力として発信します。伝統文化である葛塚縮の手織りの技術を市民に広く知ってもらえるよう図録の作成、講座の開催を行います。	1,000 千円
区自治協議会提案事業		
地域課題の解決に向けた調査研究	自治協委員で構成する専門部会(地域づくり・福祉教育・自然文化)それぞれが、区民との協働による地域課題の解決に向けた事業内容を検討するため、区の現状・課題に関する調査研究を行います。	1,200 千円

<b>【東区】 予算概要</b>	「産業と多様な魅力が調和し、心豊かに暮らせるまち」の実現を目指し、東区の活力ある産業や歴史・文化資源を活かしたにぎわいを創出し、交流人口の拡大と地域の活性化を図ります。また高齢者・子育て支援、地域防災力の向上に取り組み、区民や地域団体、地元の企業や大学などとの連携・協働により、心地よく暮らしやすいまちづくりを進めます。
----------------------	--

事業名	事業概要	予算額
活力ある産業と地域の魅力を活かしてにぎわうまち		
【拡充】 地域と水辺と共生プロジェクト (再掲)	「じゅんさい池みらいプラン」に基づく活動を継続するとともに、東区の水辺環境の魅力について地域と連携しながら発信することで、地域への愛着の醸成やにぎわいの創出を図ります。また、同プランに基づく池の自然環境保全活動として、外来種カメ捕獲の強化を図ります。	8,800 千円
産業のまち東区オープンファクトリー	「産業のまち」「ものづくりのまち」として発展してきた東区の魅力を市内外に発信するため、産学官金連携により「オープンファクトリー」を開催します。	4,000 千円
産業E産探求プロジェクト	東区で産業が発展してきた歴史や産業E(遺)産について学が講演会やまちあるきを実施し、東区の魅力を見直し、再発見してもらうとともに、交流人口や関係人口の拡大を図ります。また、大学生などに記者として参加してもらい、WEB上で発信してもらうことにより、若い世代の地域への愛着や誇りの醸成に取り組みます。	4,000 千円
工場夜景バスツアー	区内の企業や工場の見学を取り入れた工場夜景バスツアーを実施し、「産業のまち」としての東区の魅力の再発見と、地域への愛着や誇りの醸成に取り組みます。	2,000 千円
東区Eとこ「つたえる・ひろめる」プロジェクト	東区の「E(いい)とこ」(=魅力的なモノ・コト・スポットのこと)と、東区公認キャラクター「ぬたりん」を掛け合わせた広報資料を製作・配布し、東区内の魅力の再発見に取り組みます。また、区バスを活用した展示プロジェクト等を通じて、区バスの認知度向上に取り組みます。	1,000 千円
東区魅力発信フォトコンテスト	東区魅力発信フォトコンテストを実施し、インスタグラムで応募作品を紹介することで、東区魅力を区内外に広く発信するとともに、新たな魅力の掘り起こしに取り組みます。	1,500 千円
東区歴史文化プロジェクト	東区市民劇団による演劇公演や、区内を中心に活動している個人・団体の作品展示、区内中学校・高校文化部の活動発表などを通じ、東区のまんなかである区役所庁舎から文化を発信するとともに、東区の歴史の普及啓発に取り組みすることで、にぎわいの創出と地域の活性化を図ります。	3,400 千円
にぎわいのみなとまちづくりプロジェクト	広域交流拠点である「新潟西港」周辺の魅力や歴史、文化などを発信し、にぎわい創出につながるイベントなどを実施します。また、「新潟西港」が持つ拠点性や航路でつながる地域のPRにも取り組みます。	2,500 千円
だれもが互いに学び合い、共に育つまち		
東区2km子育てトライアングル魅力発信	主要子育て支援施設「い〜てらす」、「こども創作活動館」、「わいわいひろば」が2kmの距離で結ばれていることから、「東区2km子育てトライアングル」をキャッチフレーズに3施設の効果的な情報・魅力発信の機会として、「東区こどもまつり」を開催し、子育てにやさしい東区を啓発します。	1,500 千円
子育て応援事業	妊娠期から父母双方に育児知識を得てもらい、知らないことによる虐待リスクの減少と出産後の不安感・孤立感を解消します。また、父親向けの講座を開催し、男性の子育て参加を促進します。	3,080 千円
安心して快適に暮らせるまち		
【新規】 寺山公園環境改善整備事業	シンボルツリーを植樹することで新たな憩いの場を創出するとともに、駐車スペースを増やし、より多くの方が快適に過ごせる寺山公園を目指します。	20,000 千円
【新規】 東区役所プラっとプロジェクト	南口エントランスホールが区民の憩いの基盤(プラットホーム)となり、より気軽に(ぷらっと)利用できるような環境づくりに取り組むとともに、1階にある東区ギャラリーの改装を行います。	3,000 千円

事業名	事業概要	予算額
安心して快適に暮らせるまち(つづき)		
【拡充】 東区防災・安心安全フェスタ	昨年自然災害が頻発していることを踏まえ、幅広い世代の区民に防災をはじめ、防犯や交通安全を含めたくらしの安心安全に関心をもってもらい、必要な情報を周知するため、イベントの開催に加え、防災講演会を実施します。警察や消防など関係機関とも協力して行うことで、効果的な周知を図ります。	1,400 千円
地域防災力の向上	自主防災組織や自治会・町内会、学校、企業等を対象に自然災害への備えやハザードマップの見方、正しい避難行動などを周知するため、防災出前講座を開催します。あわせて、避難所運営体制の整備を図り、地域防災力の向上を図ります。	2,900 千円
美しい東区環境づくり	区ビジョンまちづくり計画に掲げた「ごみのない美しいまちづくり」を推進するため、まちの美化や環境保全意識の向上を図る取組により「クリーン東区」のイメージ定着を図ります。	1,000 千円
高齢者見守り訪問介護予防	高齢者のみ世帯や一人暮らしの高齢者のうち、介護認定を受けている世帯や生活保護受給者などを除く、第三者の目が届きづらい高齢者の現状を確認し、状況に応じて適切なサービスを導入します。また、健康づくり及び介護予防に取り組みます。	849 千円
歯っぴーすまいるプロジェクト	東区の歯科保健の課題である子どものむし歯の改善に向け、こども食堂・保育園・幼稚園・放課後児童クラブなどと連携し、歯と食育の健康づくりを行います。	1,900 千円
区自治協議会提案事業		
区自治協議会提案事業	区民と協働し、東区の地域課題の解決やまちの活性化について、3つある専門部会が所管する分野を中心として取り組みます。令和7年度は、各専門部会において、課題の調査・研究を行います。	2,400 千円

<b>【中央区】 予算概要</b>	「にぎわう都心、豊かな自然、みなとまち文化が織りなす活気あふれる拠点のまち」を目指し、中央区の魅力を活かした、まちなかの活性化を推進する取り組みや、子育て・高齢者・防災などに関する取り組みを地域と連携・協働しながら行います。
-----------------------	--

事業名	事業概要	予算額
賑わいと活力あふれ訪れたいくなる拠点のまち		
ハマベリング!!!~しもまち地域魅力向上事業~	「日と山浜魅力創出事業~ハマベリング!!!~」としてこれまで実施してきた賑わい創出イベントや多様な主体との連携などの取組の範囲を、日と山浜や西海岸公園からしもまち地域全体に広げ、さらなる魅力・賑わい向上、観光推進、移住・定住促進を図ります。	20,000 千円
【新規】 西海岸公園等利便性向上事業	「ハマベリング!!!~しもまち地域魅力向上事業~」と一体で西海岸公園及び周辺の利便性の向上を図るため、公園駐車場への案内を充実させるほか、保護者等が見守るベンチを増設します。	9,697 千円
越後線高架下利用促進事業(公園整備)	越後線の高架下用地に地域の拠点となる公園を整備することで、南北地域の交流の場として活用してもらい、賑わい創出を目指します。	40,000 千円
だれでも2kmストリート事業	人中心のウォカブルな空間形成に向けて、バリアフリーの観点から視覚障がい者用の誘導ブロックの整備に向けた検討を行い、誰もが訪れたいくなり、快適な移動空間が整備されたエリアの実現を目指します。	5,000 千円
共につながり安心して暮らせるまち		
認知症地域支えあい推進事業	高齢化が進む中で、認知症になっても安心して暮らせる地域を目指し、正しい理解を広めるための啓発やはいかい模擬訓練などの地域づくりの支援を行います。	618 千円
赤ちゃん誕生お祝い会 & 交流会支援事業	地域との協働で「赤ちゃん誕生お祝い会」や「交流会」を開催することにより、子育てで不安や孤立を感じている子育て世帯と地域がつながるきっかけを作り、安心して子育てできる地域づくりを推進します。	500 千円
地域防災力育成事業	地域や防災士と連携し、起震車体験や中学生向けの避難所運営・資機材使用講習会の開催により、防災意識を高めるとともに、地域防災の担い手育成を推進します。	2,020 千円
水と緑に囲まれた自然と都市が共生するまち		
松くい虫防除事業	松くい虫による松枯れ被害を収束させるため、被害木の伐倒・駆除及び被害跡地への植栽などを行います。	20,000 千円
鳥屋野潟環境啓発事業「とやの物語」 (再掲)	鳥屋野潟の認知度と環境意識を高め、広く市民等の取組を促し、都市と自然豊かな水辺が共生するまちづくりを推進するため、学校への出前講座、啓発パネル展、潟舟の乗船体験等の環境啓発事業を行います。	5,170 千円
区民協働森づくり事業	新潟島の海岸林の必要性・重要性を広く周知し、防風対策を図るため、西海岸公園の汐見台エリアにおいて、クロマツの管理を行います。また、公園としても魅力向上を図るため、区民協働で植栽を行います。	5,000 千円
歴史と文化を受け継ぎ発展するまち		
みなとまち新潟 次世代に向けた古町芸妓魅力発信事業	中央区の伝統的産業であり、新潟湊の繁栄を象徴する「古町芸妓」「古町花街」を若い世代から知ってもらい、若い世代自身が古町芸妓の魅力を市内外に向けて発信し、古町に行きたいと思うように関心を喚起することで、交流人口の創出と産業の振興に繋がります。	1,628 千円
地域のお宝！再発見事業	区内の歴史的建造物や貴重な文化等の地域資源に誇りと愛着を持ってもらうため、テーマ性のあるまち歩き、情報発信などに取り組みます。	5,165 千円



事業名	事業概要	予算額
区自治協議会提案事業		
区自治協議会提案事業	区自治協議会が地域の課題解決や活性化につながる取組を提案し、深掘り調査や効果検証するためのモデル事業などを実施します。自治協委員で構成する専門部会において、各分野における身近な課題を洗い出し、取組テーマを決め、課題解決を図っていきます。	1,340 千円

**【江南区】** 都市的なたたずまいと緑豊かな田園・自然がバランスよく共存している地域特性や、地域が持つ宝、地域資源を活かすことでまちの魅力・活力を向上させるとともに、区民の安心安全で健康な生活を守ることで「緑と調和した、賑わいと安らぎのあるまち」を目指します。

事業名	事業概要	予算額
自然環境と都市機能を活かした快適に暮らせるまち		
【拡充】 みんなで語り、考える 使いやすい 公共交通	区全体の交通ニーズを把握するため、交通利用状況調査を実施するとともに、地域の実情に応じた移動手段の確保への支援を行うなど、区民がより使いやすい公共交通の実現に繋がります。	2,500 千円
【新規】 アスパーク亀田環境整備事業	多くの方にご利用いただいているアスパーク亀田の駐車場を増設し、より心地よく利用してもらうための環境整備を行います。	20,000 千円
ビバ、リバー！ 憩い空間活用事業	阿賀野川や小阿賀野川など水辺空間(サイクリングロード・小阿賀野川酒屋広場)を活用した自然など区の魅力を体験できる機会(「こあがの川フィッシング大会」・「いい汗 いい食 江南健幸ライド」)を創出します。	4,300 千円
人と人とのつながりを大切にする安心・安全なまち		
江南区商・農・福連携推進事業	区内の商・農業者と障がい福祉事業所とのマッチングを推進し、仕事の受注や魅力ある授産品の開発による障がい者の工賃アップと、商・農業者の労働力不足の解消を目指します。	3,000 千円
江南区安心・安全な地域づくりの推進	周囲を河川に囲まれ、浸水被害や河川の氾濫などが懸念される江南区において、区民が「自分たちの地域は自分たちで守る」という意識の醸成を図り、安心安全な地域づくりを推進します。	230 千円
江南区ふれあい・ささえあい交流事業の推進	「ふれあい・ささえあい交流事業」を通じて、地域交流と共生社会の実現に向けた機運醸成を図り、「みんなで、ささえあい安心して暮らせるまち”江南区”」の実現を目指します。	2,990 千円
地域で子育て・地域で見守り応援事業	地域の中で、子育てを応援したい人、認知症高齢者を支援したい人を掘り起こし、地域全体で子育てや認知症高齢者を見守ることで、子育て世代や高齢者を支え、安心して暮らせる地域を実現します。	450 千円
産業と地域の魅力が輝くまち		
【拡充】 江南区まるごとプロモーション	江南区の魅力である農産物や観光資源などを、官民連携により一体的にプロモーションを実施するとともに、よこごし公園マルシェを継続的に開催し、さらなる賑わいの創出に繋がります。	6,400 千円
地域ブランド亀田縞を活かしたまちづくり	地域ブランド亀田縞を活かし、引き続き地域のアイデンティティの醸成や利用の拡大を進めるとともに、地域産業の振興や地域づくりに向けた取組の深化を目指します。	3,000 千円
地域商業活性化支援	商業関係者らによる江南区魅力“彩”発見実行委員会に参画し、区内全体の商業の活性化につながる取組を行います。	2,100 千円
「江南区をPR」魅力発信プロジェクト	学生のUターンや関係交流人口の拡大につなげるため、商工団体と区役所で構成する実行委員会において、区の魅力のPRや、移住促進を目指した取組を実施します。	1,200 千円
人が輝き文化が育まれ健やかに過ごせるまち		
江南区歴史・文化の学習支援	江南区内の小学生在が歴史や文化を学び、ふるさとへの誇りや愛着の醸成を図るため、歴史文化施設への見学授業を希望する学校に対して、講師やガイド、交通手段の確保などの学習支援を行います。	1,500 千円

事業名	事業概要	予算額
人が輝き文化が育まれ健やかに過ごせるまち(つづき)		
文化芸術の創造・発信	区の文化芸術の発信拠点である江南区文化会館において、独創性に富んだ質の高い文化芸術公演を区民に提供し、文化の創造と振興を図ります。	3,000 千円
区民が主役となる協働のまち		
【新規】 大江山農村環境改善センター改修事業	大江山地域実行計画に基づき、親子や高齢者の居場所機能や学習スペースなど、新たな機能を整備し、現在の施設規模を維持したまま、大規模改修を行うための基本設計を行います。	7,000 千円
区自治協議会提案事業		
【新規】 (仮称)江南区まちづくりサポートプロジェクト	人口減少、少子・超高齢社会が急速に進む中、暮らしやすい地域の実現に向けて、区内外の団体の多様な資源や新たな視点によるアイデアを活用し、効果的な事業展開を図ることで暮らしやすい江南区の実現に繋がります。	3,000 千円
地域課題調査研究	自治協委員で構成する3つの専門部会(まちづくり、環境・教育、安心安全)が地域課題の解決に向けて取り組みます。令和7年度は、課題の調査・研究を行います。	2,000 千円

# 秋葉区

## 区の将来像 里山と水に囲まれて 花と緑あふれる 笑顔咲きそろうまち

<b>【秋葉区】 予算概要</b>	里山や川などの豊かな自然や、歴史・花・鉄道などの魅力を区内外へ発信し、移住・交流・関係人口づくりの取り組みを推進します。さらに環境に配慮した、やさしさのあるまちづくりをすすめて、「住んでよかった」と思える笑顔咲きそろうまちを目指します。
-----------------------	--

事業名	事業概要	予算額
環境に配慮した潤いとやすらぎのあるまち		
秋葉公園魅力アップ	秋葉公園「にぎわいゾーン」の倒木・獣害対策となる支障木を伐採するとともに、伐採した木材の一部をウッドチップ化するなど園内で活用し、安全・安心に利用できる里山を活かした公園づくりを進めます。	8,000 千円
廃止石油坑井封鎖	廃止石油坑井から湧出する石油の河川への流出防止に向けて、小口地区の坑井封鎖作業を行うとともに、朝日地区の坑井封鎖に向けた周辺地域の測量や工事の施工方法の検討などを行います。	120,000 千円
秋葉区の花と緑にふれあい隊	自然豊かな区の魅力をさらに高め親しんでいただくために、新津川・秋葉公園でのクリーン作戦の開催や国道403号フラワーロード事業の実施など、区民協働で花と緑にふれあえる環境整備や保全活動を進めます。	6,000 千円
やさしさがあふれる楽しく元気なまち		
【新規】 アキハ移動式こどもの居場所づくり	地域で子どもたちが安全・安心に過ごせる居場所づくりを推進するため、コミュニティ協議会と協力し、コミュニティセンターなど既存施設を活用して、子どもたちに様々な遊びや学びを提供する「移動式こどもの居場所づくり」を、試行的に実施します。	1,000 千円
子ども・若者公共交通乗車促進	区内を運行する対象路線バスの学生の運賃を割引する社会実験を実施し、乗車体験から継続した利用につなげるとともに、併せてアンケート調査を行い、生活交通の改善に寄与することを目的とします。	1,100 千円
児童期・思春期の子どもと保護者の支援	不登校など、児童期や思春期の子どもと保護者が抱える課題について、解決に向けてのきっかけとなるよう、親子が気軽に参加できる講演会や相談会を、関係機関と連携して開催します。	590 千円
げんきに育つ親も子も～妊娠期から支え、見守る～	親も親として育つことを支え、子育ての不安感や負担感を軽減し、地域で安心して子育てできるよう、子育てサポーターの訪問などを通じて、妊娠期からの親子を支援します。	4,175 千円
アキハで生涯げんき！～地域ぐるみで体も心もいきいきフレイル予防～	身近な地域で住民が支えあいながら健康づくり活動を継続できるように、地域の運動サポーターと連携し、高齢者が歩いて行ける地域のお茶の間などで、フレイル予防やラジオ体操などの普及啓発を図ります。	400 千円
歴史と個性を活かすまち		
【新規】 新津金屋運動広場野球場スコアボードリニューアル	老朽化により使用不能となっている野球場のスコアボードを更新し、機能回復することで、地域のスポーツ環境の充実を図ります。	40,000 千円
【新規】 アキハ石油文化学習	秋葉区の代表的な遺産である国指定史跡「新津油田金津鉱場跡」を中心とした石油産業遺産群など日本の産業を担ってきた歴史や文化などの継承と啓発を行い、区の魅力を発信します。	870 千円
アキハ「鉄道物語」	関係団体と連携し鉄道に関連する地域資源を活用した魅力の発信やまちづくりに取り組むことで、「鉄道の街」への愛着と誇りを育むとともに、交流人口の拡大によるまちなかの活性化を図ります。	4,850 千円
アキハの宝子ども探検ツアー	緑豊かな里山や歴史ある文化遺産など区独自の宝(個性)を地域や団体と連携し、子どもたちの発見、体験の場として活用することにより、地元への愛着と誇りを醸成します。	200 千円

事業名	事業概要	予算額
可能性を生み出し・育て・活かすまち		
【新規】 アキハ大麦・小麦・もち麦推進	稼げる農業の実現に向けて、国産の需要が見込まれる麦類(大麦・小麦・もち麦)への作付け転換を進める取り組みを生産者や関係団体と連携して行い、水田フル活用による収益確保を図ります。	1,550 千円
アキハスムプロジェクト <移住フェア>	地域主体によるまちづくりを推進するため、秋葉区の特長・魅力をブランド化し発信することによるシビックプライドの醸成を図るとともに、「移住フェア」の開催など移住促進のための取り組みを推進します。	5,800 千円
花まる鉢花支援	生産者並びに関係団体と連携した秋葉区産鉢花の宣伝PRにより、「花のまち」の認知度を上げるとともに、鉢花商談会の地元開催やWeb見本市など販路拡大の取り組みを通じた花き・花木産業の振興を図ります。	900 千円
アキハ人財育成	活力あふれ持続可能なまちづくりを推進するため、シビックプライドの醸成及び地域コミュニティの強化を目指し、秋葉区の特長と魅力を理解し発信できる人財や地域活動を担える人財の発掘と育成に取り組みます。	1,600 千円
区自治協議会提案事業		
秋葉区未来ビジョン	各コミュニティ協議会で策定した「コミュニティ未来ビジョン」アクションプランについて、実現に向けて地域と協働して取り組みます。また、取組状況を発表するなど、交流の場を設け、各コミュニティ協議会相互の連携強化を図ります。	2,200 千円
きらめきサポートプロジェクト	「きらめく」秋葉区に向けて、地域の様々な課題の解決につながる事業を区内の団体から募集して、区自治協議会が協働しながら、地域の人財を発掘し、継続的に取組が進められるよう支援していきます。	1,600 千円
生活交通の検討と防災講座	秋葉区の公共交通に関する課題の把握や解決策の検討、他地区の先進事例の研究を行います。さらに、区内の公共交通利用を促進するため、効果的な情報提供を行います。また、防災講演会や避難所運営訓練などを開催し、区民が災害時の行動を習得できるよう支援します。	500 千円

<b>【南区】 予算概要</b>	南区が誇る伝統や文化、大地の恵みを基盤として、多様な主体による協働が新たな力を引き出す、活力あふれるまちを目指します。また、誰もが健康で安心して暮らし続けることができるまちづくりに取り組みます。
----------------------	---

事業名	事業概要	予算額
ともに築く安心に支えられるまち		
【拡充】 みなみく「未来」へつなげるSDGs	未来を担うこどもたちを対象に、誰でも、身近で、楽しく、簡単に取り組める段ボールコンポストを活用して、民間団体及び地域と連携しながらSDGs教育を実施し、今後の環境問題等への関心や意識を育む環境づくりに取り組みます。	700 千円
地域と取り組む防災事業	区民向け防災セミナーや中学校防災教室の開催により、幅広い世代に対する防災知識の普及と啓発を行うとともに、地域防災活動を支援し、災害時に自助・共助・公助が高いレベルで展開される「災害に強い地域づくり」を進めます。	2,000 千円
やさしさの輪が広がり、誰もが主役として活躍できるまち		
児童館利用促進事業 ～もっと身近に児童館～	児童館・児童センターの職員が地域に出向いて遊びを提供する「移動児童館」の取り組みを通して、児童館の魅力を発信し、こどもたちの居場所の充実を図ります。	1,678 千円
みんなで子育てネットワーク事業	安心して子育てできるよう、地域住民からなる子育て支援リーダーとともに、子育て広場や家族交流会を開催します。	998 千円
健康づくり推進事業	個別勧奨を行い特定健診受診率向上と継続受診の定着を図るほか、食育・運動講座や糖尿病予防相談会の実施に加え、健康意識の醸成を図るため健康測定会を開催し、区民の健康づくりを推進します。また、在宅医療をテーマとした講演会を実施し、在宅医療推進の環境づくりを進めます。	2,015 千円
南区未来創生事業	区内の若手民間団体からなる「にいがた南区創生会議」が「南区の明るい未来」を実現するために策定した「南区未来ビジョン」を具現化するための活動を支援します。	1,800 千円
白根高校とのまちづくり連携事業	区内唯一の高等学校である県立白根高等学校との連携を深め、高校生によるボランティア活動などを通じ、地域とのネットワークづくりを推進するとともに、まちづくりの人材育成につなげ、地域へと還元します。	2,000 千円
未来創造教室	区内各小中学校の実情に合った地域学習を促進し、将来の自分や地域とのかかわりを見つめ直す学びの場を提供することで、郷土に誇りと愛着を持って社会に貢献する人づくりを目指します。	3,150 千円
行き交う人びとがにぎわいをもたらすまち		
【新規】 バス利用者の環境整備事業	こどもたちが安心して利用できるよう、味方地区のバス停を安全で使いやすい環境に改善します。	10,000 千円
【拡充】 区バス乗車促進事業	高校生世代やシルバーチケット適用が始まる65歳年齢の区民への区バスチケット配布により、区バスの乗車促進や利用啓発を図ります。	1,100 千円
地域の宝に気づき、守り、魅力あふれるまち		
白根まち歩き空間整備事業 (旧白根配水塔)	建設から90年経過し老朽化した旧白根配水塔の外壁修繕を実施し、中ノ口川の親水護岸階段とあわせ、散策したくなる空間とにぎわいを創出します。	31,500 千円
【新規】 かぼちゃ電車線情報発信事業	旧新潟交通電車線の各駅跡地を活用した地域の魅力発信に向け、情報収集・活用の検討に取り組みます。	1,700 千円

事業名	事業概要	予算額
地域の宝に気づき、守り、魅力あふれるまち(つづき)		
HOTに発信！白根大 凧合戦プロモーション	白根大凧合戦のライブ配信などを通して凧合戦の魅力を広くPRするとともに、誘客を図ります。	4,000 千円
笹川邸 和のおもてなし	国の重要文化財である旧笹川家住宅において、四季を感じられるおもてなしにあふれたイベントを開催することで、新たな魅力の創出を図ります。	3,600 千円
かぼちゃ電車を活かした地域の魅力向上事業	旧月潟駅で保存しているかぼちゃ電車を今後も地域の宝として区内外にPRし地域の魅力向上を図るため、車両の修繕を行います。	(繰越分) 45,000 千円
白根まち歩き空間整備 事業 (親水護岸階段)	白根大凧合戦会場周辺の中ノロ川沿いに親水護岸階段を整備することで、旧白根配水塔とあわせ、地域の魅力向上に資する新たな空間を創出します。	(繰越分) 16,700 千円
探検！発見！ぐるっと 南区	まち歩きを通じて南区の魅力を再発見し、交流人口の拡大につなげるため、幅広い世代を対象に、まち歩きPR妖怪キャラクターを活用したイベントなどを開催します。	1,800 千円
伝えたい南区の”宝” ～いいところ撮りコンテ スト～	コンテストに応募された南区の魅力や特色あふれる写真により魅力再発見につなげるとともに、応募作品を広報紙やSNS等で活用し区の魅力を発信します。	1,000 千円
南区エダマメPRプロ ジェクト	新潟県の枝豆出荷量第2位を誇る「しろね えだま～めいど」の知名度向上及び消費拡大とともに、選果場で発生する規格外品の販路拡大を目指します。	900 千円
果樹 新規担い手等支 援事業	果樹農家数及び栽培面積ともに減少が続いている南区の現状に対応するため、新たな担い手として果樹農家を目指す方へ支援を行います。また、樹園地の円滑な引継により、産地の存続を図ります。	1,250 千円
地域おこし協力隊を活 用した地域活性化事業	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用して、都市圏から南区に移住可能な方を「みなみーて地域応援隊」として委嘱し、柔軟な地域活性化策を推進します。	4,500 千円
区自治協議会提案事業		
安心・安全意識啓発事 業	防災・防犯意識の醸成を目的に、自治協議会主催のイベントにおいて防災・防犯関連ブースを出展し、啓発に向けた活動を実施します。	550 千円
しあわせなまち・きれい なまち美南区クリーン アップ月間事業	区民の美化意識の醸成を目的に、強化月間を設けて、南区全体で清掃活動を実施します。	450 千円
南区家族ふれ愛事業	家族を大切にすることを醸成することを目的に、家族がふれ合う機会を提供するための取組を実施します。	550 千円
こどもの夏休み宿題見 守り事業	世代間交流の場の創出と子育て家庭の負担軽減を目的に、地域人材を活かして夏休みなどの時期に子どもたちの学習サポートを実施します。	450 千円
南区まちなかにぎわい 創出事業	南区の食の魅力発信とまちなかの賑わい創出を目的に、区内の農産物や飲食物が並ぶイベントを開催します。	450 千円
南区魅力発見ツアー事 業	南区の魅力発信と交流人口の拡大を目的に、区内の企業や文化施設への見学・訪問と、旬な農作物などが味わえる日帰りバスツアーを実施します。	550 千円
南区まちづくり活動サ ポート事業	南区の地域活動団体等が実施する区のまちづくりや活性化を目的とした事業を支援します。	2,000 千円

<b>【西区】 予算概要</b>	豊かな自然環境や特産農産物、高度な学術機関など西区の特性を活かし、地域や大学との連携を通して、高齢者・子育て支援、防災、雪・飛砂対策など多様化する地域課題に未来を見据えて取り組み、すべての区民が安心して心豊かに暮らし、住み続けたいと思えるまちづくりを進めます。
----------------------	--

事業名	事業概要	予算額
豊かな自然と食を楽しめるまち		
【拡充】 佐潟活用プロジェクト (ソフト事業)	(再掲) ラムサール条約湿地「佐潟」を含む北国街道沿いの地域資源の掘り起こしに引き続き取り組むとともに、令和6年度に作成したブランドビジョンを周知・共有して、地域の気運醸成と、企業、観光客などをターゲットとした具体的な取り組みを検討・実施します。	8,000 千円
佐潟活用プロジェクト (ハード事業)	(再掲) 日本初のラムサール条約の湿地自治体認証を受け、佐潟公園の景観の確保や快適な利用に向け、維持管理の強化を図り、来訪者の増加につなげます。	7,000 千円
【拡充】 新川遊歩道整備	新たに遊歩道を整備し、江戸時代からの歴史がある「新川と西川の立体交差」や、「新川ミニ公園」などの「まちの宝」を生かしたまち歩きの見学・安全性を高めます。令和7年度はアスファルト舗装工、転落防止柵設置工、橋梁改修工、ベンチ設置工を実施します。	17,000 千円
【拡充】 なぎさのふれあい広場 改修事業	なぎさのふれあい広場のさらなる利活用を図るために、冠水対策ほか施設整備を行います。	4,000 千円
きれいなまちづくりサ ポート事業	ごみのない、きれいなまちづくりを推進するため、地域と連携して環境美化に取り組むとともに、子どもたちの環境保全への関心と意識を育みます。さらに、区独自の啓発看板を作成・配布し、ほい捨て防止の意識向上を図ります。	2,000 千円
西区のオススメ！農産 物販売促進事業	国のGI登録産品「くろさき茶豆」や、食と花の銘産品の新潟砂丘さつまいも「いもジェンヌ」等の西区産農産物について、生産者、JA、商工会に加え多様な民間企業等と連携して魅力発信に取り組み、知名度向上・販路拡大を図ります。	7,400 千円
西区の魅力に出会う！ まち歩きと食育体験	区内の小学校と連携し、児童が地場農産物や農業を学び体験する機会を提供するほか、農家との交流の場として親子収穫体験を開催し、食と農への理解を深めます。また、自然景観や地域の歴史・文化などの観光資源を活用し、身近な地域でのまち歩きにより、地域の魅力の再発見と交流人口の拡大を図ります。	5,500 千円
未来を拓く農業支援事 業	耕作放棄地の未然防止に向けた区内の農家組合等の取組を支援するとともに、女性農業者の活躍を推進するため、女性農業者が働きやすい環境を整備するほか、スキルアップ等に関する情報交換の場を提供します。また、保安林整備ボランティア団体が継続的に活動できるよう、担い手確保に向けた啓発や取組を後押しします。	1,500 千円
人と人がつながり、支え合うやさしいまち		
【新規】 やさしい区役所推進事 業	来庁者が、より快適に安心して手続きや相談をできるよう、庁舎内の待合スペースの改善等を行います。	1,700 千円
健康ステップアップ事 業	生活習慣病予防やフレイル予防などを目的に健康教育を実施します。西区の健康課題から健康づくりの必要性を啓発し、健康的な生活習慣を継続できるように働きかけます。	650 千円
認知症オレンジプロ ジェクト	認知症の方やその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに向けて、関係機関のネットワークづくり、認知症あんしん検診事業(認知症の検査・予防セミナー)を実施します。	2,400 千円
地域共生の西区づくり 事業	誰もが住み慣れた地域でお互いに支え合いながら暮らす「地域共生社会」の実現に向け、「支え合いのしくみづくり研修会」の開催や地域の茶の間の支援、高齢者等権利擁護に関する事業を実施します。	1,400 千円



事業名	事業概要	予算額
人と人がつながり、支え合うやさしいまち(つづき)		
子育て応援事業	子育てを支える各種講座を実施し、育児の不安や孤独感の軽減、仲間づくりを支援するとともに、児童虐待の未然予防を図ります。加えて、子育て支援関係者のネットワークの充実を図ります。	1,150 千円
安心・安全で快適に暮らせるまち		
住民バス利用促進事業	バスの乗り方教室や、新入学生を対象とした試乗体験などを実施することで、コミュニティ佐潟バスの新規利用者の掘り起こしに取り組めます。	400 千円
やってみよう！地域で考える雪対策モデル事業	自治会において、「除雪の仕組みや課題」などを考えていただく機会をつくり、「何ができるか」「除排雪の課題への工夫や対応」などについてワークショップ形式で意見交換することで、地域の除雪計画の策定を支援します。	1,400 千円
安心安全なまちづくりの推進	地域の防災力の向上に向けて、講習会の実施や、防災訓練指導・避難所用の消耗品・備品などの購入、学校での防災教育の支援などを行います。	2,600 千円
新潟大学前駅地下道エレベーター整備事業(本庁配当予算)	JR越後線の下を南北方向に立体交差する地下道のバリアフリー化対策としてエレベーターを設置し、誰もが安全で快適な利用環境の確保を図ります。	23,000 千円
区民が主役の活力あるまち		
海の賑わいスポーツマイルプロジェクト	西区が誇る美しい海と海岸を活用したビーチ・マリンスポーツの振興を通じて、スポーツに親しむ機会を提供するとともに、スポーツを通じた地域の賑わいづくりに取り組めます。	2,000 千円
Meetup ! NiigataWEST2040	西区から希望と活力に満ちた未来を創造するために多様な主体や将来を担う人材が出会い、ともに協働するためのコミュニティづくりに取り組めます。	1,000 千円
地域と大学連携事業	地域の課題解決や活性化に向けた大学生等の取り組みを後押しすることで、地域と大学の関係づくりを進めます。	1,500 千円
区自治協議会提案事業		
地域課題の解決に向けた調査研究	自治協委員で構成する専門部会それぞれが、地域課題の解決に向けた事業内容を検討するため、区の現状、課題に関する調査研究等を行います。	3,600 千円

【西蒲区】  
予算概要

西蒲区の魅力である「食・農業」と「観光」を活用し区内外に発信するとともに、地域の魅力発見や愛着を育み、人と人があたたかくつながるまちづくりを進めます。

事業名	事業概要	予算額
魅力あふれる農水産物を供給するまち		
【拡充】 にしかん イノ <sup>ベイ</sup> “米”ション ～やっぱりお米で しょ！～	新規需要創出に資する取組を公募型プロポーザル方式により選定し、主食用米及び加工用米の消費拡大を図ります。 また、新たに前年度選定された取組の発展・拡大を支援します。	3,040 千円
「にしかん なないろ野菜」消費拡大支援事業	大手食品企業への原料供給を本格化させるとともに、学校教育現場における給食や農業体験を通じた、地産地消の推進を支援します。また、地元直売所において、販売フェアなどを行い更なる認知度向上と販売促進を図ります。	950 千円
観光とスポーツ・レクリエーションのまち		
【新規】 岩室温泉・角田浜観光 活性化事業	角田浜・岩室温泉のトイレを改修することにより観光地の魅力や観光客の満足度を向上させ、区の観光活性化を図ります。また、効果的な観光施策を検討するために、西蒲区を中心とした圏域を訪れる観光客の動向について調査、分析を行います。	15,000 千円
【新規】 岩室温泉芸妓文化支援 事業	岩室甚句を始めとした踊りや三味線の体験キャンペーンを通して、岩室温泉の歴史、伝統文化を伝え、新潟県の芸妓発祥の地である岩室温泉の「岩室芸妓」の継承者育成の取組を支援します。	1,922 千円
【拡充】 上堰潟公園魅力向上プ ロジェクト(ハード事業)	(再掲) 上堰潟公園の利便性向上を図るため、前年度の第2駐車場の舗装とスロープ整備に加えて、公園内に多目的トイレを設置し、誰もが快適に利用できる公園を目指します。	5,000 千円
【新規】 西蒲区PR大使事業	西蒲区出身の著名人や西蒲区にゆかりのある方を「西蒲区PR大使」に任命し、西蒲区の魅力の発信や区の事業、イベントに参加していただき、「にいがたらしさ」がすべてそろった西蒲区の魅力を広くPRします。	907 千円
ようこそにしかん誘客 事業	価値観やライフスタイルが多様化していくなかで、県内外の個人や少人数のグループ向けに現地観光プロモーション及びセールス活動を引き続き実施するとともに、インバウンドを対象に旅行会社等を招へいし、ツアー商品造成につなげ、訪れたい街として国内外から選ばれる西蒲区を目指します。	5,960 千円
「矢垂の郷」賑わいづく りプロジェクト	「矢垂の郷」を観光スポットとして定着させるために、巻ほたるの里公園周辺において環境整備やイベントを行い、地域の賑わい創出と交流人口の拡大を目指します。	1,120 千円
新潟空港からの二次交 通整備事業	新潟空港などから岩室温泉及び新潟ワインコーストを目的地とする乗合タクシーを運行し、空港などを利用する観光客の誘客を図ります。	1,000 千円
にしかん観光周遊バス 運行事業	区内の観光施設への周遊性の向上を促進するため、角田山麓・岩室温泉などの魅力あふれる観光資源を巡る周遊バスを運行します。	3,500 千円
にしかんスポーツ活 性化	スポーツ活動を普及・推進するため、ホッケータウン認定を生かしたスポーツに親しむ機会の提供と支援を実施し、スポーツ人口の拡大を図ります。	500 千円
歴史と文化が生き続けるまち		
西蒲区の文化再発見	小学生を対象にした文化施設を巡るバスツアー、江戸時代の建物を復元した澤将監の館でコスプレ大会を実施します。	425 千円

事業名	事業概要	予算額
人が行き交い、にぎわいと活力があふれるまち		
【新規】 地域で支える”暮らしの足”プロジェクト	病院等の既存のバス送迎を地域の移動手段として活用できる仕組みづくりに取り組みます。 また、各地域に適した移動手段を検討する勉強会や視察、運転手確保に向けた費用の一部を補助します。	2,117 千円
にしかん ともに未来を育むミッション	地域で活動する人材のネットワーク化を図りながら、将来的に、地域・移住者・若者などが「ともに」手を取り合い地域の未来を育むため、互いのつながりの場を提供します。	2,292 千円
西蒲区空き家利活用	西蒲区内の空き家について、管理不全な状態となる前に利活用を進めるため、不動産業界団体との連携のもと、空き家相談会や空き家バンク、支援制度の実施などの空き家対策に取り組みます。	3,167 千円
人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち		
西蒲区役所新庁舎整備事業	区民に開かれた区役所の整備に向け、新庁舎実施設計及び現庁舎解体設計を行います。	33,100 千円
【拡充】 小・中学生キャリア教育	西蒲区内の中学生を対象に、地域の魅力発見や、多様な生き方があることを知ってもらうことで、いずれ転出してでも新潟に戻って来たいよう、地域への愛着を育む取組を行います。 また、新たに小学生向けの地域の愛着を育む取組を行います。	4,067 千円
未来につなごう にしかんこども環境事業	西蒲区の豊かな自然環境を未来のこどもたちに残すため、こどもたちを対象に、環境への関心・意識を育む取組を行います。	133 千円
にしかん地域防災共育支援事業	区内の6中学校を対象とした地域防災共育の実施により、地域・防災士・行政・専門家等で支える学校防災教育体制の整備と自主防災組織に対して防災資機材助成を行います。	2,390 千円
地域いきいきながいきサポート	誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域の茶の間、医療機関、地域包括支援センター等と連携し、認知症予防・介護予防事業などを展開し、地域包括ケアシステムの構築を推進します。	2,500 千円
にしかん健康プロジェクト～のぼそ健康寿命～	健康寿命の延伸に向け、こどもからお年寄りまで健康意識を向上させるため「栄養」「体操」「お口の健康」の大切さを地域に普及する活動やウォーキングの習慣化に取り組みます。	1,692 千円
区自治協議会提案事業		
住みよい・豊かな・活力あるまちづくり	「観光とスポーツ・レクリエーションのまち」「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指すために、総務部会が所管する分野(防犯・防災、公共交通、教育、文化、スポーツなど)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	800 千円
あたたかな人の和でつながるまちづくり	「人の和でつながる安心・安全なあたたかいまち」を目指すために、保健福祉部会が所管する分野(保健、福祉、生活環境など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	800 千円
にぎわいと活力があふれるまちづくり	「魅力あふれる農水産物を供給するまち」「歴史と文化が生き続けるまち」「人が行き交い、にぎわいと活力があふれるまち」を目指すために、まちづくり・産業部会が所管する分野(まちづくり、農業、商工業、観光など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取組を進めます。	800 千円

# 資料編

# 1 令和7年度会計別予算

(単位：千円)

	令和7年度	令和6年度		比較			
	予算額 A	当初予算額 B	現計予算額 C	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
a 一般会計	426,700,000	418,500,000	452,057,910	8,200,000	▲ 25,357,910	2.0%	▲5.6%
b 特別会計	252,176,109	252,104,869	254,187,946	71,240	▲ 2,011,837	0.0%	▲0.8%
国民健康保険事業会計	69,448,301	71,386,267	71,434,041	▲ 1,937,966	▲ 1,985,740	▲2.7%	▲2.8%
中央卸売市場事業会計	1,118,148	1,066,900	1,066,900	51,248	51,248	4.8%	4.8%
と畜場事業会計	531,234	1,172,588	1,172,588	▲ 641,354	▲ 641,354	▲54.7%	▲54.7%
土地取得事業会計	1,081,946	847,300	847,300	234,646	234,646	27.7%	27.7%
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業会計	589,318	616,556	616,556	▲ 27,238	▲ 27,238	▲4.4%	▲4.4%
介護保険事業会計	87,306,919	85,503,325	87,246,160	1,803,594	60,759	2.1%	0.1%
公債管理事業会計	80,062,601	79,943,474	79,943,474	119,127	119,127	0.1%	0.1%
後期高齢者 医療事業会計	12,037,642	11,568,459	11,860,927	469,183	176,715	4.1%	1.5%
a + b 小計	678,876,109	670,604,869	706,245,856	8,271,240	▲ 27,369,747	1.2%	▲3.9%
c 企業会計	142,604,253	139,687,756	135,552,165	2,916,497	7,052,088	2.1%	5.2%
下水道事業会計	75,672,804	76,862,489	71,125,536	▲ 1,189,685	4,547,268	▲1.5%	6.4%
水道事業会計	30,446,579	29,628,518	30,694,850	818,061	▲ 248,271	2.8%	▲0.8%
病院事業会計	36,484,870	33,196,749	33,731,779	3,288,121	2,753,091	9.9%	8.2%
合計	821,480,362	810,292,625	841,798,021	11,187,737	▲ 20,317,659	1.4%	▲2.4%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

## 2 令和7年度一般会計歳入・歳出予算内訳

(1) 歳入

(単位：千円)

	令和7年度		令和6年度				比較			
	予算額A	構成比	当初予算額B	構成比	現計予算額C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 市 税	139,815,803	32.8%	132,240,235	31.6%	132,872,349	29.4%	7,575,568	6,943,454	5.7%	5.2%
（個人市民税）	(57,751,526)		(52,219,738)		(52,604,034)		(5,531,788)	(5,147,492)	(10.6%)	9.8%
（法人市民税）	(10,320,624)		(8,883,677)		(9,131,495)		(1,436,947)	(1,189,129)	(16.2%)	(13.0%)
（固定資産税）	(50,543,928)		(49,866,831)		(49,866,831)		(677,097)	(677,097)	(1.4%)	(1.4%)
（その他市税）	(21,199,725)		(21,269,989)		(21,269,989)		▲ (70,264)	▲ (70,264)	(▲0.3%)	(▲0.3%)
2 地方譲与税	3,220,632	0.8%	3,436,574	0.8%	3,436,574	0.8%	▲ 215,942	▲ 215,942	▲6.3%	▲6.3%
3 利子割交付金	32,833	0.0%	27,437	0.0%	27,437	0.0%	5,396	5,396	19.7%	19.7%
4 配当割交付金	691,817	0.2%	525,598	0.1%	525,598	0.1%	166,219	166,219	31.6%	31.6%
5 株式等譲渡所得割交付金	612,293	0.1%	612,293	0.1%	612,293	0.1%				
6 分離課税所得割交付金	114,742	0.0%	128,984	0.0%	128,984	0.0%	▲ 14,242	▲ 14,242	▲11.0%	▲11.0%
7 法人事業税	1,970,765	0.5%	1,834,316	0.4%	1,834,316	0.4%	136,449	136,449	7.4%	7.4%
8 地方消費税	21,654,380	5.1%	19,114,338	4.6%	19,114,338	4.2%	2,540,042	2,540,042	13.3%	13.3%
9 ゴルフ場利用税	19,168	0.0%	17,096	0.0%	17,096	0.0%	2,072	2,072	12.1%	12.1%
10 環境性能割交付金	621,335	0.1%	396,615	0.1%	396,615	0.1%	224,720	224,720	56.7%	56.7%
11 軽油引取税	4,936,658	1.2%	5,189,052	1.2%	5,189,052	1.2%	▲ 252,394	▲ 252,394	▲4.9%	▲4.9%
12 国有提供施設等所在助成金	7,811	0.0%	8,087	0.0%	8,087	0.0%	▲ 276	▲ 276	▲3.4%	▲3.4%
13 地方特例交付金	1,085,000	0.3%	5,610,000	1.3%	5,610,000	1.2%	▲ 4,525,000	▲ 4,525,000	▲80.7%	▲80.7%
14 地方交付税	84,914,000	19.9%	80,919,000	19.3%	80,919,000	17.9%	3,995,000	3,995,000	4.9%	4.9%
普通交付税	80,914,000		77,319,000		77,319,000		3,595,000	3,595,000	4.6%	4.6%
特別交付税	4,000,000		3,600,000		3,600,000		400,000	400,000	11.1%	11.1%
臨時財政対策債			5,327,000	1.3%	5,327,000	1.2%	▲ 5,327,000	▲ 5,327,000	▲100.0%	▲100.0%
普通交付税十 臨時財政 対策債	(80,914,000)		(82,646,000)		(82,646,000)		▲ (1,732,000)	▲ (1,732,000)	(▲2.1%)	(▲2.1%)
15 交通安全対策特別交付金	224,711	0.1%	233,611	0.1%	233,611	0.1%	▲ 8,900	▲ 8,900	▲3.8%	▲3.8%
16 石油貯蔵施設等交付金	60,274	0.0%	60,290	0.0%	60,290	0.0%	▲ 16	▲ 16	0.0%	0.0%
17 分担金及び負担金	681,720	0.2%	771,742	0.2%	771,742	0.2%	▲ 90,022	▲ 90,022	▲11.7%	▲11.7%
18 使用料及び手数料	7,634,316	1.8%	7,642,341	1.8%	7,642,341	1.7%	▲ 8,025	▲ 8,025	▲0.1%	▲0.1%
19 国庫支出金	79,681,156	18.7%	79,883,724	19.1%	92,926,848	20.5%	▲ 202,568	▲ 13,245,692	▲0.3%	▲14.3%
20 県支出金	23,281,663	5.5%	22,454,872	5.4%	24,506,623	5.4%	826,791	▲ 1,224,960	3.7%	▲5.0%
21 財産収入	5,168,803	1.2%	1,214,818	0.3%	1,214,818	0.3%	3,953,985	3,953,985	325.5%	325.5%
22 寄附金	1,836,000	0.4%	1,036,944	0.2%	1,336,944	0.3%	799,056	499,056	77.1%	37.3%
23 繰入金	410,913	0.1%	850,878	0.2%	3,013,339	0.7%	▲ 439,965	▲ 2,602,426	▲51.7%	▲86.4%
24 繰越金	1	0.0%	1	0.0%	4,565,145	1.0%		▲ 4,565,144		▲100.0%
25 諸収入	15,590,906	3.7%	18,088,354	4.3%	19,179,770	4.2%	▲ 2,497,448	▲ 3,588,864	▲13.8%	▲18.7%
26 市債（臨時財政対策債は除く）	32,432,300	7.6%	30,875,800	7.4%	40,587,700	9.0%	1,556,500	▲ 8,155,400	5.0%	▲20.1%
（臨時財政対策債を含む）	(32,432,300)		(36,202,800)		(45,914,700)		▲ (3,770,500)	▲ (13,482,400)	(▲10.4%)	(▲29.4%)
歳入合計	426,700,000	100.0%	418,500,000	100.0%	452,057,910	100.0%	8,200,000	▲ 25,357,910	2.0%	▲5.6%

※ 現計予算額Cは12月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

## (2) 歳出（性質別内訳）

（単位：千円）

	令和7年度		令和6年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 人件費	94,345,338	22.1%	94,122,102	22.5%	98,397,818	21.8%	223,236 ▲	4,052,480	0.2%	▲4.1%
2 物件費	57,356,148	13.4%	55,656,706	13.3%	58,943,444	13.0%	1,699,442 ▲	1,587,296	3.1%	▲2.7%
3 維持補修費	6,706,592	1.6%	6,818,618	1.6%	8,084,168	1.8%	▲ 112,026	▲ 1,377,576	▲1.6%	▲17.0%
4 扶助費	94,052,983	22.0%	90,095,464	21.6%	99,723,322	22.1%	3,957,519 ▲	5,670,339	4.4%	▲5.7%
5 補助費等	42,914,559	10.1%	41,450,982	10.0%	43,353,585	9.6%	1,463,577 ▲	439,026	3.5%	▲1.0%
6 公債費	48,544,563	11.4%	48,432,713	11.6%	48,432,713	10.7%	111,850	111,850	0.2%	0.2%
7 出資金貸付金	12,516,991	2.9%	14,961,986	3.6%	14,961,986	3.3%	▲ 2,444,995	▲ 2,444,995	▲16.3%	▲16.3%
8 繰出金	21,985,380	5.2%	21,617,474	5.2%	21,686,559	4.8%	367,906	298,821	1.7%	1.4%
9 積立金	1,627,973	0.4%	122,377	0.0%	122,377	0.0%	1,505,596	1,505,596	1,230.3%	1,230.3%
10 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%				
小計	380,150,527	89.1%	373,378,422	89.2%	393,805,972	87.1%	6,772,105 ▲	13,655,445	1.8%	▲3.5%
11 投資的経費	46,549,473	11.0%	45,121,578	9.5%	58,251,938	11.5%	1,427,895 ▲	11,702,465	3.2%	▲20.1%
(1) 普通建設	44,611,303	10.5%	39,578,498	9.5%	52,286,877	11.5%	5,032,805 ▲	7,675,574	12.7%	▲14.7%
補助	22,087,239	5.2%	20,793,318	5.0%	27,276,736	6.0%	1,293,921 ▲	5,189,497	6.2%	▲19.0%
単独	22,524,064	5.3%	18,785,180	4.5%	25,010,141	5.5%	3,738,884 ▲	2,486,077	19.9%	▲9.9%
(2) 災害復旧	1,938,170	0.5%	5,543,080	1.3%	5,965,061	1.3%	▲ 3,604,910	▲ 4,026,891	▲65.0%	▲67.5%
歳出合計	426,700,000	100.0%	418,500,000	100.0%	452,057,910	100.0%	8,200,000 ▲	25,357,910	2.0%	▲5.6%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

## (3) 歳出（款別内訳）

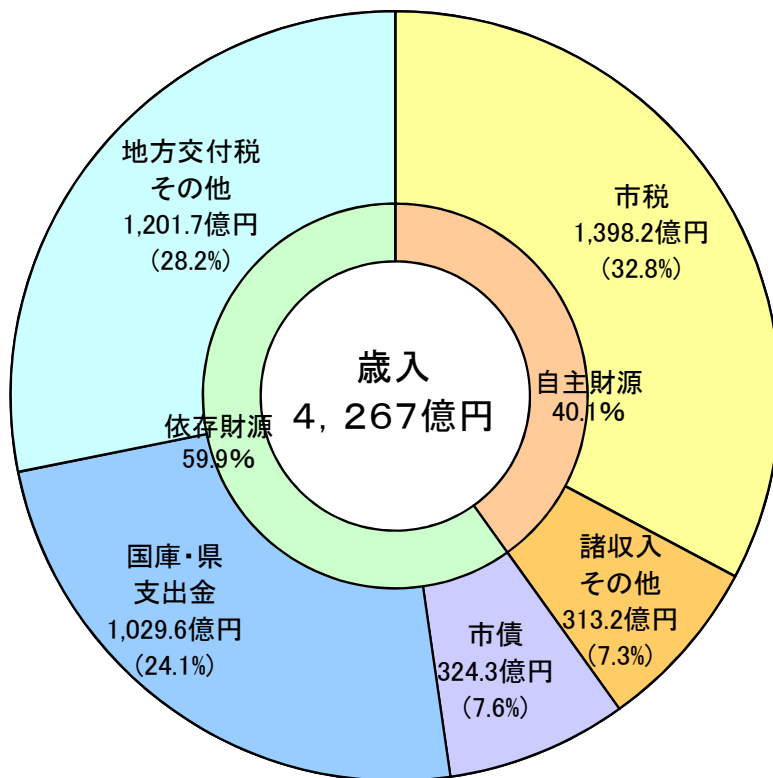
（単位：千円）

	令和7年度		令和6年度				比較			
	予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	現計予算額 C	構成比	A - B	A - C	A/B 増減率	A/C 増減率
1 議会費	1,027,329	0.2%	1,009,242	0.2%	1,012,276	0.2%	18,087	15,053	1.8%	1.5%
2 総務費	47,157,392	11.1%	42,410,785	10.1%	45,053,643	10.0%	4,746,607	2,103,749	11.2%	4.7%
3 民生費	141,677,540	33.2%	139,920,338	33.4%	153,885,515	34.0%	1,757,202	▲ 12,207,975	1.3%	▲ 7.9%
4 衛生費	30,711,801	7.2%	28,280,112	6.8%	29,572,569	6.5%	2,431,689	1,139,232	8.6%	3.9%
5 労働費	683,965	0.2%	689,320	0.2%	704,765	0.2%	▲ 5,355	▲ 20,800	▲ 0.8%	▲ 3.0%
6 農林水産費	6,002,327	1.4%	5,998,497	1.4%	6,197,797	1.4%	3,830	▲ 195,470	0.1%	▲ 3.2%
7 商工費	11,400,754	2.7%	11,671,384	2.8%	11,684,379	2.6%	▲ 270,630	▲ 283,625	▲ 2.3%	▲ 2.4%
8 土木費	60,849,233	14.3%	58,909,719	14.1%	62,959,227	13.9%	1,939,514	▲ 2,109,994	3.3%	▲ 3.4%
9 消防費	11,315,498	2.7%	11,184,368	2.7%	11,473,786	2.5%	131,130	▲ 158,288	1.2%	▲ 1.4%
10 教育費	60,523,589	14.2%	57,905,995	13.8%	68,367,485	15.1%	2,617,594	▲ 7,843,896	4.5%	▲ 11.5%
11 災害復旧費	1,938,170	0.5%	5,543,080	1.3%	6,169,308	1.4%	▲ 3,604,910	▲ 4,231,138	▲ 65.0%	▲ 68.6%
12 公債費	48,514,563	11.4%	48,394,713	11.6%	48,394,713	10.7%	119,850	119,850	0.2%	0.2%
13 諸支出金	4,797,839	1.1%	6,482,447	1.5%	6,482,447	1.4%	▲ 1,684,608	▲ 1,684,608	▲ 26.0%	▲ 26.0%
14 予備費	100,000	0.0%	100,000	0.0%	100,000	0.0%				
歳出合計	426,700,000	100.0%	418,500,000	100.0%	452,057,910	100.0%	8,200,000	▲ 25,357,910	2.0%	▲ 5.6%

※ 現計予算額 C は 12 月補正後の数値

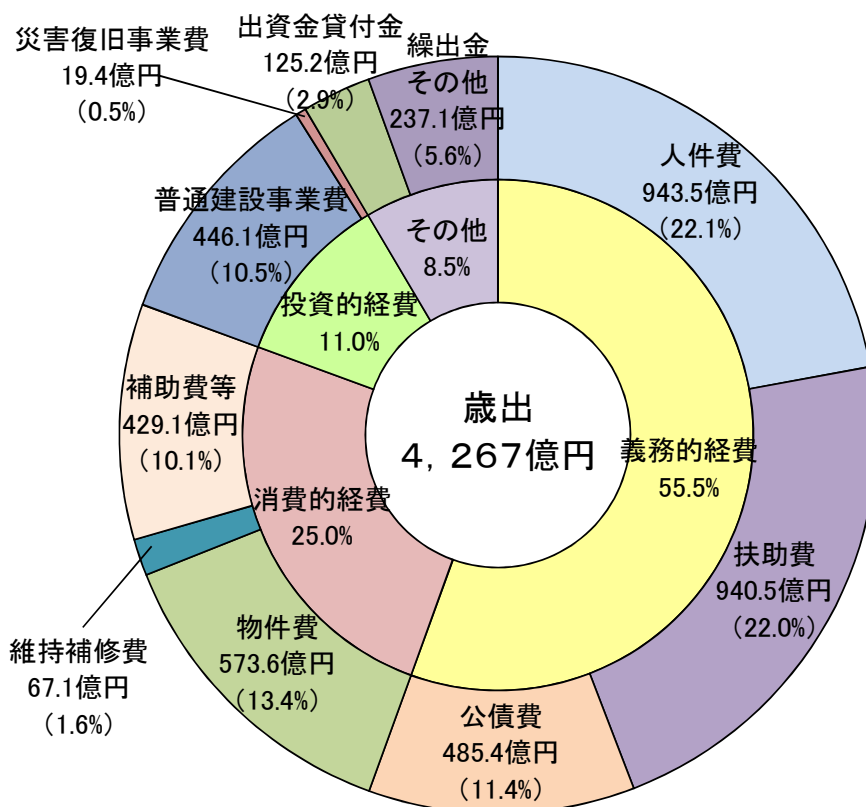
※ 端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。





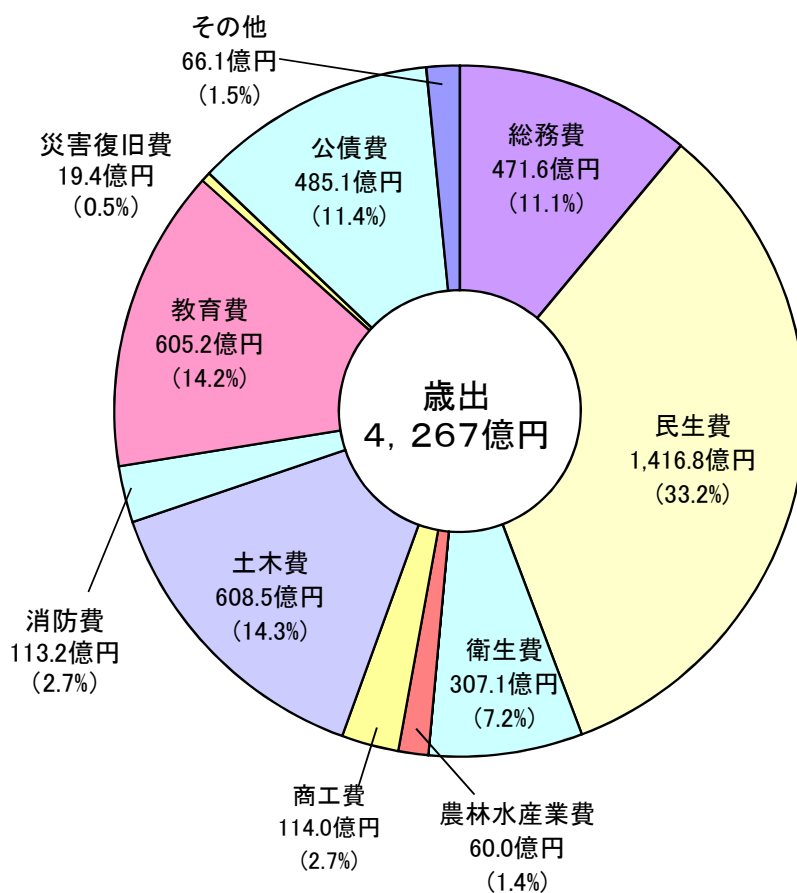
歳出(性質別)

4,267億円



歳出(目的別)

4,267億円



(注)端数処理のため、各項目の足し上げが合計数値に一致しないことがあります。

### 3 目的税および地方消費税交付金の使途

#### (1) 目的税

##### 【入湯税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	入湯税	その他
観 光 振 興	141,054	83,700			29,911	27,443
計	141,054	83,700			29,911	27,443

##### 【事業所税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	事業所税	その他
交 通 施 設 整 備	28,732,139	8,177,210	18,335,200	389,772	1,609,690	220,267
公 園 緑 地 整 備	2,696,525	350,800	660,700	17,000	1,462,078	205,947
上 下 水 道 及 び 廃棄物処理施設整備	18,825,089	3,843,117	13,622,903		1,030,373	328,696
教 育 文 化 施 設 整 備	3,377,506	23,454	3,063,100	7,650	249,202	34,100
医 療 及 び 社 会 福 祉 施 設 整 備	868,152	613,208	117,800	2,002	118,875	16,267
防 災 関 連 事 業	1,026,024		1,024,500		1,341	183
市 街 地 開 発 事 業						
市 場、と畜場又は火葬場整備	527,200		527,100		88	12
住 宅 施 設 整 備	713,511	288,211	425,300			
計	56,766,146	13,296,000	37,776,603	416,424	4,471,647	805,472

※事業所税(4,706,997千円)の5%は事業所税徴収に要する費用に充当

##### 【都市計画税】

(単位：千円)

区 分	事業費	財 源 内 訳				
		特 定 財 源			一 般 財 源	
		国県支出金	起 債	その他	都市計画税	その他
都 市 計 画 事 業	21,537,834	6,349,429	14,519,903	59,861	193,579	415,062
街 路	5,027,790	2,671,529	2,296,400	59,861		
公 園	205,280	32,000	154,800		5,878	12,602
下 水 道	16,304,764	3,645,900	12,068,703		187,701	402,460
市街地開発事業						
土 地 区 画 整 理 事 業	117,000		117,000			
地 方 債 償 還 額	25,537,014				8,122,062	17,414,952
計	47,191,848	6,349,429	14,636,903	59,861	8,315,641	17,830,014

(2) 地方消費税交付金

令和7年度予算における市町村交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

- (歳入)
- 市町村交付金（社会保障財源化分） 118.1億円
- (歳出)
- 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 118.1億円

【一般会計 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】 (単位：千円)

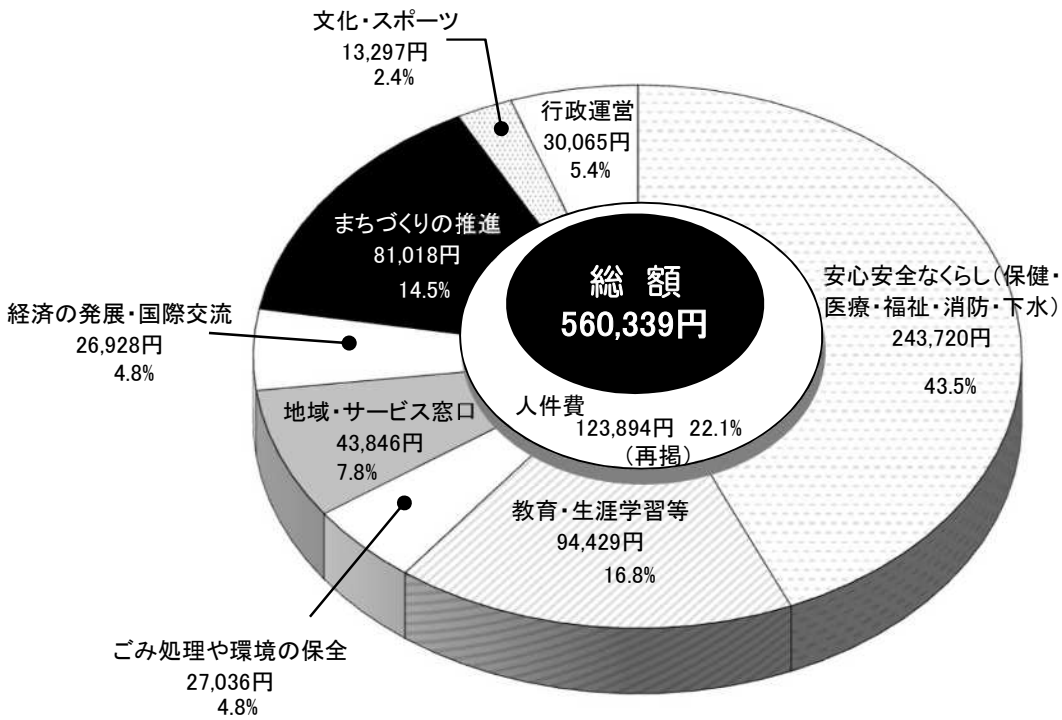
区 分	事業費	財 源 内 訳					
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		国県支出金	起 債	そ の 他	社会保障財源化分の市町村交付金	そ の 他	
社会福祉	社会福祉事業	4,346,422	3,186,348		41,636	14,397	1,104,041
	母子福祉事業	2,515,824	785,546		11,943	311,588	1,406,747
	児童福祉事業	51,906,088	32,562,621	117,800	1,680,826	2,682,063	14,862,778
	障がい福祉事業	26,603,452	17,507,527		252,508	1,299,599	7,543,818
	生活保護事業	17,820,760	13,298,444			926,733	3,595,583
	高齢者福祉事業	14,567,685	2,844,151		399,653	2,046,229	9,277,652
	小 計	117,760,231	70,184,637	117,800	2,386,566	7,280,609	37,790,619
社会保険	介護保険事業	12,994,235	611,203			2,823,495	9,559,537
	国民健康保険事業	6,078,887	2,634,959			515,667	2,928,261
	小 計	19,073,122	3,246,162	0	0	3,339,162	12,487,798
保健衛生	保健衛生事業	6,310,188	847,732	168,000	54,282	399,262	4,840,912
	保健所事業	16,458	45		52	0	16,361
	保健予防事業	8,241,345	1,055,324		62,865	792,447	6,330,709
	小 計	14,567,991	1,903,101	168,000	117,199	1,191,709	11,187,982
合 計	151,401,344	75,333,900	285,800	2,503,765	11,811,480	61,466,399	

※精査の結果、数値を変更することがあります。

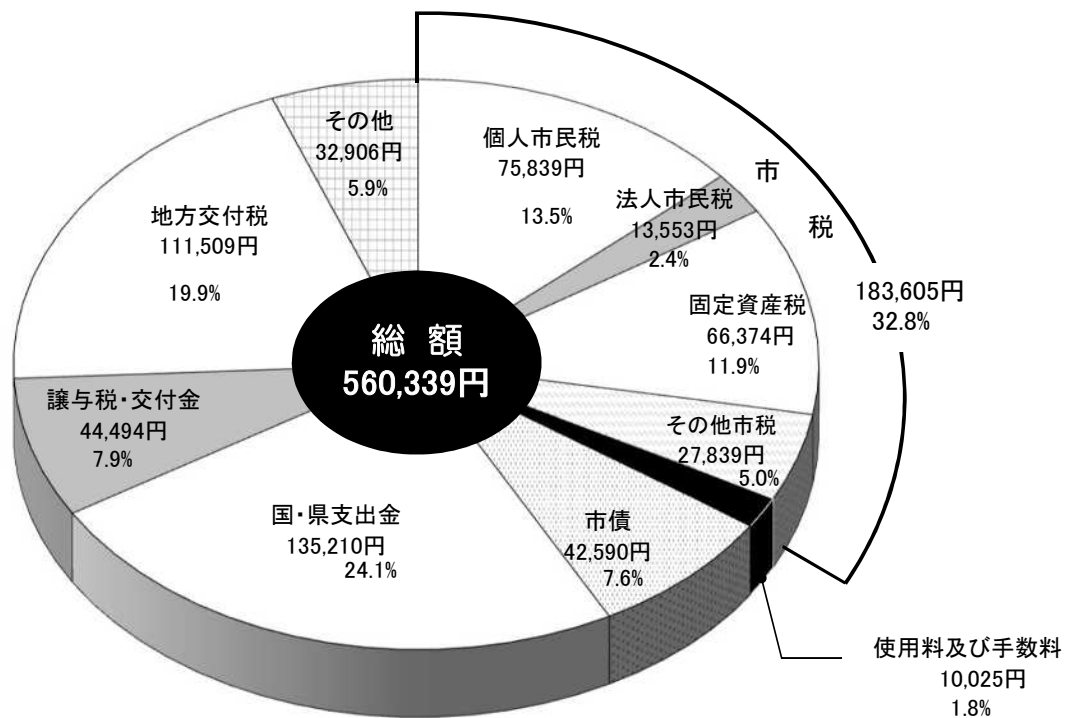
- 主な事業
- ・ 保育園、認定こども園等における子ども・子育て支援
  - ・ 放課後児童クラブにおける支援
  - ・ 障がい福祉サービス事業
  - ・ 高齢者を地域で支えるまちづくりの推進
  - ・ 健康寿命の延伸に向けた取り組み
  - ・ 予防接種費

## 4 市民一人当たりの予算の内訳など

### (1) 市民一人当たりのサービスコスト



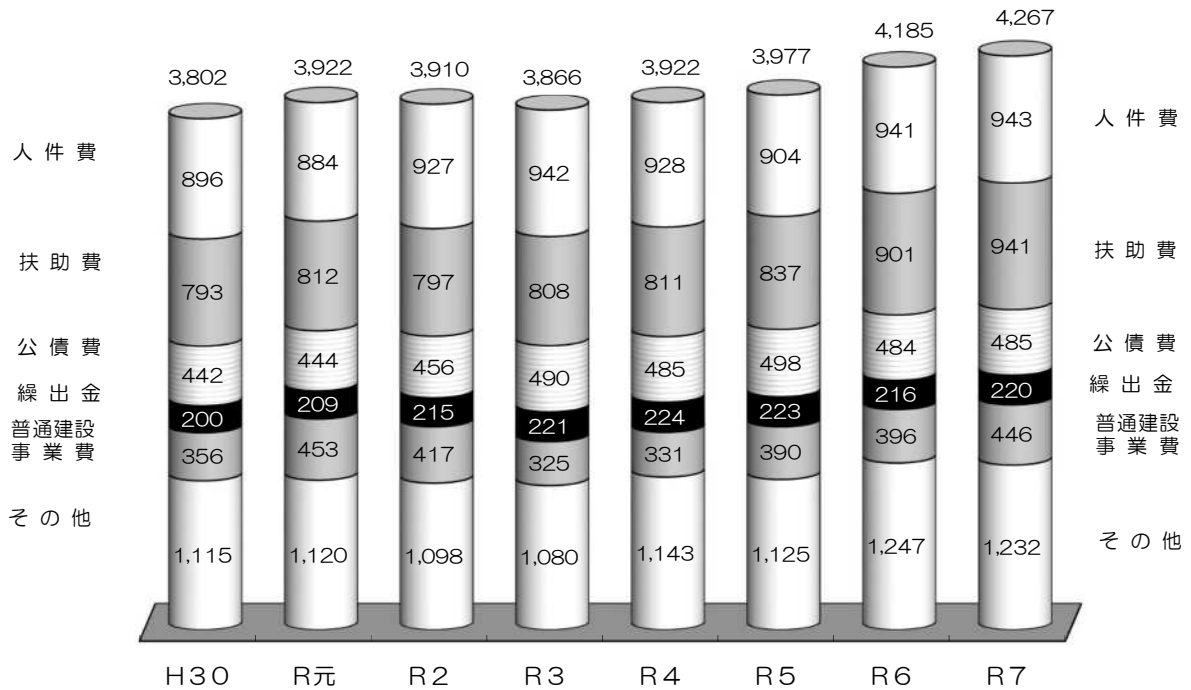
### (2) サービスに充てる収入内訳



## 5 歳出の詳細について

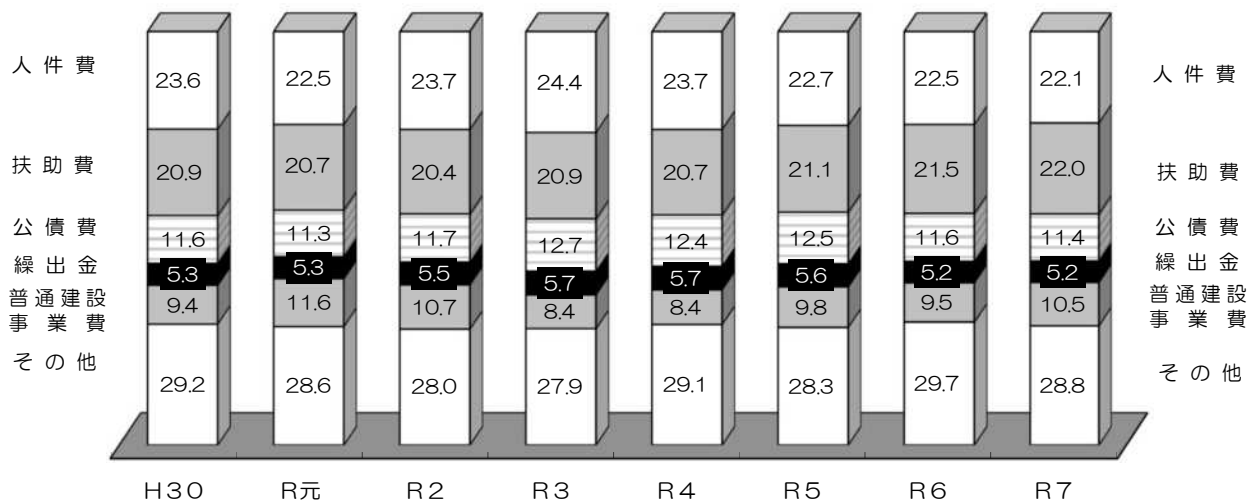
### (1) 歳出規模の推移

単位：億円



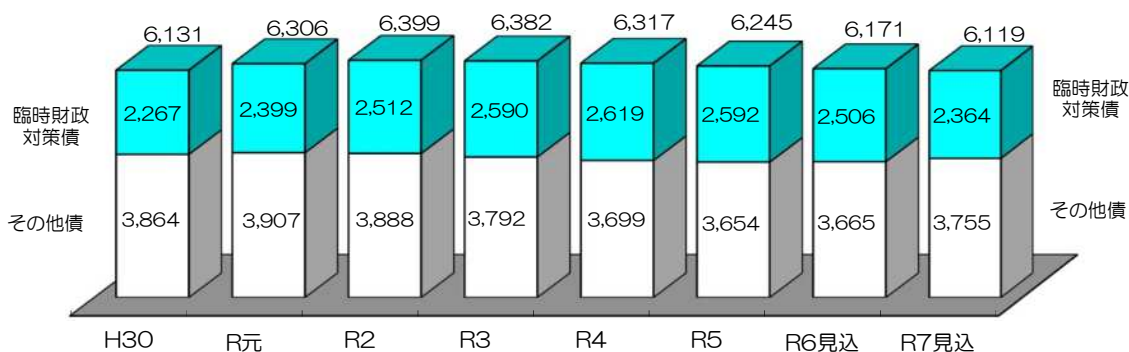
### (2) 歳出構成比の推移

単位：%



### (3) 市債残高（一般会計）の推移

単位：億円



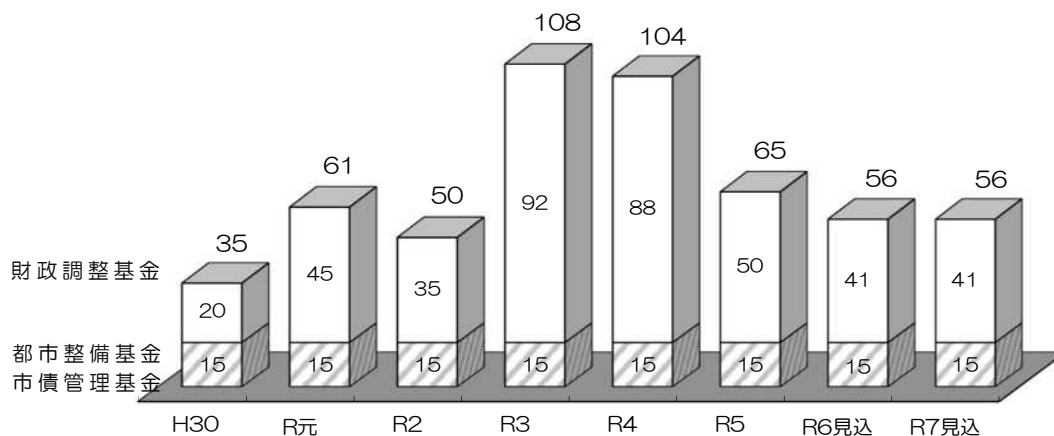
※R6見込、R7見込は、繰越を含んだ決算見込

※臨時財政対策債は、地方交付税の振り替え財源。返済にかかる費用が地方交付税で措置される。

臨時財政対策債を除く市債残高は、近年、減少傾向にありましたが、令和6年能登半島地震の災害復旧債の借入を予定していることなどから、令和7年度末にかけては増加する見込みです。

### (4) 基金現在高の推移

単位：億円



本市の財政状況は、市税収入が伸び悩む中、社会保障関係費や公債費のほか、施設の維持補修費の増加等により、基金の取り崩しによる財政運営が続いてきましたが、平成30年度当初予算編成からは基金の取り崩しを行わず、収支均衡を図っています。

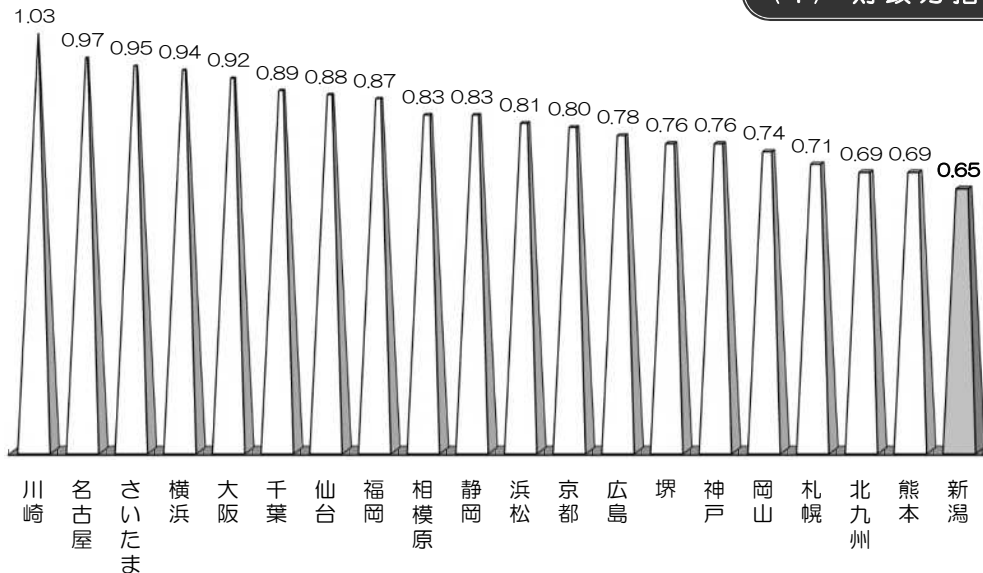
不動産売却収入の積み立てなどにより、近年は緊急時に必要な一定の水準を確保していましたが、令和6年能登半島地震への対応のため、財政調整基金からの繰入を行っており、令和6年度末の基金現在高は減少する見込みです。

令和7年度当初予算編成では基金の取り崩しを行わず、収支均衡を図っています。

## 6 他都市との財政状況の比較（令和5年度普通会計決算）

本市の財政状況を、他の政令市の決算と比較しました。  
 指標により大きいほうが良好であったり、逆に小さい数値のほうがより健全であると判定されるものがありますが、以下の比較は左側に位置する団体ほど相対的に良好な財政状況であると言える並びになっています。

### (1) 財政力指数

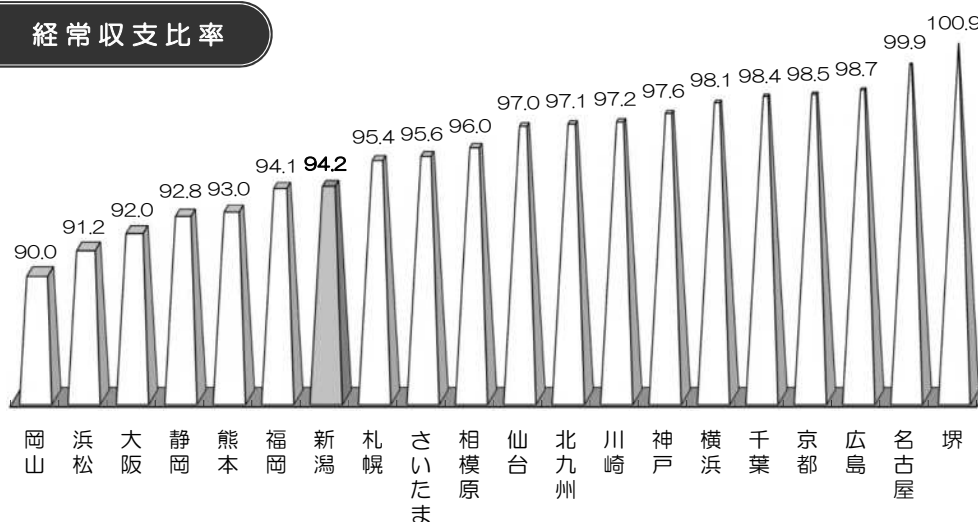


#### ◆ 財政力指数

地方公共団体の財政力を表す指標で、その団体が標準的に収入しうる市税などの歳入を分子に、その団体が標準的水準で行政を行った場合に要する経費を分母に計算するもので、指数が高いほど財源に余裕があるといえます。

本市は他の政令市に比べ低い水準にあることから、拠点性を高める取り組みの強化を始め、企業誘致や雇用の確保、交流人口の拡大等による地域経済の活性化に積極的に取り組むことにより、安定した税収の確保に努めます。

### (2) 経常収支比率



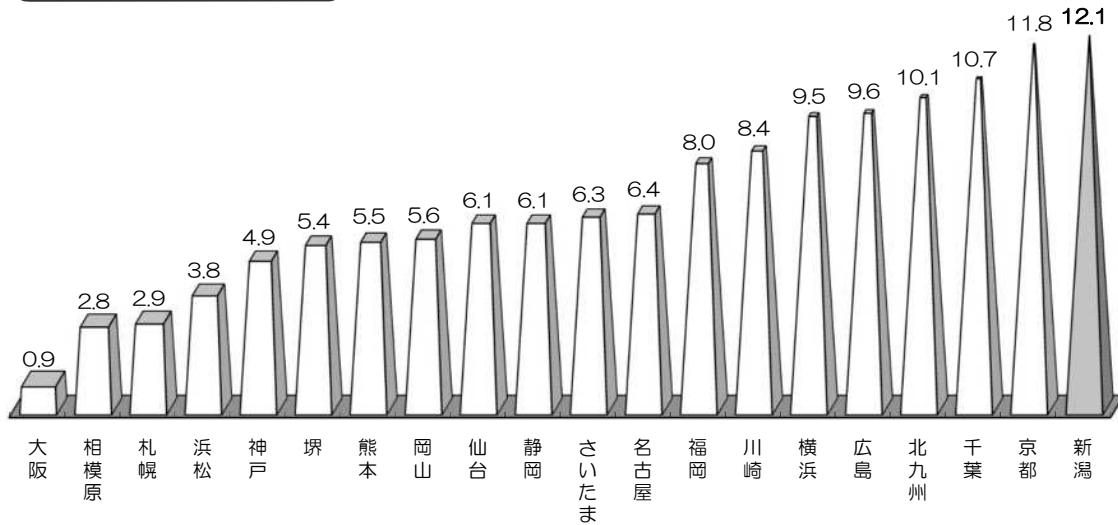
#### ◆ 経常収支比率

財政構造の弾力性を表す指標で、市税などの経常的に歳入される一般財源に対し、人件費、扶助費、公債費などの義務的な経費が、どれだけ占めているか比率で示されています。

本市は他の政令市に比べ良好な位置にあり、より柔軟性があると言えますが、この比率が低いほど臨時的な財政需要に対して柔軟に対応できることから、必要な施策に組み込みながら、経常収支比率のさらなる低減に努めていきます。



### (3) 実質公債費比率

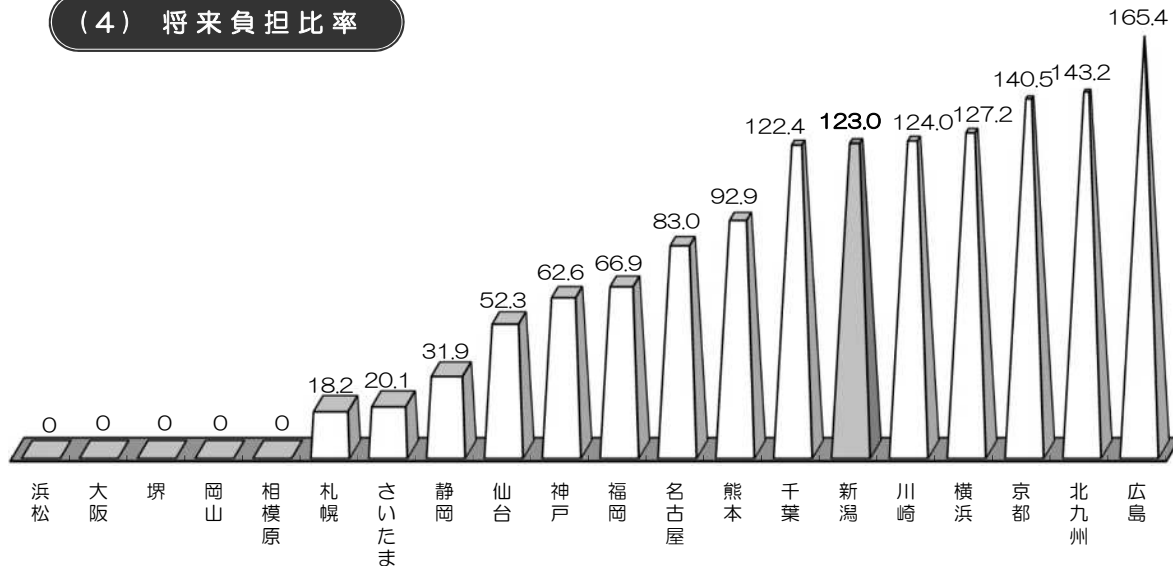


#### ◆ 実質公債費比率

地方公共団体における、公債費による財政負担の度合いを判断する指標で、この数値が「18.0」以上になると総務大臣の許可なしでは市債の発行ができなくなります。

本市は、他の政令市と比べ下位に位置しています。建設事業費の選択と集中や、償還の際に地方交付税措置がある、いわゆる有利な地方債を活用するなど、今後とも、その低減に努めていきます。

### (4) 将来負担比率

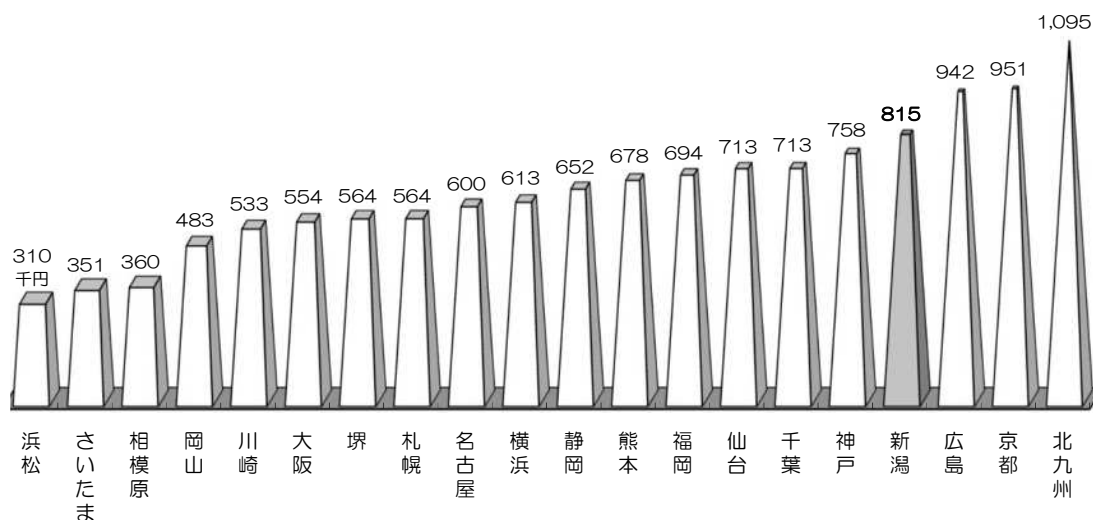


#### ◆ 将来負担比率

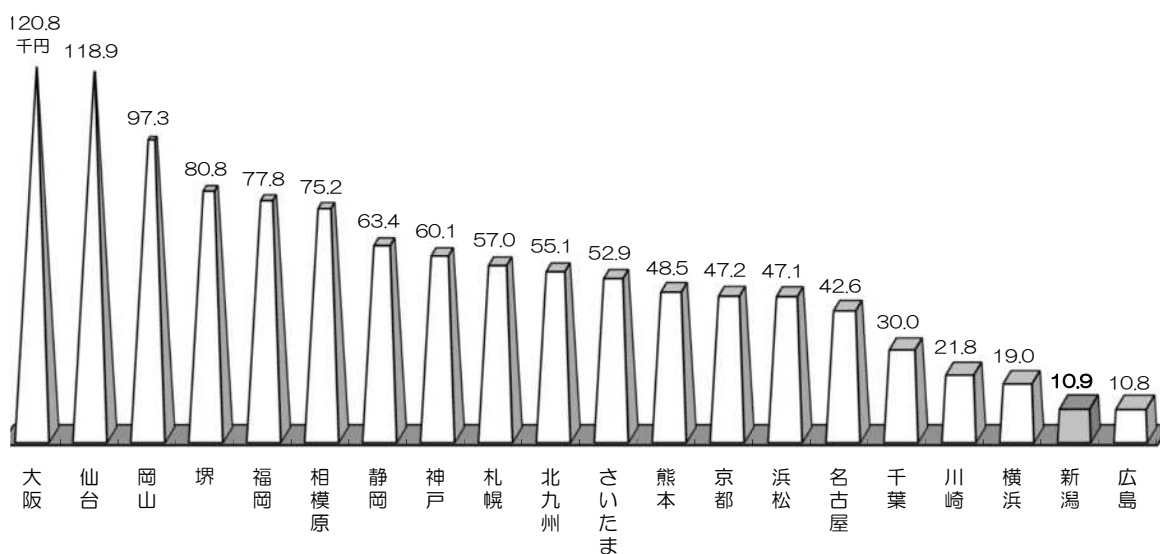
地方公共団体における地方債残高等による将来の財政を圧迫する可能性の度合いを示す指標で、数値が「400」以上になると財政健全化計画の策定等が必要になります。

本市は、他の政令市と比べ下位に位置しています。数値が高いほど、将来世代に対する負担が大きくなることから、市債残高の縮減に努めています。

### (5) 地方債現在高（一人当たり）



### (6) 積立金現在高（一人当たり）



一人当たりで見ただけの場合、地方債現在高は、他の政令市と比べ高位に、積立金現在高は、下位に位置しています。

社会情勢の変化に対応した行財政改革に継続して取り組むとともに、建設事業費の選択と集中により地方債の発行を抑制し、安定した財政運営を行っていきます。





田園の恵みを感じながら  
心豊かに暮らせる  
日本海拠点都市

令和7年2月作成  
新潟市 政策企画部 政策調整課  
〒951-8550  
新潟市中央区学校町通一番町602番地1  
電話 025-226-2066  
メール seicho@city.niigata.lg.jp